

114

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9703218

申請日: 令和05年04月13日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	70代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	鹿児島港本港区エリアは、風光明媚で桜島や錦江湾が一望できます。この地は、集客力の有る鹿児島の観光受け入れの玄関口として、観光・ホテル・商業施設等に特化を提案します。国内外問わず訪れる観光客や、地元の人達で、更に賑やかになる事でしょう。賑やかなタウンスタイルが望まれます。 「ドルフィンポート跡地」は、新設体育館の建設候補地として挙げられているようですが、新設体育館は、公的運動施設の集まった鴨池運動公園隣接地の、鹿児島ドーム一帯17500平方メートルと広い鹿児島市有地に、県と市が協力して建設する事を提案します。 実現すれば、集約した運動施設街として、皆さんが認識しやすくなります。何卒、宜しくお願い致します。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

115

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号:9704289

申請日:令和05年04月13日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女性
5	年代	60代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	鹿児島島の誇り桜島を借景に ドルフィンポート跡地は 市民や観光の方々にも 十分に鹿児島らしさを感じられる場になればと切に願います 緑豊かな公園を基本に ゆっくり出来るベンチを置き 野外音楽堂や地産地消の食の販売や鹿児島ならではの絶品グルメを食せる飲食店など 桜島を眺めたただのんびりするもよし 鹿児島の味を堪能するもよし 時には芸術表現スポットにも使えるような 来たひとが鹿児島に誇りを持ってころからゆったりくつろげる場になればと 切に願います
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

116

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号: 9704239

申請日: 令和05年04月13日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女
5	年代	50代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	自動販売機の数か種類を日本一の多さ並べてみるのはいかがでしょうか。 各市町村の売り出したい商品や個人で売りたい物等… 全国から来られた人、地元の人知らない、食べたことのない物がまだまだあると思います。 宜しくお願い致します。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	



受付 No. (事務局記載欄)

117

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		()		住所	
性別	女	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・ 70代 ・ 80代以上	電話番号 (団体の場合 は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

鹿児島県は自然・歴史・文化・食など他県に見られない豊富な観光資源があります。それらを生かした施設を提案します。

① 自然・歴史・文化施設

北薩・中薩・南薩・大隅・熊毛・奄美に分け、夫々の特色を生かした資料館を作ります。

② 農・水・畜産物の市場

近江市場や錦市場のように鹿児島県の食を揃えた市場

③ 海岸に面したレストラン

錦江湾に浮かんでいるような個性に溢れた様々なレストランを並べ、桜島を眼前に食事を楽しむ。

④ 市電や御楼門を活用し、ウォーターフロントに観光客を呼び込む。

⑤ マリンポートに着いた観光客が必ず訪れる場所としてウォーターフロントを活用

マリンポートは世界中から観光客をお迎えしてお金を使って頂くために作られた施設です。今こそウォーターフロントを活用すべきと思います。



受付 No. (事務局記載欄)

118

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		([Redacted])	住所 [Redacted]
性別 男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・ <u>60代</u> ・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者名も記載) [Redacted] (担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)		<u>可</u> 否	

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL:099-286-3665 FAX:099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

鹿児島県本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

本港区の跡地利用について色々な構想が出ていますが
過去にもスポーツ施設及びショッピングモールの案などが出ています。
が鹿児島は中々知のとおり目の前に横島を市街地に近
将来的には市電の延伸化構想もあります。

私が考えた活用法は市民また県外観光客などが気軽に
利用できる公園を作ればどうでしょうか。

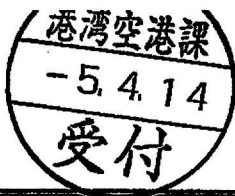
早く言えば公設の仙カン園の公園みたいな施設を安価な
入場料で楽しめるような庭園を兼ね備えた施設、例を上げる
とすれば鹿児島の産業、自然をモチーフの活用を示した展示館
を併設すればどうでしょうか。

以前にショッピングモールなどの案が出たみたいですが鹿児島の場合
天文館がありますので本港区に作っても人流の方が分散化
されてどうしても近いので無理があると思います。

そういう意味で私は今回公設の公園を提案します。

ただしデメリットもあります。それは跡地の地盤の強度だど
鬼いますがそれがクリアできれば可能ではないでしょうか。

※任意様式に記載して頂いても構いません。



受付 No. (事務局記載欄)

119

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		()		住所	
性別	男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

メディアを見ていると、「鹿児島県体育館の建設候補地は本港区エリアへ決定」かのような報道が多いので、大半の県民は「県や県議会で決定したなら、今更反対しても変わらないとの諦めの声」が聞こえる。しかし現状は「まだ決定していない」、県議会が「県体育館建設の反対陳情を否決した」だけに過ぎない。一部には「何でも良い、早く造れ!」との長期的展望力に欠ける県議が居るのは残念ですが、ここは「もっと鹿児島県の稼ぐ力を育てる」ためにも、より良い提案で働き掛ける活動を諦めてはならない。「20年後に今の若者達が必ず後悔するのは間違い無い」問題だから、私は諦めず「県体育館案はもっと良い最適地での建設を。そのために本港区エリアでの建設に反対」を言い続ける事にしている。

●1：本港区エリアでの県体育館建設の反対の理由。

- 1) 「県体育館の建替の必要性」は私も認めるし、新体育館建設に反対はしていない。私は現在の公共運動施設が集っている、鴨池運動公園の隣接地の「鴨池ドームの敷地」がベストとの意見です。
- 2) 本港区での体育館建設の反対理由は、世界を訪ねている外国人も日本全国を知っている県内外の観光プロからも「錦江湾と桜島を目の前にした鹿児島港は最高のビューポイントだ。世界に誇る自然景観を活かして開発すべき」と指摘される。何故「鹿児島県人は『地域の宝を活かそう』と行動しないのか?」と不思議そうな顔をされる。
- 3) 本港区エリアは「鹿児島市の中心市街地に隣接した広大な超一等地」だから、「20年後の鹿児島経済の発展にも寄与する施設」を造るべきである。「県体育館を造れる最適地は他にも在るのに、今は空地だからと超一等地に造る必要の無い体育館建替用に使う」との単純発想こそ、「鹿児島の賑わいのある稼げる街造り構想の理念」からは大きく懸け離れている。体育館建設で失う代償の方がはるかに大きい場所である。
- 4) 検討委員会の最後になって「建物名称がスポーツ・コンベンションセンター」と変更されたが、日本中探しても「一建物の名称」では聞かない造語の名称で、利用主目的が体育館なら「誰でも判り易い体育館かアリーナ」とするのが普通の発想である。「スポーツ・コンベンションセンター」とは、「スポーツ施設等の集った運動公園全体の場所を表す呼称」として使うのが一般的である。県当局が唐突に「実態は体育館なのに、コンベンション機能が主施設かと勘違いされる名称へ変更」したのは、県民を「勘違いさせるためのネーミング変更」と私には思えてならない。(完成後は、他県人からは「必ず勘違いされる」のは間違いないだろう!)

●2：県体育館は、もっと良い適切地での再検討を!

- 1) 鴨池地区に体育館建設の適切な候補地が在る。現県体育館(10,000㎡)の隣接地の「鹿児島市有地の鴨池ドーム一帯 17,600㎡」が最適候補地と提案する。鴨池ドームは2007年までロッテオリオンズが鹿児島キャンプに来ていた時に、他県のキ

キャンプ地同様に雨天練習場をと「50×60M=3000 m²のドーム」を、鹿児島市が建設した。しかしロッテは翌年からより条件の良い沖縄石垣市へキャンプ地を移動した。今では「フットサルの練習」等に使用されているが、市中心部に在る広大な土地だから、もっと有効活用出来ないかと言う意見は多い。現在の利用者用の代替施設を造る場所は、隣の現体育館敷地等を含めて探すのは難しく無いと思う。

- 2) 鴨池ドーム敷地に「県と鹿児島市が協議し直し、新県体育館を建設」すれば、現体育館の隣接地だから現在地の再活用も可能となる。更に既存の二つの野球場（県営と市営）・陸上競技場・テニスコート・サブグラウンド・スイミングプール・武道館・広い公共駐車場等の各種運動関連施設の隣接地となるから、当に「鴨池地域一帯が『スポーツ・コンベンションセンターの名称』に相応しい鹿児島県総合運動公園」となれる。（全国には県名を頭に付けた総合運動公園の設置例は多い。）
- 3) 既存の市電やバス等の公共交通機関や、広い市営駐車場も活用できるし都市計画的には最適の候補地と言える。何故鹿児島県は「総合運動公園としての集約化」を考えずに、「運動施設の集中している鴨池地区と離れて、収益性の乏しい県体育館を1棟だけ、超一等地に建設するのか？」が理解できない。（皆さんも不思議と思われませんか？）
- 4) 「本港区エリアにはどんな施設の建設が理想的か！」と言えば、「錦江湾と桜島の景観を楽しめる都市公園が理想」と私は言いたい。
しかし鹿児島市の中心市街地に隣接した超一等地だから、「錦江湾の海岸線の美しさと桜島との一帯的景観を活かし市民が楽しめると共に、天文館等の周辺市街地の活性化へも貢献する施設」の建設案がベストであろう。（横浜や神戸と同様に、「港を活かした街造りを目指して、港湾管理指定地域の見直し」が前提条件である。）
- 5) 本港区エリアでの県体育館は何故ダメなのか？ 理由は「新体育館の4階建の実際高は約30mとなり、一般建物の8階建に相当するほど高い。横は200メートルの大型軍艦並みの構造物」が座る、大き過ぎる建物だから景観の障害となる。
「桜島と錦江湾の一帯的景観」は鹿児島人には見慣れた風景だろうが、県外の識者からは「羨ましい景観を活かして使うべき地区だ！」と教えられる。
- 6) 体育館は県内小中高生の試合で主に利用されるから、天文館の商業地が思うほど人の回遊性も集客力も消費額増加も期待できないだろう。新体育館での「プロスポーツ利用はバスケット主体」との事だが、「鹿児島レブナイズ」に遠慮せず言わせて貰えば、「鹿児島の観客動員数の現状」では経済効果は少ないと思われる。
沖縄ゴールデンキングスの本拠地のバスケット専用の沖縄アリーナは、6階建て1万人収容で音響設備も格が違う上に「B1リーグで優勝を争うチーム」であり、沖縄県民のバスケット熱の入れ方は日本一と言われる。それでも昨年の入場者数平均は8000人と言われ、B1リーグ集客数第5位の横浜は平均4000人に過ぎないとの事だ。鹿児島チームの集客予測数は何人なのですか？ 本当に集まりますか？
（学校の体育館は何処でも正門近くに造る例は聞かず、敷地の角に造るのが普通で

ある。今回は「鹿児島県の表玄関」とも言える最高の景観の場所の風景を壊してまで建てるとは、都市デザイン的には理解し難い計画である。）

- 7) 県体育館基本構想委員会の報告では「体育館で85%を利用」し、残り15%をライブや展示会等で使うと発表していた。85%が体育館利用では周辺地区への回遊性や消費増による経済効果は期待するほどは無いと思われた。それでは「鹿児島県の一等地を占有使用するには経済効果は低過ぎる」と私は反対した。すると本港区活用検討委員会では「体育館の利用率70%と低く説明し、収益性の高そうな他分野の利用率を増やして説明する様な御都合主義は公務員としては止めて欲しいと思う。
- 8) 鹿児島県は「室内スポーツ団体連盟からの強い要望に応える」と説明するが、連盟は過去に中央駅裏案でも県庁横案でも賛成していたのだから、「新体育館の早期建設が第一要望であって、鴨池地区でも何ら問題は無い」はずである。室内スポーツ団体も「地域の経済効果に目を向ける」だけの大局的な考えを持って貰いたいものだ。連盟構成員には「何処でも良いから早く造って」と言う人は居る。

●3：本港区エリアでの施設計画は、「鹿児島の稼げる賑わいある拠点作り」を第一に！

- 1) 鹿児島県を今後発展させるためには「人口減少対策と地域経済の活性化」である。人口はピーク時から47万人・23%も減り今や158万人となり、今後も大幅な減少傾向は続くと予測されている。鹿児島県の地域経済の活性化対策としては「県外からの交流人口を増やし、インバウンドや富裕層が訪れるだけの魅力ある集客施設を整備し、外貨を稼ぐ対策」を急ぐ必要がある。鹿児島県が「今後の地域間競争に勝ち残る」には、県も商工会議所のレポートでも「最優先課題は稼げる力」を目標に掲げている通りである。だからこそ「稼げそうな施設」を早く造る必要がある！
- 2) 「集客力も収益力もあまり期待出来ない」うえに、超一等地の本港区エリアで、錦江湾や桜島の景観を台無しにする体育館建設は止めて、それより「県経済の発展効果が確実に計算出来る施設の建設案」の検討を進めるべきだ。過去の集客数が200万人以上だったと聞く「旧ドルフィンポート」よりも集客力が高く、そして低層分散型の建物群にして、「地域の景観を護り、稼げて賑わいのある街造り構想に合う施設」を考えるのが常道と考える。
- 3) 「城山展望台からも、主要道路からも桜島は見える！」と呑気に言う人達が沢山居るが、「目の前に煙を吐く桜島が錦江湾と一帯となって見える迫力があり、更に旅客船も出入りする港が在る場所」だからこそ、県外の御客様へ感動を与える場であって、体育館の裏庭になっては「世界に誇れる観光港湾都市」とは言えなくなる。
- 4) 塩田知事は知事選の選挙演説では「鹿児島を夢のある稼げる街造りへ発展させたい。それにはコンベンション等の建設構想を！」と提唱されていた。県当局は「実態は体育館なのに、最後になり日本中に例の無い新造語のスポーツ・コンベンションセンターの名称を作り出して、『検討委員会の議論を尊重する』と言った知事を取り込んだ！」と私には思われてならない。知事は「県職員と県議が『そこまで言うなら、

否定し難くなった』と迫認された」と私には思えてならない。県職員も県議も「今回は、もっと知事の最初の思いを付度して欲しかった」と思うし、「知事の本音は本物のコンベンションを造りたかったはず」と私は考えている。

- 5) 今後の本県成長への波及効果が大きい「交流人口や観光客を増やす」には、鹿児島県の特産品（黒牛・黒豚・黒薩摩烏・黒麹芋焼酎・黒酢等の農畜産物や加工食品類）を中心に、「材料で売るより、付加価値は10倍高いと言われる郷土料理店街」や、地場産品や伝統工芸品を来客が体験し購買が出来る『鹿児島の食と特産品を総合観光センター』を造る事を提案する。そして近場に旅客船が出入りする港（マリンポートからの高速船の直行運航使用ドックも期待）と一体化した「錦江湾の景観を楽しめる海洋型観光施設や、ライブやイベントにも大規模集会場（宴会用厨房設備付が条件）」等の施設群を造れば、それこそ「本物のコンベンションセンター」となり、体育館建設より何倍も地域の活性化へ寄与できるのは間違いない。
 - 6) 体育館の使われない時間にイベントを一部取り込む程度の中途半端な施設では、「専用施設を造っている福岡や長崎や熊本や宮崎との都市間競争」には勝てない。鹿児島県は「食材と景観は間違いなく日本一や九州一が多いのだから、それ等を活かした集客力の高い施設」造って欲しい。それこそが「未来への夢であり、20年後の若者達に贈る資産造りだ」と思う。体育館建設よりも天文館地区との一体的な経済効果の期待にも応えられるはずである。なぜ今回は「バンケット設備も不十分な、中途半端な体育館仕様の施設」に、名称を変えた程度で御茶を濁すのか理解できない。
 - 7) 県議会総合政策建設委員会の基本構想検討段階で幅広く検討したと聞いていたが、昨年末の県議会では「多くの反対陳情を、県民の見える場での議論は無く簡単に不採用とした自民党議員には、「長期ビジョンの欠如」にガッカリした。（採決で議場を自主退席された2名の自民党議員だけは高く評価する。）
- 県議の最大の役目は「20年後の鹿児島県民の生活を、より豊かにする政策創り」のはずである。「もっと良い代替適地が近くに在るのに、『たかだか体育館の建設』を、国内景観では超一等地の本港区エリア内で推し進めることが、本当に未来の鹿児島が目指すべき街造り構想に相応しい」と思っている議員には反省を求めたい。今回の選挙で議員として選ばれた事で、新しい感覚で取組んで欲しいものと期待する。

●4：鹿児島市計画の「サッカー・スタジアムは何処」で、検討すれば良いのか！

- 1) 鹿児島市は「サッカー・スタジアム建設は本港区で」と執着しているが、年間20試合程度しか使わない「屋根付き天然芝サッカー・スタジアム」の年間集客予測数は40万人と県体育館よりも更に少ない。下鶴市長は「欧州のサッカータウンを参考にした街造り構想」を話されるが、日本では「サッカー王国と言われる静岡県」でも、集客や運営資金では地元大手企業に多大な応援を貰っているのが実情である。「スポーツ見学に、また賭け事を含めて多大な金を投ずる欧州の国民性」や、「6万人のスタジアムが何時も満員となる欧州のスポーツ市場の規模」に比べて、「日本リーグのJ1昇格定着も未だ先の先」と思われる「鹿児島サッカーの現状」も考える必要

がある。私はサッカー・スタジアム構想に反対しているのではない。「もっと可能性の高い現実的な建設場所での検討の遣り直しを急げ」と提案しているのです。

- 2) 「ドルフィンポート跡地でのサッカー・スタジアム建設案」は、県有地であり県体育館計画の変更を求める事や、更にウォーターフロントパーク敷地まで割り込む案だから、県当局も県民の抵抗も大きいと言える。他の候補地の「浜町の土地所有者からは協力出来ない」と表明されたし、「住吉町は敷地が狭く、港湾施設の埋立てが前提」だから、許認可や工事に最低10年以上は掛かる問題がある。Jリーグ本部が「J2昇格の最低条件を10年以上も待ってくれる」とは思えないし、そうすると「鹿児島市のサッカー・スタジアム構想は全て頓挫してしまう可能性」が大きくなる。
- 3) 下鶴市長は富裕層を取込む計画と話されるが、県内にはスポーツ観戦に高額な出費をする客層は多くないと思う。だから鹿児島県民よりも多くの消費や出費が期待出来そうな県外客に目を向けるべきで、その様な県外からの応援団には「JR便や高速道路網に便利な谷山の農業試験場跡地は最適地」と言える。県外からの富裕層は試合観戦に熱中する人達だから、「スタンドから桜島の景観を楽しみに集まる常連客」は考えられないと思うし、更に「新体育館とサッカー・スタジアムの両方」が並んで建てられれば、錦江湾と桜島の一等景観が全て裏庭になってしまうだけである。新聞で「桜島が間近に見えるスタジアムは素晴らしい」と言う選手が居たが「もっと試合に集中してよ」と私は言いたい。サッカー場はサッカーを楽しむ会場のはず。
- 4) 「サッカー・スタジアムの建設候補地」としては、「谷山の県農業試験地跡は最適地」と推奨する。今回のサッカー・スタジアム計画は「J1リーグ昇格条件が屋根付き収容規模15,000人」以上と規定されているから、県体育館の2倍の客が集まる可能性がある。また県外からのアウェー応援団が多数駆け付けるから、大量輸送の交通機関が便利な場所が最適地と言える。鹿児島中央駅からJR指宿線へ乗り換えて慈眼寺駅まで17分、そこから徒歩5～6分の場所である。また車利用者には高速道の谷山インターから5分で着く。(先日も「志布志から高速道路を走って来たら、谷山は1時間少しと近かった」との驚きの声を聞いた。)両方の交通網に便利で、広い場所が確保できる条件をクリアーできるのは「鹿児島市内では谷山が最適地」と言える。(鹿児島市内に、他により良い場所がありますか?)
谷山には宿泊施設が無いという可笑しい反対論者が居るが、「需要が施設を造るとの経済原理」を知らない人達の話に過ぎない。取るに足らない反対論である。
- 5) 所で、最近の谷山地区の発展状況や道路の整備状況を知らない人達が反対していると聞く。JR指宿線は「線路も駅舎も高架式へと整備され、谷山地区は交通至便な街へと変貌している実態」を実感して欲しい。(「昔の谷山は不便な田舎だったとのイメージ」で語る反対意見者が何と多いことか!) 県外客には「交通面では谷山は大変便利な地区」である。しかも県農業試験場跡地は50,000㎡と広く、地価相場は本港区や鴨池地区に比べ遥かに格安だから、必要十分な面積を「県と市が交渉協議する事には何ら問題は無い」と思われる。鹿児島市の地域バランスの良い発展に

も、鹿児島県や全国のサッカーファンのためにも「県と市の相互協力」を期待するものである。「ユナイテッドの喜入サッカー練習場と、中山地区の鹿児島ふれあいスポーツランドと連携して考え、そして鴨池地区での新体育館の建設と、『ドルフィンポート跡地での稼げる街造り構想』とのセットでの開発を実現」出来れば、「何れの施設にも便利な未来に夢を持てる計画だ」と提案する。

●5：鹿児島県と鹿児島市の相互協力による、最適な施設配置計画の再検討を。

- 1) 鹿児島市長が「鴨池ドームの敷地を、新県体育館候補地として話合う姿勢」を示して貰えば、本港区エリアでの賑わいある街造り構想も実現する可能性が高くなる。聞く所では「知事が市長へ鴨池ドーム案を話題にされたが、市長が現在利用中と返事した」との話らしいが「県当局から市役所へ公式申込した話」は聞かない。「県と市も対等の目線に立って、利用者の県が謙虚に市へ相談する姿勢」で取り組めば、今まで相互協力した施設は何例も有るのだから、今回も県民目線の考えで話し合う事を期待すると共に、県議や市議が積極的に取り組んで欲しいと思う。
- 2) 鹿児島市有地の鴨池ドーム（17,600 m²）用地と、県有地の農業試験地跡地を相互に交換利用して、『県体育館とサッカー・スタジアムの両施設』を建設出来ればベストと言う事情通は多い。前に述べた通り、本港区エリアは「将来増加が見込める交流人口やインバウンドや富裕層向けの観光施設や本格的コンベンション等と、更に錦江湾を活かした海浜型施設」等を計画的に整備するなら、「20年後の鹿児島の発展への期待は大きくなる！」との提案は、近辺の経営者にも将来を担う若者達にも十分に理解して貰えると思う。
- 3) 「本港区エリアの他の候補地2カ所での『鹿児島市のサッカー・スタジアム構想の実現の可能性』は非常に厳しい」と考えられる。そこで1月18日に有志で県財産活用対策室へ「県農業試験場跡地の民間への売却開始を、昨年末から更に2年間の先送りを求める審査請求を提出」した。それは「本港区でのサッカー・スタジアム建設が困難」となった時に、鹿児島市内で残された代替候補の最適地を確保しておく目的からの行動であった。これもダメなら鹿児島市内でのサッカー・スタジアム候補地探しは難しくなる。そうなれば周辺の市町が直ぐに手を挙げるだろう。その時には「鹿児島市は反対を出来ない」事を市民は判っておくべきと思う。
- 4) 昨年末から開始された「鹿児島本港区エリア利活用検討委員会」を傍聴したが、「県体育館建設候補地として、鴨池ドーム敷地案も議論」して貰えば、賛同を示される委員は多いと感じた。是非議題として取り上げて頂きたいと提案するものです。

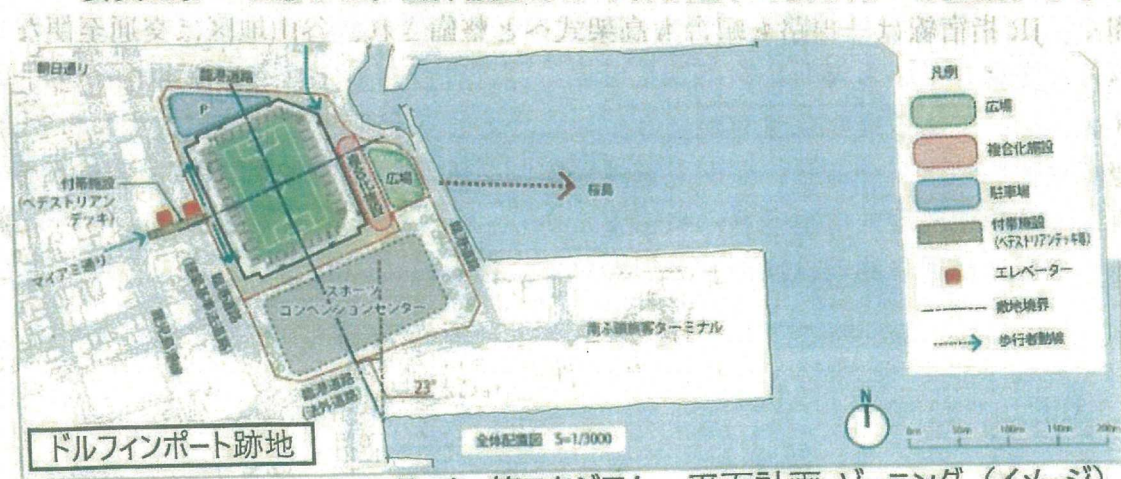
がある。私はサッカー・スタジアム構想に反対しているのではない。「もっと可能性の高い現実的な建設場所での検討の遣り直しを急げ」と提案しているのです。

- 2) 「ドルフィンポート跡地でのサッカー・スタジアム建設案」は、県有地であり県体育館計画の変更を求める事や、更にウォーターフロントパーク敷地まで割り込む案だから、県当局も県民の抵抗も大きいと言える。他の候補地の「浜町の土地所有者からは協力出来ない」と表明されたし、「住吉町は敷地が狭く、港湾施設の埋立てが前提」だから、許認可や工事に最低10年以上は掛かる問題がある。Jリーグ本部が「J2昇格の最低条件を10年以上も待ってくれる」とは思えないし、そうすると「鹿児島市のサッカー・スタジアム構想は全て頓挫してしまう可能性」が大きくなる。
- 3) 下鶴市長は富裕層を取込む計画と話されるが、県内にはスポーツ観戦に高額な出費をする客層は多くないと思う。だから鹿児島県民よりも多くの消費や出費が期待出来そうな県外客に目を向けるべきで、その様な県外からの応援団には「JR便や高速道路網に便利な谷山の農業試験場跡地は最適地」と言える。県外からの富裕層は試合観戦に熱中する人達だから、「スタンドから桜島の景観を楽しみに集まる常連客」は考えられないと思うし、更に「新体育館とサッカー・スタジアムの両方」が並んで建てられれば、錦江湾と桜島の一等景観が全て裏庭になってしまうだけである。新聞で「桜島が間近に見えるスタジアムは素晴らしい」と言う選手が居たが「もっと試合に集中してよ」と私は言いたい。サッカー場はサッカーを楽しむ会場のはず。
- 4) 「サッカー・スタジアムの建設候補地」としては、「谷山の県農業試験地跡は最適地」と推奨する。今回のサッカー・スタジアム計画は「J1リーグ昇格条件が屋根付き収容規模15,000人」以上と規定されているから、県体育館の2倍の客が集まる可能性がある。また県外からのアウェー応援団が多数駆け付けるから、大量輸送の交通機関が便利な場所が最適地と言える。鹿児島中央駅からJR指宿線へ乗り換えて慈眼寺駅まで17分、そこから徒歩5～6分の場所である。また車利用者には高速道の谷山インターから5分で着く。(先日も「志布志から高速道路を走って来たら、谷山は1時間少しと近かった」との驚きの声を聞いた。)両方の交通網に便利で、広い場所が確保できる条件をクリアできるのは「鹿児島市内では谷山が最適地」と言える。(鹿児島市内に、他により良い場所がありますか?)
谷山には宿泊施設が無いという可笑しい反対論者が居るが、「需要が施設を造るとの経済原理」を知らない人達の話に過ぎない。取るに足らない反対論である。
- 5) 所で、最近の谷山地区の発展状況や道路の整備状況を知らない人達が反対していると聞く。JR指宿線は「線路も駅舎も高架式へと整備され、谷山地区は交通至便な街へと変貌している実態」を実感して欲しい。(「昔の谷山は不便な田舎だったとのイメージ」で語る反対意見者が何と多いことか!)県外客には「交通面では谷山は大変便利な地区」である。しかも県農業試験場跡地は50,000㎡と広く、地価相場は本港区や鴨池地区に比べ遥かに格安だから、必要十分な面積を「県と市が交渉協議する事には何ら問題は無い」と思われる。鹿児島市の地域バランスの良い発展に

も、鹿児島県や全国のサッカーファンのためにも「県と市の相互協力」を期待するものである。「ユナイテッドの喜入サッカー練習場と、中山地区の鹿児島ふれあいスポーツランドと連携して考え、そして鴨池地区での新体育館の建設と、『ドルフィンポート跡地での稼げる街造り構想』とのセットでの開発を実現」出来れば、「何れの施設にも便利な未来に夢を持てる計画だ」と提案する。

●5：鹿児島県と鹿児島市の相互協力による、最適な施設配置計画の再検討を。

- 1) 鹿児島市長が「鴨池ドームの敷地を、新県体育館候補地として話合う姿勢」を示して貰えば、本港区エリアでの賑わいある街造り構想も実現する可能性が高くなる。聞く所では「知事が市長へ鴨池ドーム案を話題にされたが、市長が現在利用中と返事した」との話らしいが「県当局から市役所へ公式申込した話」は聞かない。「県と市も対等の目線に立って、利用者の県が謙虚に市へ相談する姿勢」で取り組めば、今まで相互協力した施設は何例も有るのだから、今回も県民目線の考えで話し合う事を期待すると共に、県議や市議が積極的に取り組んで欲しいと思う。
- 2) 鹿児島市有地の鴨池ドーム（17,600 m²）用地と、県有地の農業試験地跡地を相互に交換利用して、『県体育館とサッカー・スタジアムの両施設』を建設出来ればベストと言う事情通は多い。前に述べた通り、本港区エリアは「将来増加が見込める交流人口やインバウンドや富裕層向けの観光施設や本格的コンベンション等と、更に錦江湾を活かした海浜型施設」等を計画的に整備するなら、「20年後の鹿児島の発展への期待は大きくなる！」との提案は、近辺の経営者にも将来を担う若者達にも十分に理解して貰えると思う。
- 3) 「本港区エリアの他の候補地2カ所での『鹿児島市のサッカー・スタジアム構想の実現の可能性』は非常に厳しい」と考えられる。そこで1月18日に有志で県財産活用対策室へ「県農業試験場跡地の民間への売却開始を、昨年末から更に2年間の先送りを求める審査請求を提出」した。それは「本港区でのサッカー・スタジアム建設が困難」となった時に、鹿児島市内で残された代替候補の最適地を確保しておく目的からの行動であった。これもダメなら鹿児島市内でのサッカー・スタジアム候補地探しは難しくなる。そうなれば周辺の市町が直ぐに手を挙げるだろう。その時には「鹿児島市は反対が出来ない」事を市民は判っておくべきと思う。
- 4) 昨年末から開始された「鹿児島本港区エリア利活用検討委員会」を傍聴したが、「県体育館建設候補地として、鴨池ドーム敷地案も議論」して貰えば、賛同を示される委員は多いと感じた。是非議題として取り上げて頂きたいと提案するものです。



サッカー等スタジアム 平面計画・ゾーニング（イメージ）



受付 No. (事務局記載欄)

120

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		(かごしましすいぞくかんこうしゃ) 公益財団法人 鹿児島市水族館公社		住所	鹿児島市本港新町 3 番地 1
性別		年代 (○で囲む)	10 歳未満・10 代・ 20 代・30 代・40 代・ 50 代・60 代・70 代・ 80 代以上	電話 番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	099-226-2233 (担当者名 XXXXXXXXXX)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 ・否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

鹿児島港本港区エリアの利活用

(はじめに)

北ふ頭からウォーターフロントパークにかけては、「雄大な桜島」や「波静かな錦江湾」を望める優れた景観に加え、市街地において気軽に海（潮風）を感じられる場所となっています。ここをイベント時だけでなく日頃から市民や観光客が訪れ、この景観等を感じてもらえる場所になるような活用策が望まれます。

1. 現状と課題

(かごしま水族館とイルカ水路)

かごしま水族館は、この本港区の北ふ頭に、平成9年5月30日に開館し、本年度で26周年を迎えます。この間、年に60万を超える人が訪れるなど、地域の賑わいの創出に貢献しています。

現在、「鹿児島の海にこだわり 海を守り 地域と共にある水族館」を基本目標に運営を行っています。鹿児島らしい水族展示の充実はもちろんのこと、地域の賑わいづくりにつながるよう、「イルミネーションやライトアップ」、「水族館ウエディングなどの貸切水族館」、「芝生広場にテーブル・イスの設置やキッチンカーイベント」などのほか、水族館に隣接するイルカ水路においても、「青空イルカウォッチング」、「マンボウ、シイラの季節展示」、「シーカヤック体験」などを実施しています。しかしながら、他に楽しめる施設が無く水族館だけを楽しんで帰られる状況であり、また、全体的に照明施設も少なく、特にさくら橋の下のボードウォークには照明もなく夜間の通行が危ぶまれる状況にあります。

(しおかぜ通り)

しおかぜ通りには、桜島や錦江湾を間近に望める展望所や潮風を感じられるベンチやテーブルの設置はありますが、照明設備が少なく夜間が暗いこと、第一駐車場からのアクセスが悪いことなどから、利用は少ない状況にあります。今後、北ふ頭に寄港するクルーズ船の増加や浮桟橋の整備によるマリンポートからの誘客等で来場者の増が見込まれます。

2. 利活用のアイデア

北ふ頭にあるしおかぜ通りから水族館・イルカ水路（一丁台場を含む）に至る一連のゾーンを桜島・錦江湾の優れた景観や海（潮風）を感じながら歩いて楽しめる、また、ペット同伴でも気軽に飲食ができ、子供が自由に遊べる、そのような空間、いわば、観光・アミューズメント空間にすることで、イベント時だけでなく、水族館の集客力と相まって日頃から人の流れや回遊性が生まれ、地域の賑わいづくりにつながるものと考えます。また、クルーズ

船の乗客やクルーにとっても気軽に楽しめる空間となり、クルーズ船の誘致にもつながるものと考えます。

〈具体例〉

○ [しおかぜ通り]

- ・週末の賑わい創設のため、キッチンカーなどが駐車できるスペースの整備
- ・第一駐車場からの歩行アクセスの改良

○ [観光客・市民の憩いの場の整備]

さくら橋～一丁台場間の広場を桜島側に緊急用道路まで（約10m）広げ、芝生緑地の整備を行い、以下の施設を設置する。

- ・おしゃれなオープンカフェ（ペット同伴可）の導入
- ・ベンチやテーブル・イスの設置
- ・こども広場（コンビネーション遊具）の整備
- ・桜島をバックに野外ステージを整備

○ [ゾーン全体]

- ・しおかぜ通り～イルカ水路（一丁台場を含む）間の照明設備の再整備
- ・ウォーキングコースの設定

鹿児島港本港区の利活用のアイディア

○ かごしま水族館の取組

館内外のにぎわいづくり



芝生広場にテーブル・イス設置



水族館ウェディング(貸切水族館)



イルミネーションやライトアップ



青空イルカウォッチング

イルカ水路の活用



マンボウ(季節展示)



シーカヤック体験

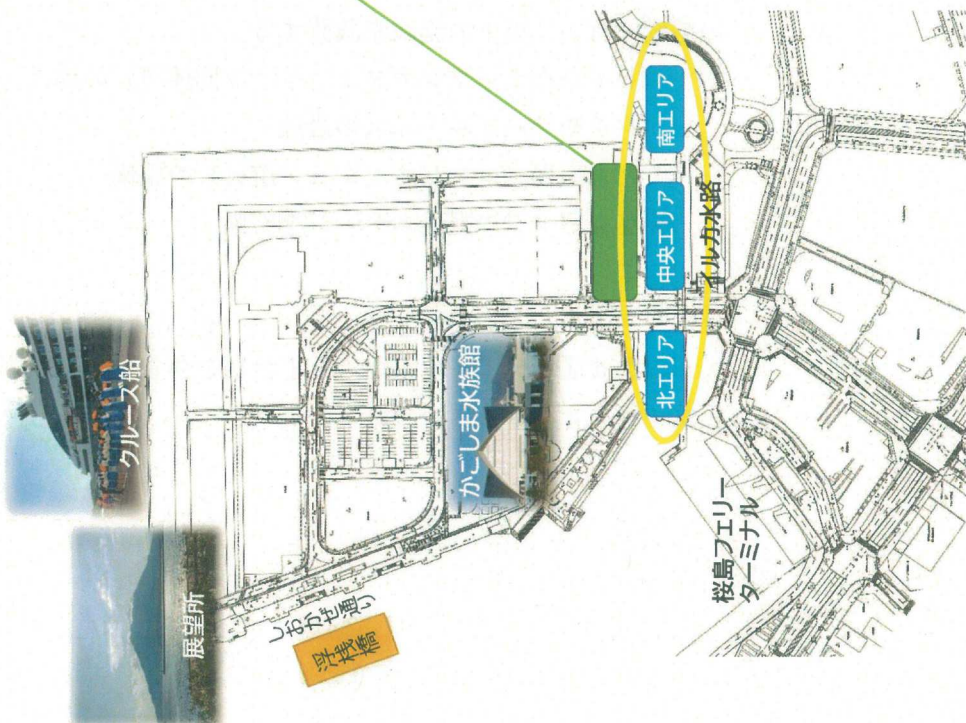
○ 利活用のアイディア

【しおかぜ通り】

・キッチンカーなどの駐車スペースの整備



・県営第一駐車場からの歩行アクセスの改良



【観光客・市民の憩いの場の整備】

・さくら橋〜一丁台場間の広場を拡張し海と桜島を望む芝生緑地を整備

【おしやれなオープンカフェ(ペット同伴可)
ベンチやテーブル・イスの設置
こども広場(コンビネーション遊具)の整備
桜島をバックにした野外ステージ



【ゾーン全体】

・しおかぜ通り〜イルカ水路(一丁台場を含む)間の照明設備の再整備
・ウォーキングコースの設定



受付 No. (事務局記載欄)

12/

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		(個人)		住所	
性別	男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ <u>50代</u> ・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 ☐ 否 ☒		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL:099-286-3665 FAX:099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

※ドルフィンポート跡地での週替わりイベント開催企画を公募

- ・運営形態は官民間問わず、複数の自治体や官民共催等も可
- ・内容等によって参加者を偏らせることのない、全世代型が基本
- ・集客見込みは数千人規模
- ・簡易型の全天候オープンスペース常設によって、集客を後押し
- ・天文館施設との共通プレミアム付き商品券やマネーの発行及び回遊バス運行等を調整
- ・ドルフィンポート跡地については、賑わい創出やスポーツ・コンベンションセンターとしての利活用のみを基本とし、駐車場等の付帯機能は他エリアへ整備

※ウォーターフロントパークならではの自然が感じられる憩いの提供

- ・コンセプトは、来訪者が寛げる水と緑のオアシス
- ・雰囲気にもマッチしたウッドデッキやベンチ、移動式屋台カフェ等を設置

※北ふ頭の既存施設をベースとした活性化

- ・既存建屋の旅客ターミナル、待合所等の恒常的な有効利用が見込まれる必然機能のみに特化した専用スペースの整理統合を実施した上で、寄港クルーズ船及びかごしま水族館の観光客をターゲットとした物産販売スペースを整備
- ・加えて、既存建屋のその他未利用スペースについては、小規模文化・芸術イベントの開催や修学支援施設等としての利活用可能なリノベーションを施し、不特定の集客力の付加強化を図る
- ・上記以外の未利用空きスペースには、駐車場等の付帯機能を整備

※南ふ頭用地の有効活用

- ・既存建屋の旅客ターミナル、待合所等の恒常的に有効利用が見込まれる必然機能のみへ特化した専用スペースの整理統合及び駐車場等の付帯施設整備を含めた土地の有効活用策をとりまとめ、展開実施

※住吉15番街区への補完機能整備

- ・鹿児島港本港区及び周辺エリアの賑わい創出やスポーツ・コンベンションセンター、北ふ頭の文化・芸術・観光振興施設群及び周辺エリアでのMICE開催の能力向上に資する駐車場等の付帯施設を整備

※駐車場からの出庫時における混雑緩和を図るため、北ふ頭、南ふ頭、住吉15番街区へ設ける際のルート整備では、本線合流規制策も含めて検討及び実施

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9708019

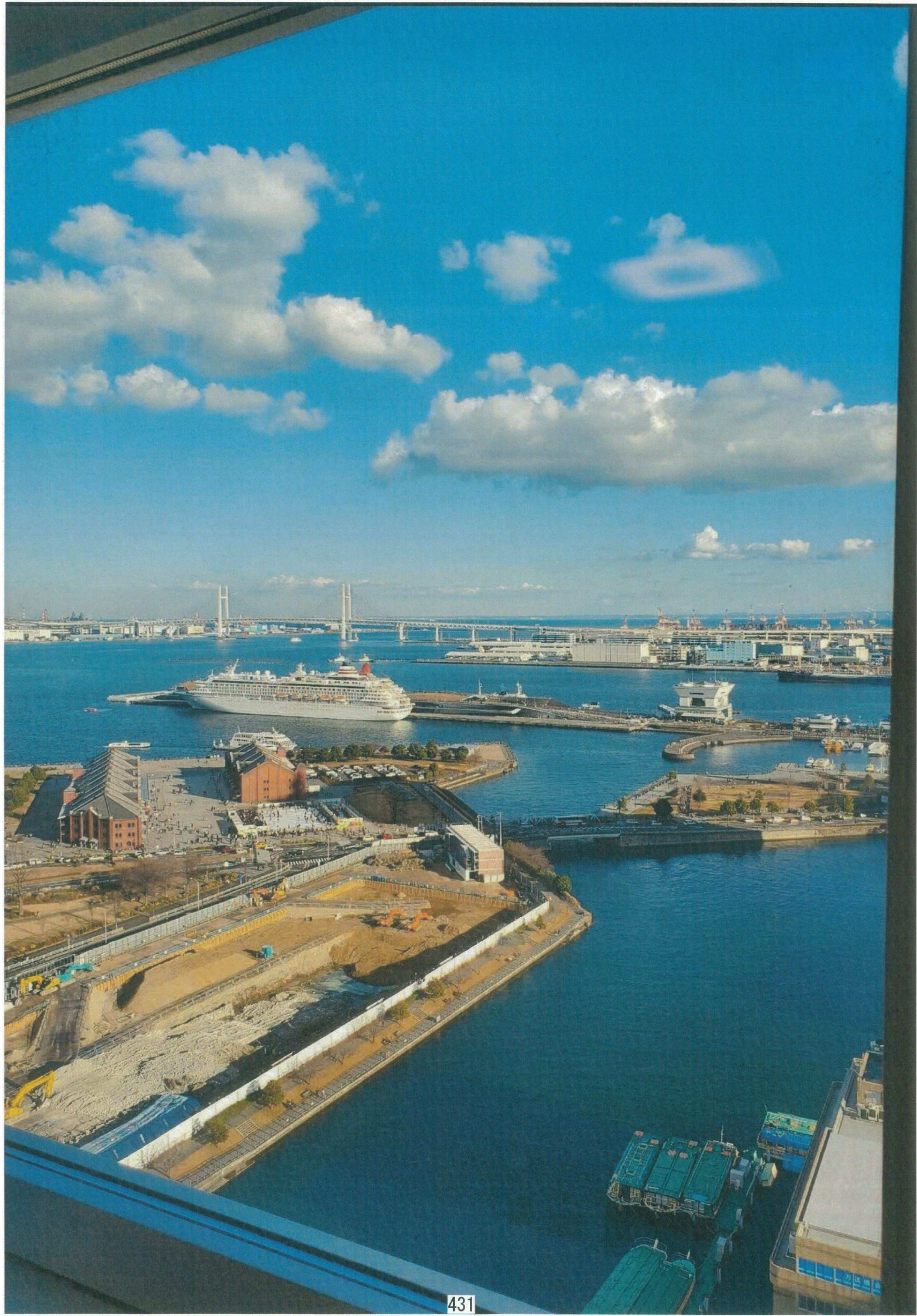
申請日:令和05年04月14日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	50代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	初めまして、現在東京在住の者です。生まれた時から桜島フェリーの発着所前にて、桜島を見て育った者です。ドルフィンポートが無くなり、その後どのように活用されるのかと、大変注目しております。現在、若者を中心にInstagram等のsns等で、ウォーターフロントからの桜島の綺麗な画像を拝見すると共に、東京の人へ見せるとほんとに綺麗だと感動されます。nhkの大河ドラマ、古くは篤姫、西郷どんと県外からの観光客が増えた事も皆さんご存知だと思います。そういう意味でも歴史的な建物が集まる地域のウォーターフロントと言う事で、是非参考にして頂きたくご連絡致しました。 是非、横浜のハンマーヘッド～赤レンガ倉庫～大桟橋～山下公園～横浜中華街～横浜スタジアムと、港未来エリアへのロケーションは、とても整備された、バランスの良いウォーターフロントが広がっています。 勿論、ハンマーヘッドから中華街へは、遊歩道や公園が整備され、季節には、さまざまなイベント(オクトーバーフェスト)などが催されています。 広さ的に違いがあるかも知れませんが、大きい建物や、高い建物も眺めを阻害する事無く、立ち並んでいます。 どこか、鹿児島にも当てはまる街並みを再現できるのではと思います。 是非横浜へ足を運んで、体験してみして下さい。また最近では、天文館へ外資のホテルが出来たようで、中央駅へ人の流れが天文館エリアへも戻りつつあると聞きます。そして、天文館から、いずろ、ドルフィンポート後への人の流れが出来ると、名山町、易居町エリアも、おしゃれなカフェ等が立ち並びエリアへと変化していくのではと思います。また海沿いのウォーターフロント～石橋公園～仙巖園と海沿いの道をつなげて、更にアクセス良くして頂ければと思います。 そして、鹿児島県民、県外の人々が、より良い鹿児島での暮らしが出来るようにお願い致します。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	Screenshot_20230414-110619_Photos.jpg

10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	Screenshot_20230414-111047_Photos.jpg
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	Screenshot_20230414-111406_Photos.jpg
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	Screenshot_20230414-110826_Photos.jpg









123
鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9708310

申請日: 令和05年04月14日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女
5	年代	60代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	鹿児島島の誇りである桜島を借景に展開出来るドルフィンポート跡地。私たち鹿児島県民市民だけではなく、県外国外の方々にも堪能出来る場として活用していきたいものです。 まず、誰でも自由に立ち入れる緑豊かな公園というコンセプトを基本に、数居の低い野外音楽堂や、鹿児島が誇る地産の食を知り買えるショップ、更に地産食材を使った絶品グルメを堪能できる屋台、等などの展開が出来たら、誇りを持ってしかも気楽に楽しく鹿児島をアピール出来る可能性が拡がると考え、以上の案を提案します。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9708375

申請日: 令和05年04月14日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名（個人または団体）	
2	応募者名（ふりがな）	
3	住所	
4	性別	書きたくない
5	年代	40代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	ウォーターフロントである立地をいかし、海や火山、自然の豊かさをテーマとした一帯の総合開発が望ましい。 鹿児島県は観光県でもあるため、「稼ぐ」ことが優先され県民たちの生活の質の向上は後回しにされる印象がある。まずは県民がそれぞれの目的で集いやすい多目的な場所となり、そこが評判となって観光客も訪れる。その順序が守られることを強く願う。 具体的な案としては、ウォーターフロントパークをそのままに、子ども向けの大型遊具を充実させ、県民が散歩をしたり、木陰で読書をしたり、ピクニックをしたり気軽に立ち寄れるリフレッシュできる場とする。ドルフィンポート跡地を低層のカフェ、レストラン、ブックストアもしくは簡易図書館、マーケット、簡易宿泊所、ギャラリー、セレクトされた鹿児島の物産品、オーガニックに限定した野菜や食品の販売など、文化的な特色を出し、他所との差別化をはかる。もちろん、障がい者や高齢者、子育て世代や外国人などが利用しやすいインフラを整える。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号: 9709252

申請日: 令和05年04月14日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女性
5	年代	60代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	再開発＝建物を建てるではなく、イベント企画力や、仕掛けるアイデアが欲しいです。 天文館センテラスが起爆剤にもならないのは、建物自体にも店舗にも魅力がないからでコロナのせいではなく、1回行ったら気が済むからです。 建造物に頼るのではなく、例えば静岡市が『世界大道芸の街』として何十年もかけて作り上げたイベントをご存知ですか？ 世界中から一流パフォーマーが静岡市を目指し、その期間中はホテル全て満室で、街なかいたる場所で世界各国の一流大道芸人が芸を披露します。 ボランティアも洗練されてゴミ分別の仕組みにも感動しました。魅力あるイベントなので何年か通いました。 担当公務員の皆さんにも私費で旅行して実感して欲しいです。 3桁億の税金で建物つくりたいのなら、せめて『作って終わり』でなく、市民県民親子3世代が何度でも行きたくなる物にしてください。 スポーツコンベンションセンターとうたうなら、『スポンジプール』や『ボルダリング』や『スケボーパーク』そして『バスケットボールのゴールだけ』みたいに、お金をかけずにいちいち申請とかしなくても、身体を動かせる施設を市民県民に解放するようにして欲しいです。 夜中に公園でスケボーするなどが禁止したってかわいそうです。 コンベンションセンター屋外にスケボーパークと、バスケットボールゴールだけなら、屋根も壁も不要だし安価にすぐ出来ると思います。 パラリンピックで有名になった『ボッチャ』みたいなスポーツも、自治体側か

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

再開発＝建物を建てるではなく、イベント企画力や、仕掛けるアイデアが欲しいです。

天文館センテラスが起爆剤にもならないのは、建物自体にも店舗にも魅力がないからでコロナのせいではなく、1回行ったら気が済むからです。

建造物に頼るのではなく、例えば静岡市が『世界大道芸の街』として何十年もかけて作り上げたイベントをご存知ですか？

世界中から一流パフォーマーが静岡市を目指し、その期間中はホテル全て満室で、街なかいたる場所で世界各国の一流大道芸人が芸を披露します。
ボランティアも洗練されてゴミ分別の仕組みにも感動しました。魅力あるイベントなので何年か通いました。担当公務員の皆さんにも私費で旅行して実感して欲しいです。

3桁億の税金で建物つくりたいのなら、せめて『作って終わり』でなく、市民県民親子3世代が何度でも行きたくなる物にしてください。

スポーツコンベンションセンターとうたうなら、『スポンジプール』や『ボルダリング』や『スケボーパーク』そして『バスケットボールのゴールだけ』みたいに、お金をかけずにいちいち申請とかしなくても、身体を動かせる施設を市民県民に解放するようにして欲しいです。

夜中に公園でスケボーするなどが禁止したってかわいそうです。

コンベンションセンター屋外にスケボーパークと、バスケットボールゴールだけなら、屋根も壁も不要だし安価にすぐ出来ると思います。

パラリンピックで有名になった『ボッチャ』みたいなスポーツも、自治体側からどんどん提案して欲しい。走るのが遅くても、体力に自信なくても、順位のつかない運動を老若男女楽しめて、デートにも使えるコンベンションセンターなら大歓迎です。

人口減少なのに、収益目論見を多めに試算して、維持費だけ毎年膨れる建造物にだけはしてはなりません！

静岡市が世界中から大道芸人を集める街として成熟しているのだから、いつそのこと鹿児島は、マジックキャッスルでも作って世界中からマジックパフォーマーを集める街になっていくのも面白いかもしれません。

設計図ばかり見るのではなく、頭を柔らかくして、仕掛け・アイデアで彩りある鹿児島になりますようにと願います。

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9711439

申請日: 令和05年04月14日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女性
5	年代	30代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	・基本的には公園として活用する。広場を残して、そこでキャンプやバーベキューができるスペースをつくる。 ・全国で鹿児島だけが県立の美術館がない。現代美術も全くないので、アートセンター、または現代美術館がほしい。 そこでワークショップや図書館、カフェなども作って、市民が気軽に立ち寄れる施設がほしい。 そしてそのすぐそばに公園があり、子どもをそこで遊ばせながら親は学んだりできる場がほしい。 鹿児島は全国的に見ても文化的に遅れている。 青森県は鹿児島と同じ地理的には端に位置しているが美術館がいくつもあり、観光の名所となっている。 桜島がよく見えるロケーションはもっと有効に使うべきである。 体育館の中から桜島は見えるのか？ そこにどうしても必要なのか？ スポーツをしながら桜島を見る必要がないならば、あの素晴らしい眺めの場所に建てるべきではない。 全国でもなかなかない貴重な場所なので、もっと多くの県民や観光客が気軽に立ち寄れる場所にしてほしい。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
----	--	--



受付 No. (事務局記載欄)

127

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		()		住所	
性別	男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・ <u>30代</u> ・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 ・ 否 (○)		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL:099-286-3665 FAX:099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

【ご提案】鹿児島島の思い出つくりのできる複合施設

(主なターゲット)

- 県内在住、あるいは旅行・帰省にきている子連れの家族
- (将来的に鹿児島本港区周辺に外国人向けホテルができる場合には) 海外からの旅行者

(提案の背景・理由)

・鹿児島本港周辺は、いおワールドかごしま水族館、桜島の絶景を望めるウォーターフロント(WF)、イベント船舶の停泊所など、訪れるスポットが複数あり、鹿児島の観光拠点の一つとなっている。今後スポーツ・コンベンション施設が整備され、さらに観光やエンターテインメントの拠点としての重要性が増すエリアとなることが期待される。[1][2]

・子連れ家族の旅行では、特に子供の年齢が低いと旅行先での行動/移動範囲が制限されるため、旅行先の訪問先同士がある程度近隣に集まり、複数の観光体験がパッケージ化されて家族で一日過ごせ複合施設を訪問先として選ぶことが多い(私自身2人の子供を持ち、毎回必ずそうしてます)。例えば、水族館に行った後、休憩を挟んで何かもう一か所くらい1~2程度時間を使えるところが施設内にあるとよい。(参考:国内旅行者に占める子連れ旅行者の割合はおおよそ18~26%程度[3])

・現状の鹿児島本港区は、エンターテインメント(いおワールド鹿児島水族館)、自然(WFなど)の要素を兼ねているものの、それ以外の要素が充足されておらず鹿児島の魅力をパッケージ化したものとは言えない状況であり、丸一日そこで過ごすことはできず、滞在時間も短い。

- 例えば、いおワールドかごしま水族館へ行き、周辺を散策する場合、トータルの滞在時間としては3.5~4.5h程度であると推測される(水族館の見学時間は平均1.5h程度とされており[4]、ランチやショー観覧時間を含めて2.5~3.5hとすると、周辺の散策をしたとしてもトータルの滞在時間はせいぜいそれくらい)
- また、飲食施設は少し離れた場所に点在しており(図1)、エンターテインメント後に子連れで鹿児島の食を楽しむには十分な施設が整備されていないと考えている。(スポーツ・コンベンションセンター整備時には、カフェやキッチンカーなどのためのスペースが整備される予定であるものの鹿児島の食、というイメージの店舗ではないと推察)



図 1: 鹿児島本港周辺を Google map で“ランチ”で検索した画面

(提案内容)

鹿児島本港区で、複数の観光体験が可能な複合施設を導入することを提案する。

・具体的には、現状の“エンターテインメント”、“自然”に加え、“鹿児島の食体験要素”、“鹿児島ならではの体験/ワークショップ要素”の施設を導入する。

(参考：[3]によると、食体験（地元のおいしいものを食べる）は 25～35%が旅行の目的としている。体験を旅行目的とする割合は 5%程度にとどまるが、その他の要素とパッケージ化することで集客も可能と推測する)

“鹿児島の食体験要素”としては、例えば、地の食材などを使った SNS 映えするレストラン（桜島が一望できる）などが考えられる（図 2 はイメージ。写真は逗子市のイタリアンレストラン[5]）。ここに、鹿児島の特産を使った料理を出すことで地元食材のファンを増やし、お土産などの購買意欲向上へつなげることができる可能性もある。

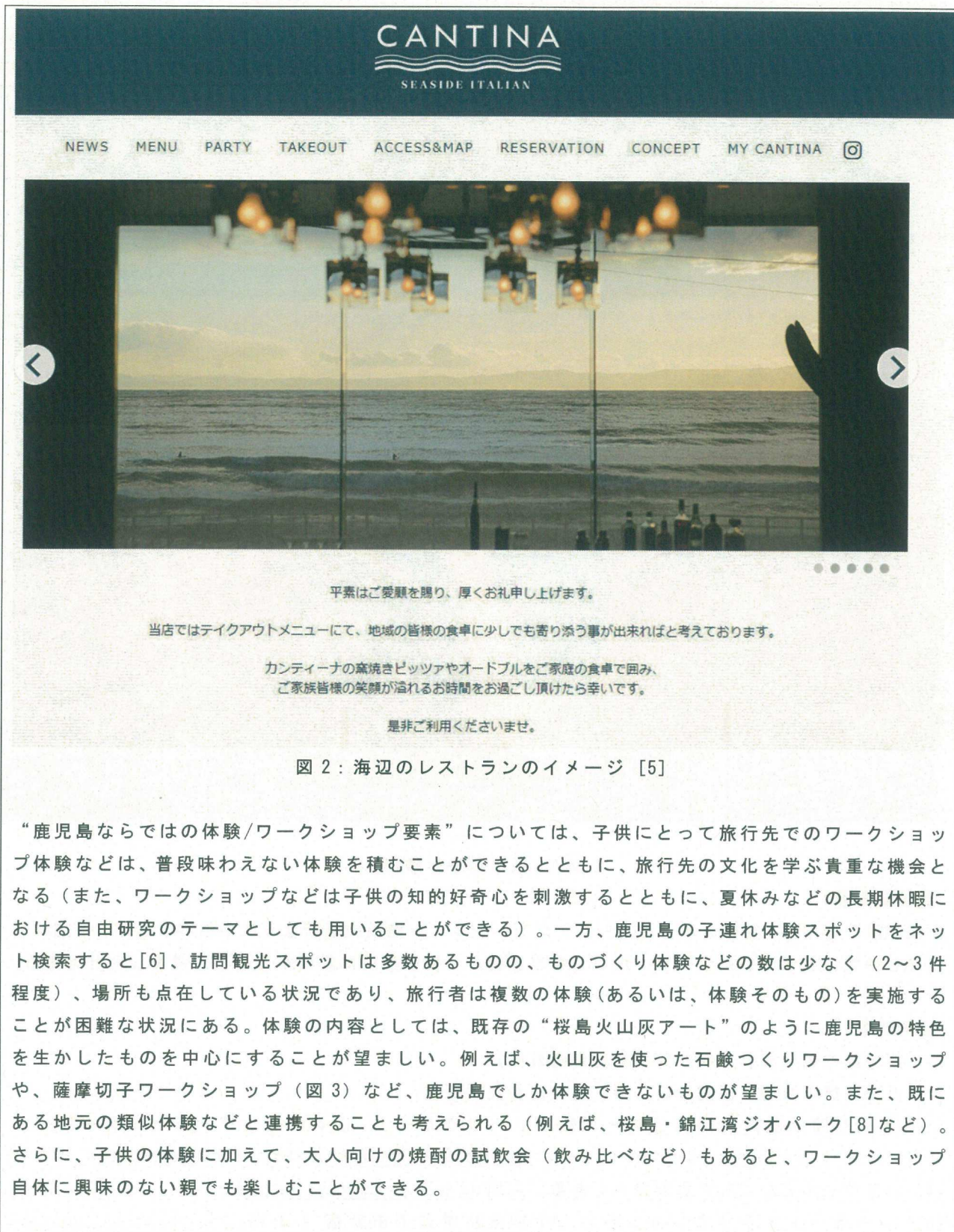




図 3：薩摩切子体験[7]

(施設の場所)

体験施設の場所は、新設されるスポーツ・コンベンション施設の場所などにも依存するが、子連れを誘導しやすいようにいおワールドかごしま水族館から徒歩圏内に設置することが望ましいと考える。

(参考資料)

- [1] 鹿児島市説明資料（第1回検討委員会資料）
- [2] 鹿児島商工会議所説明資料（第2回検討委員会資料）
- [3] 第18回「国内宿泊旅行ニーズ調査」（リクルートじゃらんリサーチセンター調べ）
(<https://jrc.jalan.net/wp-content/uploads/2023/03/f7046fd96714fe2f6dfe9a2ee543d81e.pdf>)
- [4] いおワールドかごしま水族館よくあるご質問 (<https://ioworld.jp/faq>)
- [5] シーサイドイタリアンカンティーナ神奈川県逗子市新宿 1-3-15 (<https://www.cantina-zushi.com/>)
- [6] かごしま市観光ナビ (<https://www.kagoshima-yokanavi.jp/theme/theme-family>)
- [7] ガラス工芸体験（薩摩びーどろ工芸）(<https://www.kagoshima-kankou.com/guide/10933>)
- [8] 桜島・錦江湾ジオパーク (<https://www.sakurajima-kinkowan-geo.jp/sakurajima-kinkowan/industry/>)

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9714593

申請日:令和05年04月15日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	10代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	ドルフィンポートを復活してほしい
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9715197

申請日:令和05年04月15日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男子
5	年代	60代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	本港区エリアは、錦江湾につながるウォーターフロントパークを願の要に例えれば、親骨にあたる桟橋通りとボサド通りに挟まれ、どの通りも本港区線の交差点から桜島が見える。特に中央を走るマイアミ通りは本港区線との交差点から桜島、錦江湾を広く見渡せる。このように城山麓から本港区エリアには子孫に残したい貴重な景観、歴史的建造物の鹿児島旧港施設、いおワールド、旅客ターミナル、桜島フェリー乗り場がある。これらは県民の財産であり、世界に誇れる自然景観や港湾施設である。これは唯一無二の観光資源でもある。 このエリアを活用するには景観と歴史的施設を保存し、いつでも人が集まる仕掛けをつくって欲しい。それには景観を邪魔せず維持し、いつでも利用できる施設が良いと思う。 例えば、食事、農産物販売、観光案内、火山や種子屋久/奄美を紹介する博物館。2階建て以下の高さにして設備投資を抑えた施設でコンテナやキッチンカー、移動販売車などの店舗展開。また開店と撤退の敷居が低く個性的で若者も挑戦できる、言い換えれば歴史的施設に対して柔軟に発展していく地域を作って欲しい。 同時にマリンポート旅客船やツアー観光客が利用するような大型バスの駐車場を整備する。さらにアコウ並木など日陰がつながる通路を整備して天文館、博物館、美術館、黎明館から歩ける、また自転車、電動キックボードなどで本港区エリアを散策できる環境を作る。 また災害時には施設を撤去して臨時仮設住宅などが建てられる固定施設を極力減らした多目的公園とする。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	



受付 No. (事務局記載欄) 130

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		() (個人)		住所	
性別	女	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・ 40代 ・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL:099-286-3665 FAX:099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

鹿児島港本港区エリア利活用についてご提案するに際しまして、私が考える揺るぎないテーマは「鹿児島島の歴史・文化・思いやりの心を日本、世界の人に発信する場所」です。

鹿児島だからこその強みと心が、隅々まで行き渡る場所にシなくては、一歩間違えれば他の都道府県にもよくある普通の憩いの場所になってしまうと考え、鹿児島県民の方々はもちろん、鹿児島港本港区エリアが「鹿児島の人が持つ特有の優しさ、思いやりの心」で満たされ、国内・外から来鹿した人々が薩摩でしか味わうことのできない空気に包まれ、特別な時間を過ごす空間を考えてみました。

まず、エリア中心部に「鹿児島の観光紹介センター（仮名）」を設置して、鹿児島県内すべての観光地や名品を紹介します。中央駅や、センテラスにも観光案内所がありますが、フェリー発着場がある鹿児島港本港区エリアならではの利便性を生かす観光案内、さらには、外国からの大型客船、国内・外からの観光客、スポーツコンベンションセンター利用客（コンサート開催時は遠方からの観光を兼ねた訪問客を多く見込める）といった実に幅広い人を対象とした「さらに一歩も二歩も踏み込んで鹿児島全域を案内する発信地」を設立してはいかがでしょうか。

ここで情報を得ることで、観光客をはじめ全ての人が、鹿児島の興味のある場所へ行くことに繋がる「発信地」として、鹿児島の歴史と文化に満ちた多くの観光地（地域）を現代の技術を駆使して紹介するような施設をイメージしています。

そして、鹿児島全域の案内や説明に長けた人材が常駐して、鹿児島各地に存在する唯一無二の魅力的な場所へと案内し、橋渡し役となる重要な施設になると考えます。

この「鹿児島の観光紹介センター（仮名）」にはもう一つの目玉として、同じ施設内に、鹿児島各地から、1地域につき何名かが期間限定で常駐し、自分達の地域自慢の名産品や名所を紹介し、来場者が飲食できるような（ここでは軽い飲食をイメージしています）コーナーを複数地域分設置すること、このコーナーをそれぞれの地域が期間限定の持ち回り制で利用できるとすれば、鹿児島全域の多くの地域がこのコーナーを利用して、自分達の地域を紹介できる場所になり、観光客や訪れた人との会話や交流が生まれ、「鹿児島の観光紹介センター（仮名）」とともに、何歩も深まる相乗効果が生まれ、より温かみのある魅力溢れる「発信地」になるのではと思います。

この「発信地」から、例えば、薩摩の歴史に興味がある人は「維新ふるさと館」、加世田の竹田神社から「日新公いろは歌の石碑」、「知覧の武家屋敷」をはじめとした鹿児島県の重要な歴史が今も残る地域へ足を運び、更に、ここで地元地域の人との交流があったからこそ知った、曾於市の弥五郎どんを訪ねて大隅へ渡る。このようなコースに広がるかもしれません。

また、鹿児島港本港区エリアからアクセスしやすい鹿児島市内の名所とともに、天文館のお店（山形屋、飲食店等）を始めとした中心繁華街へ人の流れを繋げること、離島への案内（すぐにフェリーに乗船できる）まで、実にオールマイティな情報発信が可能な場所となることが期待できると考えます。市内への人の流れを作るためには、循環バスや、タクシーの待機場所も作ることができればなお良いのではないのでしょうか？

次に、「鹿児島県の観光紹介センター（仮名）」と調和するように、鹿児島県港本港区エリアは、鹿児島県民、観光客全ての人の「花と芝生の憩いの場（仮名）」に続きます。この「憩いの場」には、海の潮風対策が施されたテーブルと椅子が置かれ、お年寄り、体の不自由な人、車いすの人、大人、子供、すべての人が心地よく過ごすことができる設計である必要があります。そして、ここから眺めることができる雄大な桜島を最大の贅沢な景色とし、自然に調和するようなぬくもりを感じられる木のデザインにしてはどうかと考えます。テーブルと椅子の他に、長椅子も配置し、その長椅子に、囲碁、将棋盤を備え付けてもよいかもしれません。碁石や将棋の駒は、「鹿児島県の観光紹介センター（仮名）」で貸し出しをし、そこで老若男女、地元の人と観光客が出会って、囲碁を楽しむ光景が生まれるかもしれません。

花と芝生は、市電の線路がとても美しく手入れされた花と芝生で飾られているので、あのような美しい芝生と花が広がれば、この「憩いの場」で時間を忘れて寛ぎながら、目の前には桜島を眺めることができる、まさに鹿児島らしさを感じられる、新たな誇り高い場所となるのではないのでしょうか。

鹿児島県に行く度に感心させられますが、いつ行っても、塵一つ落ちていない、空き缶が転がっていることも私は見たことがありません。おそらく、このような県は他にはそうそうないでしょう。

これは、きちんと清掃して、ゴミをその辺に捨てたりしない、薩摩の精神が今も根付いているからこそ綺麗な町が保たれているといつも思います。「花と芝生の憩いの場（仮名）」ができれば、必ずや鹿児島県のみならず、美しい、薩摩の精神が表れた場所になると確信しています。

この「憩いの場」では、芝生をステージのように活用するイベントの開催も可能とすることも想定しています。例えば、指宿で開催されているフラダンスフェスティバルの一環として、桜島をバックに、フラダンスを踊るといような企画も叶うかもしれません。フラダンスフェスティバルは全国からフラダンサーが参加するので、このようなイベントも鹿児島県港本港区エリアでも開催できればより利活用の幅も広がるのではないかと考えました。（指宿の実行委員会との協議が必要だと思いますが・・・あくまでもアイデアです）

最後にお食事処として「薩摩の歴史の世界に浸りながら食事・お酒も楽しむことができる飲食店」の設置です。歴史を感じる重厚感あるデザインの店内（まるで鶴丸城 御楼門のような、薩摩藩の歴史を感じる重厚なデザインをイメージしています）において、鹿児島県自慢の数々の特産品や名産品を食し、焼酎を味わい、地元の人や観光客の人がここで出会い、楽しく、鹿児島県でこそ生まれる最高の時間を味わうことができる場所になってほしいと思います。

ただ、この食事処で酒を飲んだ人（観光客）が「花と芝生の憩いの場（仮名）」で騒ぐことができないような、うまい作りにしなくてははいけないと思います。

現代に繋がる薩摩の精神に溢れた憩いの場所、そして、薩摩の歴史と数えきれない名所の「発信地」として、末永く後世に伝承される場所となることを願って、以上のアイデアをご提案いたします。



受付 No. (事務局記載欄)

13/

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		()		住所		()	
性別	女	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・ <u>30代</u> ・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上		電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	(担当者名)	
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否				

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

【目的】

- ・地域活性化、観光地として鹿児島を盛り上げるまちづくり
- ・子どもから大人まで楽しめるまちづくり
- ・未来を見据えたスポーツの促進、大会等を招致できる場所として

【導入してほしい機能】

1. アウトレットモール
2. 遊園地
3. リゾートホテル
4. 立体駐車場（水族館・アウトレットモール・遊園地共有）
5. eスポーツ施設
6. スケートパーク

1. アウトレットモール

鹿児島で購買意欲を満たせる場所は？お金を使う場所がなければ経済はまわりません。

鹿児島県民は県外へ買い物に行く、もしくはネットで物を買う、観光客は鹿児島でお金を使わない、では意味がありません。

アウトレットモールはまず観光地として経済効果を期待できる施設になります。

また広い施設を活かしウォーキングスペースも設け、楽しく運動ができる場所にもできる。

日頃から地元の人にも観光客にも愛される場所になればと思います。

2. 遊園地

少子化の時代です。いまの世の中、子ども・大人・高齢者とあまりにも距離がありませんか？

そして鹿児島には遊園地がありません。遊園地も山奥にあって子ども連れの家族しか行かない場所であっては意味がありません。昔はデパートの屋上にあるものでした。大人・高齢者にも子どもをもっと近くに感じてもらいたい。街に遊園地があり、子ども達で賑わう場所があれば、「子どもっていいな、子ども時代を思い出すな」ともっと身近に感じてもらえるはずです。少子化はお金だけの問題ではないと思います。世の中がもっと子ども達を、子育て世代を見守る風習がなければいけないと考えます。入場料無料、アトラクション代有料の小規模遊園地でいいと思います。また、夜にはイルミネーションが輝き、綺麗な夜景を魅せられると素敵ですね。

3. リゾートホテル

鹿児島の魅力在前面に出すリゾートホテルとして最高の立地です。桜島を目の前に眺めることができ、鹿児島の美味しい肉や魚を堪能し、おしゃれな焼酎バーがあってもいいかもしれません。

開放感があり非現実的な空間、期待できます。



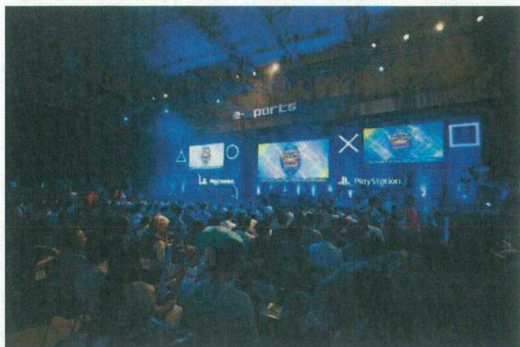
※イメージ

4. 立体駐車場

これまで提案した施設に加え、水族館もあります。かなりの来場者が見込める施設に平面駐車場では足りないのです、立体駐車場を設ける必要があります。

5. e スポーツ施設

e スポーツの市場規模をご存じですか？世界では 1000 億円を超え、日本でも 2023 年に 130 億円に迫ると予想されています。また、この規模は年々上がっており、これからも上がります。また e スポーツは子どもから高齢者まででき、身体障害者でもできます。e スポーツ施設はその全ての者が交流できる場所になるということです。まだまだ発展途上であり、これを民営ではなく行政が力を入れることに意味があると思います。大会ができる設備まで設けると大会の招致もできるかも分かりません。



※大会のイメージ

6. スケートパーク

東京オリンピックで盛り上がりを見せたスケートボード。そして日本人選手が大活躍でした。しかし、スケートボードの印象はあまり良くないままです。公道でスケートボードに乗ったり、公園等の設備を使った技をするのはマナー違反です。しかし、スケートボードをする場所がありません。また、鹿児島は降灰があり屋外で競技をするのは非常に危険です。そこで、屋内のスケートボード施設を考えました。鹿児島から未来のスケートボード選手が育つかもかもしれません。

スポーツ・コンベンションセンターを建設するならこのような機能（5、6）も備えられた設備だと、今までの体育館とは違う、新しく建設する意義が出てくるのではないかと思います。



※イメージ（村上市スケートパーク）

以上、鹿児島港本港区エリア利活用の提案です。鹿児島は本当にいいところです。最近ですと和牛日本一に選ばれましたが、全国的に「和牛と言ったら鹿児島黒牛！」とはまだなっていませんよね。神戸牛、松坂牛などのブランド牛に知名度で勝てません。でも鹿児島黒牛の美味しさを地元の人は知っています。そのように鹿児島のいいところをまだまだ魅せられていない気がします。全国に、世界にもっと鹿児島を見せつけませんか？そのための工夫（まずは鹿児島に呼び込む）をし、もっと開けた鹿児島になり、鹿児島が豊かになることを期待します。

【配置図案】

- アウトレットモール ■ 遊園地 ■ リゾートホテル ■ 立体駐車場
■ スポーツ・コンベンションセンター

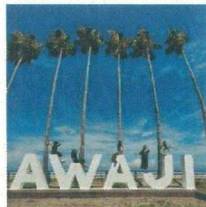


【交通アクセス】

電車通りではありませんので、車とバスやタクシーでのアクセスになると思います。鹿児島中央駅から車で15分程。天文館も近く、人を呼び込む場所として最高の立地です。

【おまけ】

桜島と錦江湾をバックに写真を撮れる場所があると楽しさが増します！



※イメージ

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号: 9715995

申請日: 令和05年04月15日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	60代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	世界に類を見ない美しいウォーターフロント、本港区エリア・ドルフィンポート跡地は、体育館のような大きな建物で景観を塞いでしまうのではなく、もっと未来に可能性が開かれた活用法をすべきです。 これからの時代は、人間も地球の一員として、様々な生き物たちとなかよく暮らしていかなければいけません。本港区エリアやドルフィンポート跡地には、そのような「共生の時代」を世界にアピールできるような自然公園＝ゆたかな森をつくったらどうでしょうか。 その森では、平日は、人々がゆっくりと散歩をしたり、デートを楽しんだり、子供たちが遊んだりします。また、休日は、いろいろなイベントが開かれて、おいしいものや音楽などの芸術をみんなで楽しめます。 森の一角には、鹿児島ならではの食が楽しめる小さな飲食店が集まるエリアがあり、鹿児島を代表する飲食店のサテライトショップから、新しくお店を開きたい人のチャレンジショップまで多種多様なお店でにぎわいます。そこには地元客だけでなく世界中の旅行客が集い、交流が生まれるでしょう。 錦江湾と桜島という大自然の懷に抱かれながら、鹿児島の魅力を思うぞんぶんに味わい、人と人、人と生き物が共生することの大切さを体感できる場所になります。 錦江湾に暮らすイルカも憧れるような場所ということで、「イルカの森」と名づけたと思います。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	



受付 No. (事務局記載欄)

133

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		([REDACTED])		住所 [REDACTED]	
性別	男性	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代 <u>60代</u> ・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	[REDACTED] (担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 . <u>否</u>		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

- 1 ウォーターフロントパークを残してスポーツコンベンションセンターを整備してほしいです。
 その際は、PFI等で事業費を抑えることは必要であるが、第1回検討委員会の意見にもあるようにデザインは重要であるので、県民に長く親しまれる施設となるように、いくつかの案を提示していただき県民等の意見を反映させることのできる方法で行っていただきたい。
- 2 住吉地区は駐車場となっていますが、鹿児島市のサッカースタジアム整備については適地が少ない中で、市街地の活性化等を考えると住吉地区に整備できた方がいいと思います。その場合はサッカースタジアムに特化した整備にしてほしいです。
 観光交流拠点作りについては、県も市も目的は同じであり、スポーツコンベンションセンターに一元化することにより、より効果を発揮できるようにしてほしい。運営に当たっても、必要であれば県と市が共同で当たってもいいのではないかな。もう少し連携がほしい。
 駐車場不足については、ドルフィンポート周囲で土日に利用していない金融機関、病院。団体等の駐車場があるので、これらで協力できる駐車場を登録し、リアルタイムで把握できるアプリを作成することにより、渋滞等の緩和と近隣の施設の有効活用も可能ではないか。また、鹿児島新港で以前、人事異動時期に臨時駐車場と使用していた海岸側の細長い県有地(?)も大型バスの待機場として活用できるのではないかな。
 サッカースタジアムはスタジアムに特化した整備とすれば、住吉地区の敷地は南北に長いのでバスの転回場の機能は残せるのではないかな。



受付 No. (事務局記載欄)

134

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		() 住所			
性別	男	年代 (○で囲む)	10 歳未満・10 代・ 20 代・30 代・40 代・ 50 代・60 代・70 代・ 80 代以上	電話 番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

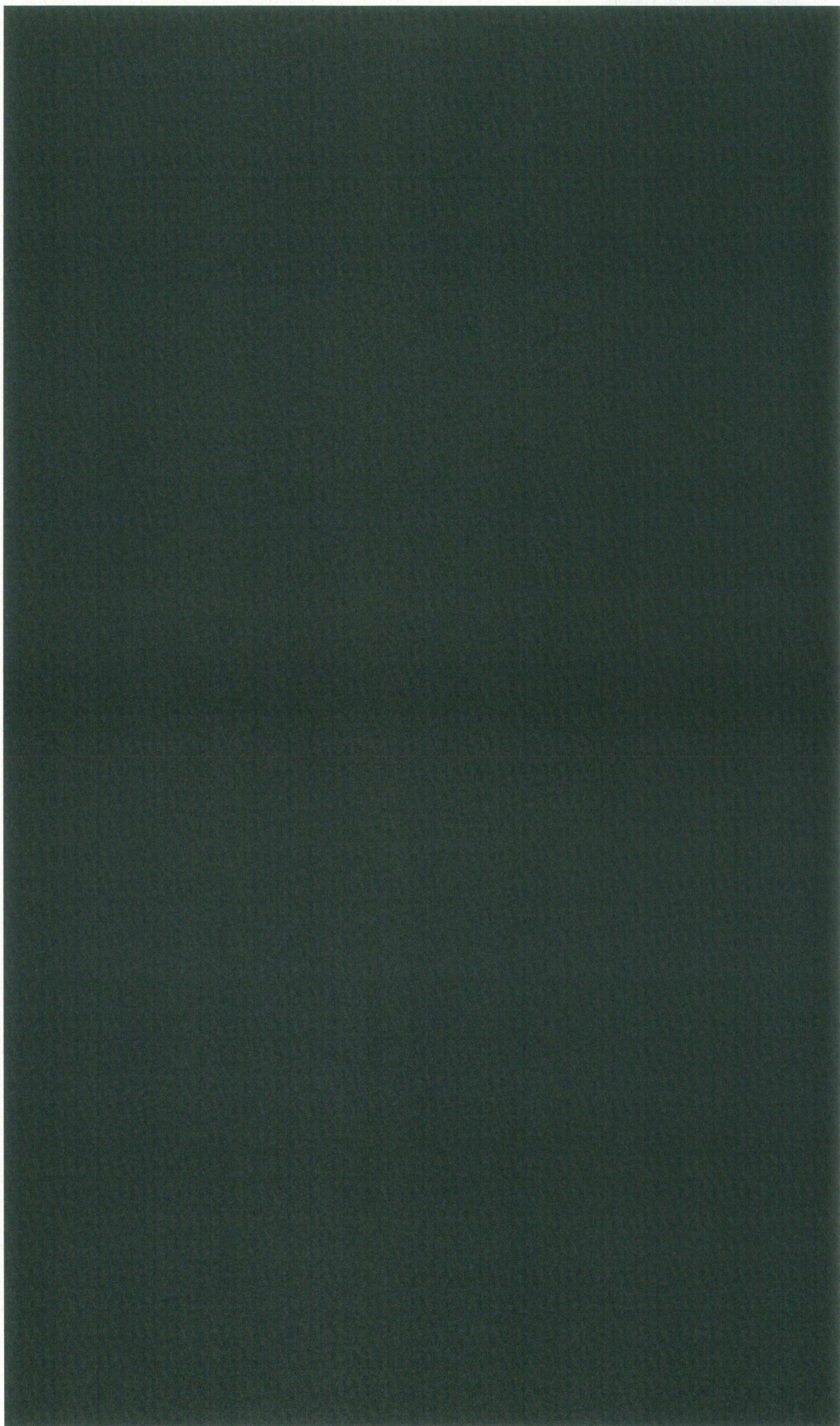
URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

鹿児島港本港区工リーアの 利活用のアイア・意見

十有志3名（いずれも30代半ば）

鹿児島市民

（45歳／男）



【1. 意見提出の理由】

- ①桜島を見渡すことができ、シンボリックなあのエリアを、鹿児島県として過去や現在の価値観だけで判断せずに、未来の鹿児島民のためにどう活用していくかについて、若い世代の議論を喚起したい
- ②センテラスができ、人の賑わいを増やさなければいけない天文館エリアに、若い世代（10代～40代を想定）を日常的に呼び込むためのアイデアを出し合いたい
- ③経験上、プロスポーツの象徴的な拠点がある街には活気と住む人の誇りがある。間違いなくスタジアムは鹿児島の活性化に繋がるので実現させたい

【2. ドルフィンポート跡地と鹿児島県の現状】

- 現在のドルフィンポート跡地は駐車場やイベント等による暫定活用が図られている。また、周辺部分はいおワールドかごしま水族館、NHK 鹿児島放送会館といった各種の集客交流施設が立地しているほか、人々が憩える緑地空間となるウォーターフロントパーク(WFP)として活用中。
- 一方、ドルフィンポート(DP)敷地においては、借地契約の終了で事業者が撤退し、広大な敷地を経済面、環境面、景観面等の複合的な観点から地域の魅力を引き出す有効活用が求められている。
- DPは、桜島の景観を望める場所であり、外内貿交流拠点であり、また中心市街地(天文館、中央駅)からのアクセスも良いことから利便性が高く、地域住民や観光客にとって魅力的で活用性は高い。
- 施設の建設に当たっては、WFPを保全することが前提として挙げられており、大型施設の建設は実質困難な状況となっている。
- 我が県は、鹿児島ユナイテッドFCや鹿児島レブナイズ、鹿児島ブルースリーマーズ、鹿児島ユースターズなど多くのプロスポーツクラブを有しており、鹿児島県民にとっては身近で、地域同一性や地域依存性といった地元愛に重要な存在となっている。

【3. 議論の問題点と前提事項の確認】



①ドルフィンポイント跡地は
日常的に近くに住んでいる
人のためのものを考えるエ
リアではなく、**イベント
で人を呼び込む場所**
である

【3. 議論の問題点と前提事項の確認】



②ドルフィンポート跡地は
桜島の景観を楽しむための
場所ではなく、**桜島の
景観も楽しめる付
加価値のある場所**
と認識すべき

【3. 議論の問題点と前提事項の確認】



③議論の前提として税金を使い、あの場所にわざわざ施設を作るのであれば、**収益性を軽視すべきではない。**

【3. 議論の問題点と前提事項の確認】



④観光客を増やす目的ではなく、まずは鹿児島の人が集うための議論が良い。

そこに地元民が集まれば自ずと観光客は増える

【3. 議論の問題点と前提事項の確認】



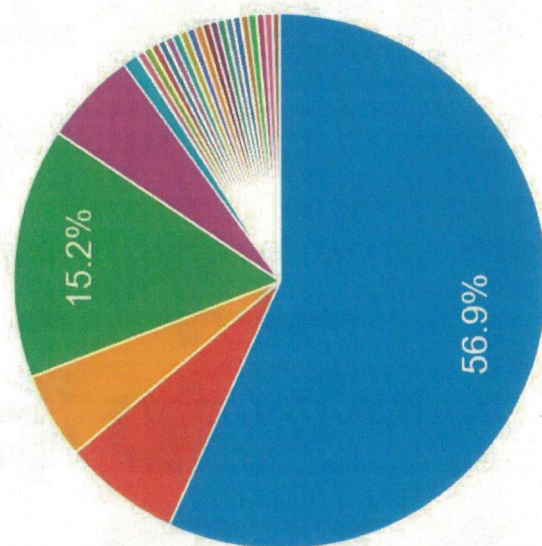
⑤検討委員会は未来の街づくりの話をする会議なので、
もっと**若い世代を中**
心に議論し、**男女比**も
見直すべき

【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】

**「現在のウォーターフロント
パークをできる限り広く残し、
その部分と一体的に使用できる
屋根付きサッカースタジアムの
建設」がベストと考えます！！**

⑧現在のドルフィンポート跡地は今後どのように...をお考えの方は「その他」に入力してください)

211 件の回答



- 市が提案しているサッカー専用スタジアム...
- 県が提案している総合体育館
- 県が提案している国際コンベンション...
- ドルフィンポートのような飲食を中心...
- 現状のウォーターフロントパーク (芝...
- スタジアムと体育館の併設
- 現在の公園に1階建ての飲食ブースで...
- イベントステージやスケートパーク(...)

▲ 1/4 ▼

「その他」については別途提出のエクセルデータを参照
ください

【4. 私のドルフインポート跡地の活用案】
(理由・メリット・実現のためのアイデア)

①現時点ですでに**5000人**
以上の集客を、月に2回
程度想定できる 鹿児島ユナイ
テッドFCを活用することが一番効果
的でリスクも少ない！



【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】
(理由・メリット・実現のためのアイデア)

②スタジアム＋エリア全体の**指定**
管理団体は、鹿児島ユナイ
テッドFCを中心に民間にさせる
べき！



【行政が運営するデメリット】

- ① 営利目的と公共目的の両立が難しい
行政が運営する施設は、一般的に公共の利益を目的としているが、持続性の観点から一定の収益性が必要であり、この2つの目的を両立させることは困難となる。
- ② 経営に関する専門知識の不足
行政機関は、一般的に政策立案や行政手続きに関する専門知識を有するが、ビジネス経営に必要な知識や技術については、不足していることが多い。
- ③ 民間企業との競争力の不足
行政が運営する施設は、一般的に民間企業との競争力が低いことがあり、民間企業が柔軟な経営戦略を展開できる一方、行政が運営する施設は、予算や手続きに縛られることが多い。
- ④ プライベートセクターのモチベーションの欠如
民間企業は、収益を上げることと社員や株主に利益を還元することができるが、行政が運営する施設では、モチベーションが欠如し、運営の質が低下する傾向がある。

【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】
(理由・メリット・実現のためのアイデア)

③スタジアムとウォーターフロントパークを徹底的に融合させ、
鹿児島島の“イベントの聖地”とする！



【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】 (理由・メリット・実現のためのアイデア)

④稼働率を上げるために参考にするべきは、故稲盛氏の京セラがかかわった「サンガスタジアムby京セラ」だ！



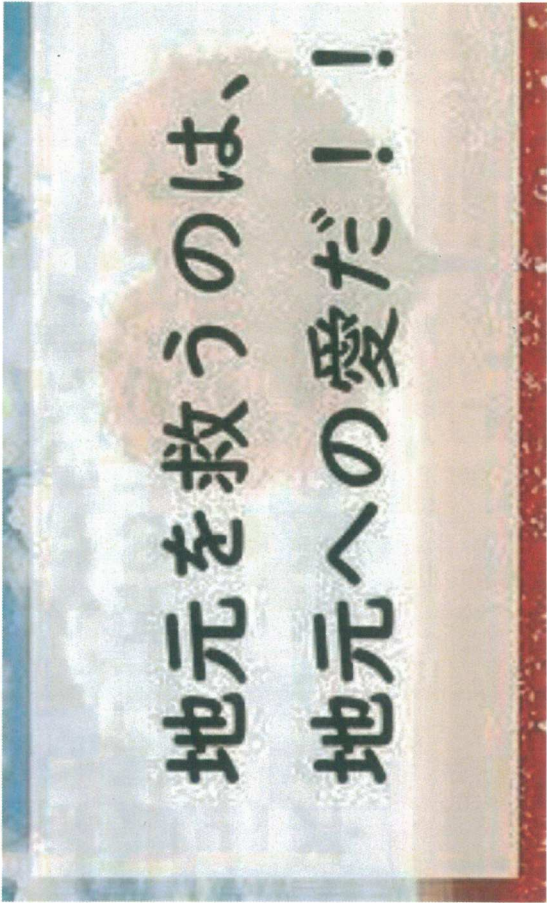
【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】
(理由・メリット・実現のためのアイデア)

⑤ **「敢えて歩かせることで**
「駐車場問題」や「渋滞問題」を解決し、
同時に“お金が落ちるエリア”
が生まれる！



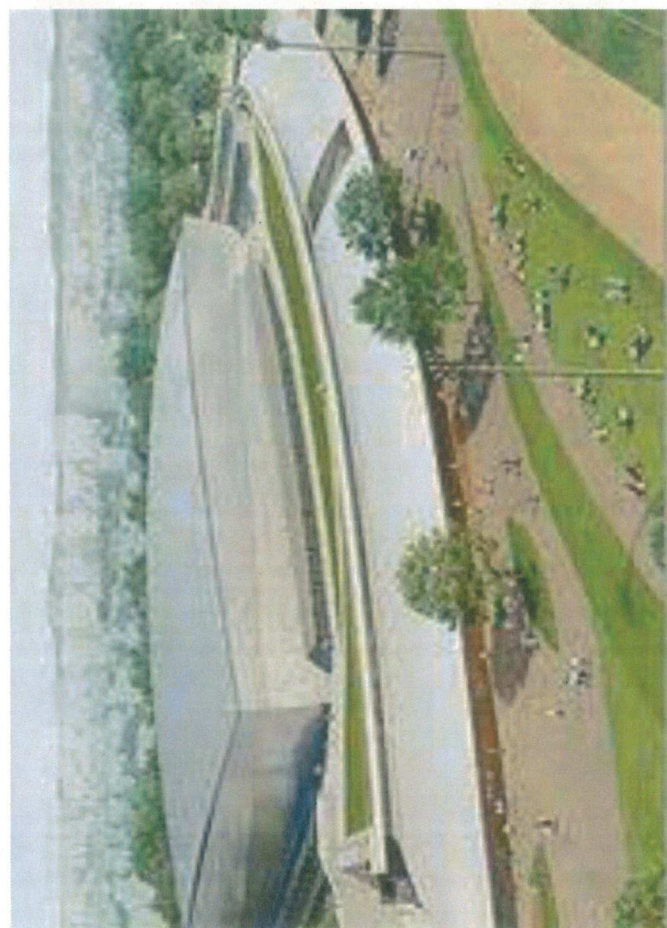
【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】 (理由・メリット・実現のためのアイデア)

⑥シンボリックなスタジアムの存在は
地元愛とアイデンティティ
を高め、新たな**ビジネスや雇用**
も創出する！



地元を救うのは、
地元への愛だ!!

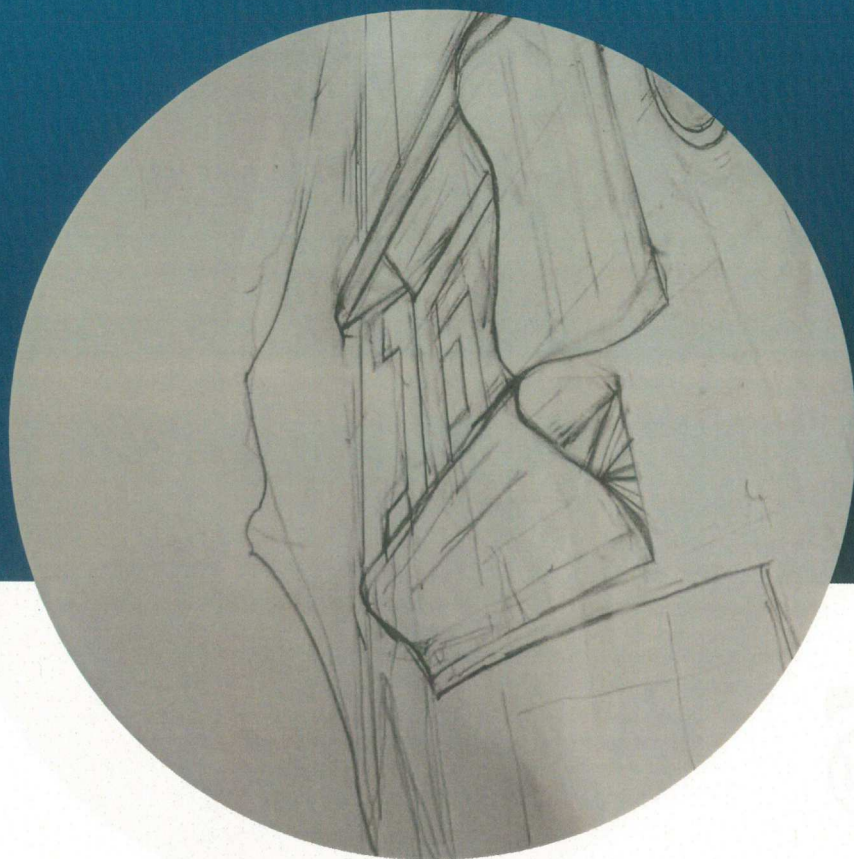
【5. スポーツコンベンションセンター (総合体育館)を推せない理由】



1. 大きな会議の需要がない
2. 県体育館の代わりなら収益性が高くない
3. 体育館ではせっかくの景観(桜島)をフル活用できない

【6. 最後に蛇足アイデア①】

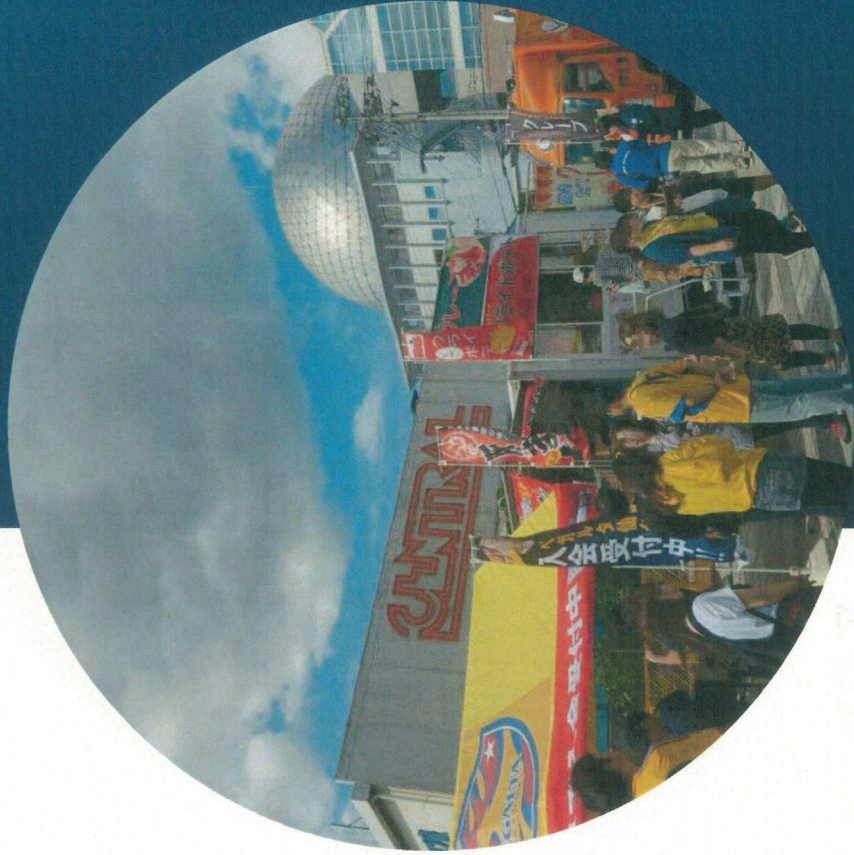
スタジアムは桜島が
バッチリ見えて
“日本一アウェイサポ-
ーターに厳しい(笑)”スタ
ジアムにする！



【6. 最後に蛇足アイデア②】

検討委員会の視察時には、是非とも
“試合日の”サッカース
タジアムとその周辺
も組み入れてくださ
い！

(写真はベガルタ仙台の試合日の様子です)



「鹿児島港本港区エリアの利活用 アイデア・意見」に関するアンケー トデータ提出について

鹿児島市民

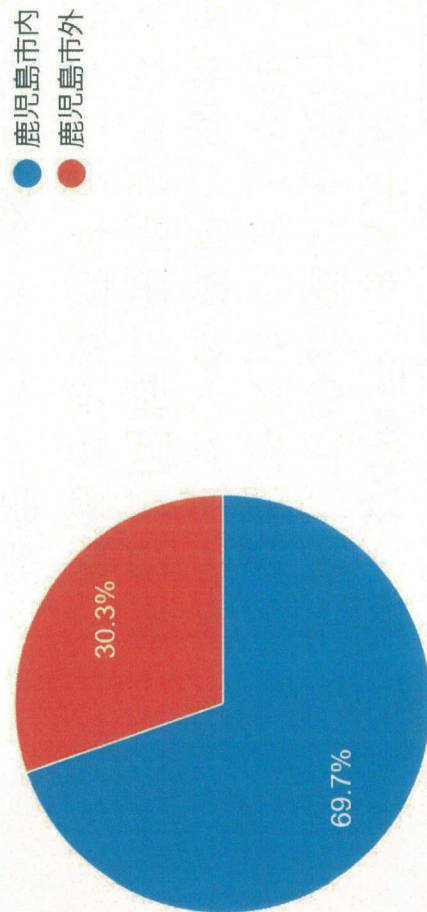
（45歳）

アンケート 回収方法に ついて

- ・アンケートはGoogle formsの電子アンケートを使用。
- ・「鹿児島県内在住者用」と「鹿児島県外に在住の方用」の2種類を準備。県外用は、「スタジアムが街にあることの意味合い」を確認するための質問に限定した。
- ・アンケートの回収方法は、自分の友人知人へのSNSを利用しての拡散をメインに、リーグの試合会場6ヶ所（2/24平塚・2/25横浜・2/26町田・3/4鹿児島・3/4神戸・3/5大阪）、アンケートのQRコードを配付してのお願いも実行した。特に県外の会場では、その場でスタジアムや街づくりに関する多くのサッカーファンの意見に触れることができ、知見も得られると同時に鹿児島のスタジアム問題についての関心の高さも実感することができた。
- ・想定していた2種類合計200を大きく上回る374(県内211/県外163)のアンケート結果を回収できたことは嬉しい誤算であったし、この問題への県内外の関心の高さを感じることができた。

①あなたのお住まいは？

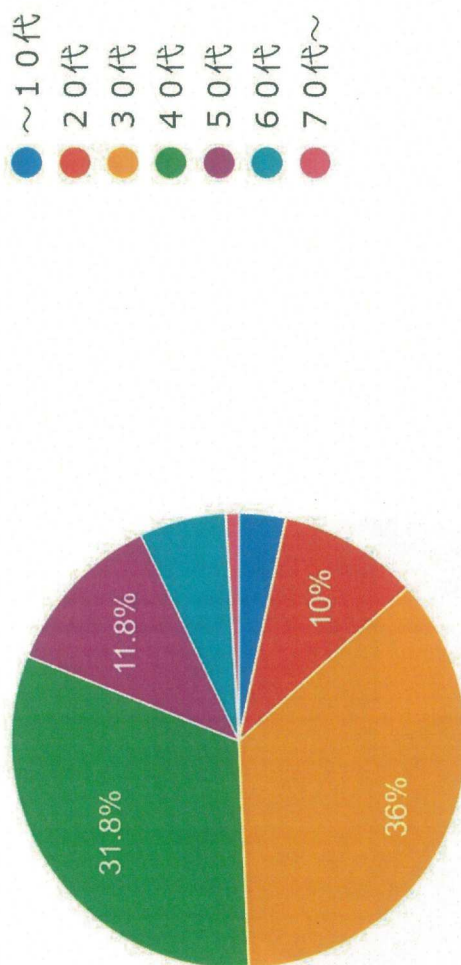
211 件の回答



まずは**県内**の結果から。当初の想定よりも鹿児島市外の回収が多かった。そうなる⑤の質問については、もっと否定的な意見が増えるかと思ったが、「作るなら鹿児島市内に」という傾向はあると言える

②あなたの年齢は？

211 件の回答



メインターゲットと考えていた20～50代が約90%を占めた

③サッカーに関心がありますか？

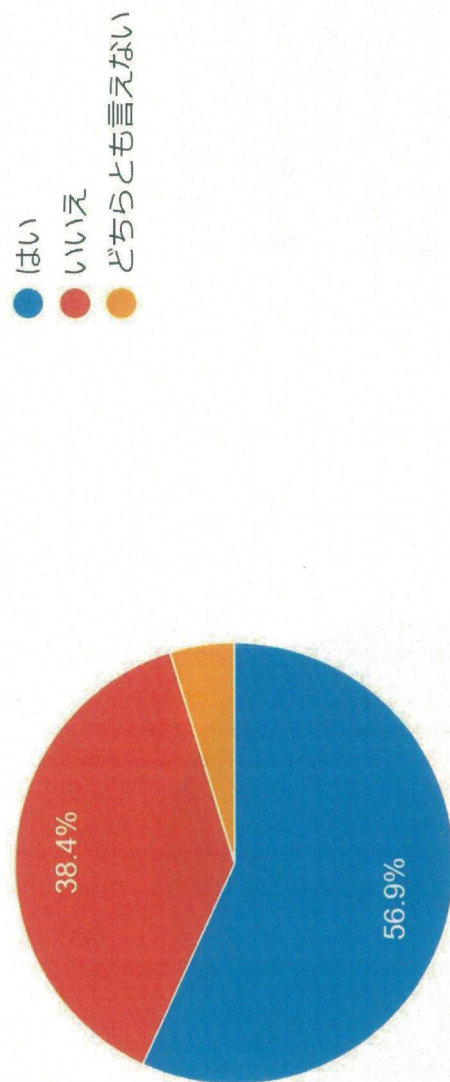
211 件の回答



もう少しサッカーに関心のない層にも回収できればよかった

④スタジアムでのサッカー観戦が生活の一部になっ...か？（年に複数回スタジアム観戦しますか？）

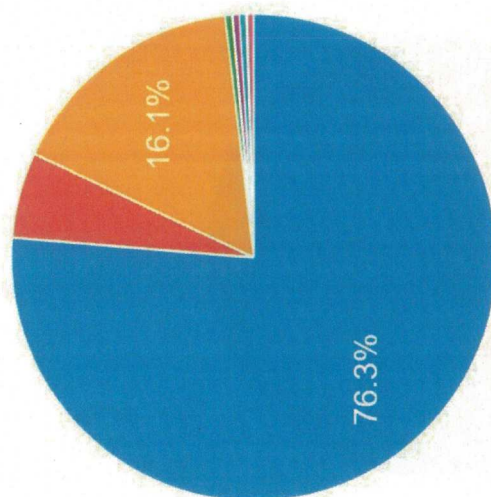
211 件の回答



鹿児島市外も多く回答があった割には、生活の一部になっている人の割合は多かった。

⑤鹿児島市にサッカー専用スタジアムは必要だと思いますか？

211 件の回答



● はい

● いいえ

● どちらとも言えない

● キャンプ地にできていいですね！

● 今は不要だと思う。

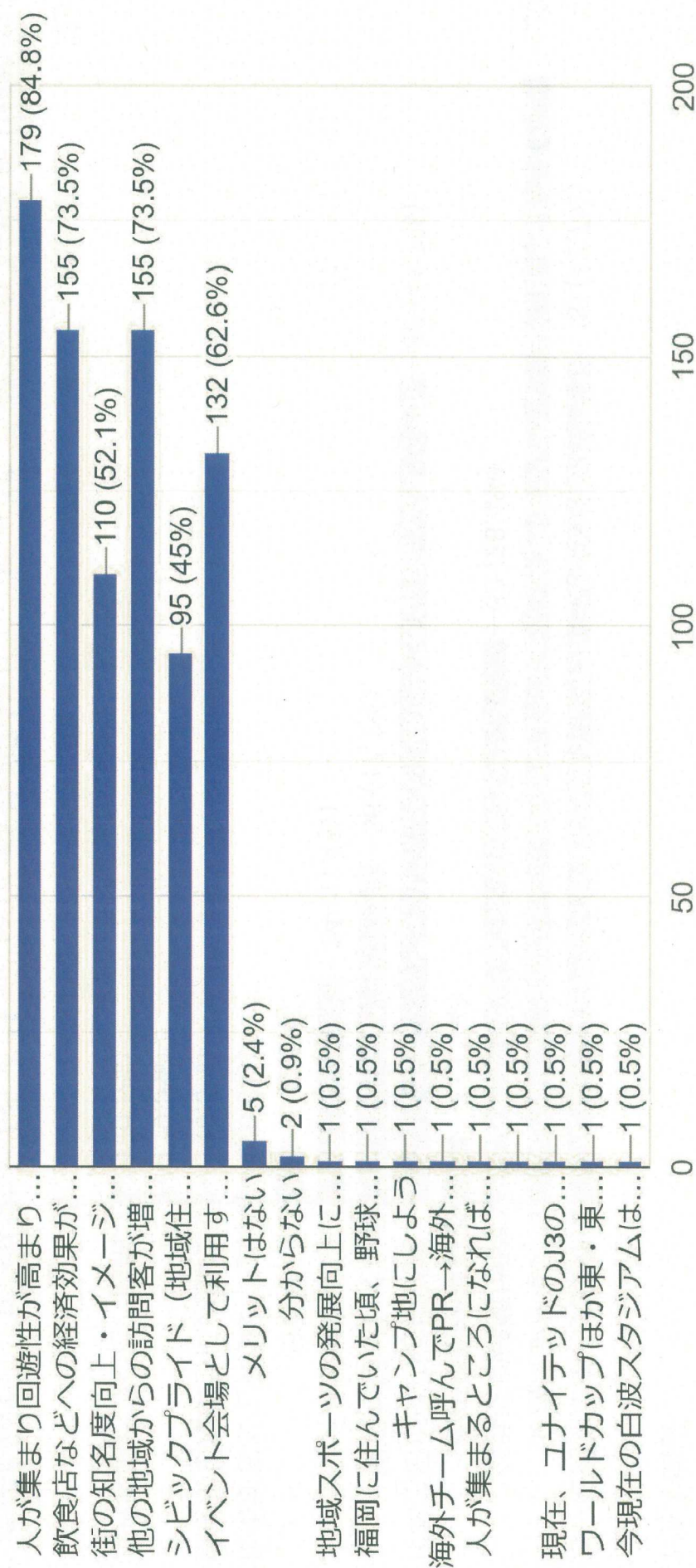
● サッカー専用スタジアムは必要だが、必ずしも鹿児島市である必要性は感じない

● 必要かと問われれば、建てた後の活用度について測りかねるので、どちらとも言えない。

少なくともサッカーへの関心の高い層の意識としては、
「サッカー専用スタジアムを鹿児島市に」だと分かる

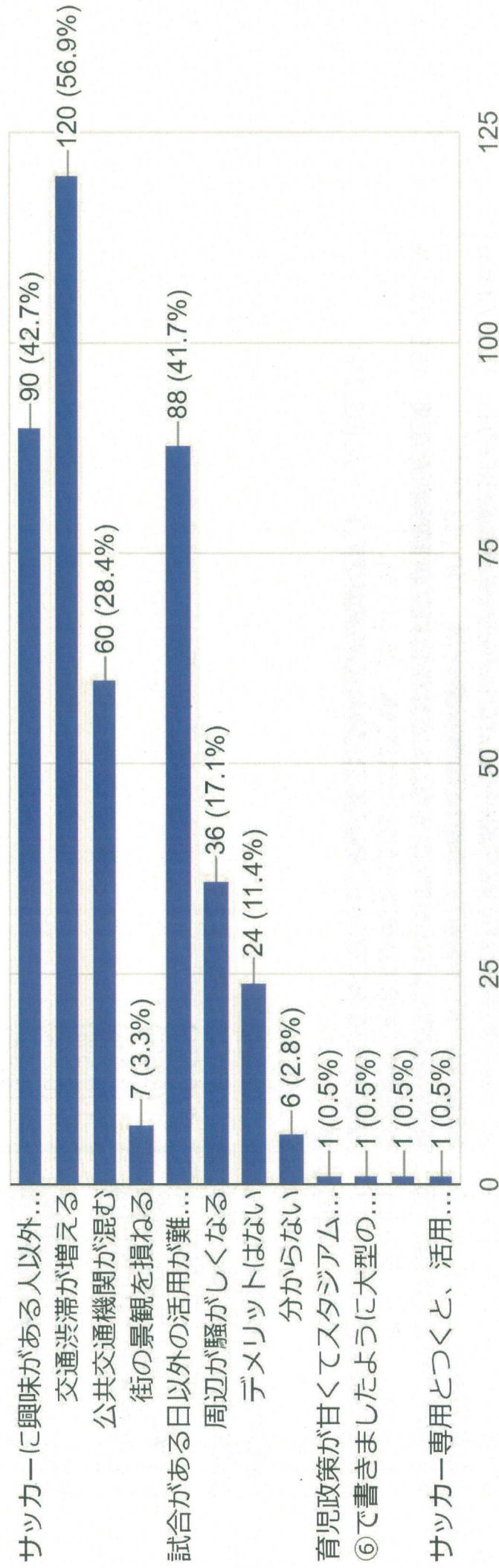
⑥街づくりの観点から、サッカースタジアムがある...メリットは何だと思いますか？（複数回答可）

211 件の回答



⑦街づくりの観点から、サッカースタジアムがある...メリットは何だと思えますか？（複数回答可）

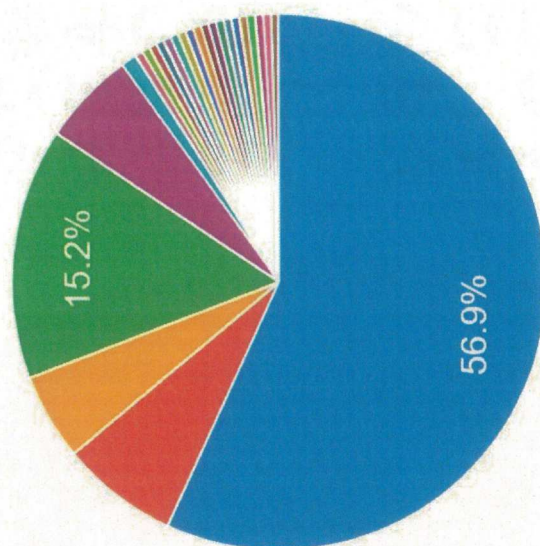
211件の回答



この部分は「解決すればメリットになる部分」。よって「サッカー好き以外も訪れる目的があるスタジアムにする」「交通渋滞を最小限に抑える」「試合がない日も活用する」ことができれば理解が得られることを意味する

⑧現在のドルフィンपोर्ट跡地は今後どのように...をお考えの方は「その他」に入力してください)

211 件の回答



- 市が提案しているサッカー専用スタジ...
- 県が提案している総合体育館
- 県が提案している国際コンベンション...
- ドルフィンポートのような飲食を中心...
- 現状のウォータフロントパーク (芝...
- スタジアムと体育館の併設
- 現在の公園に1階建ての飲食ブースで...
- イベントステージやスケートパーク(...

▲ 1/4 ▼

「その他」については別途提出のアンケートデータを参照ください

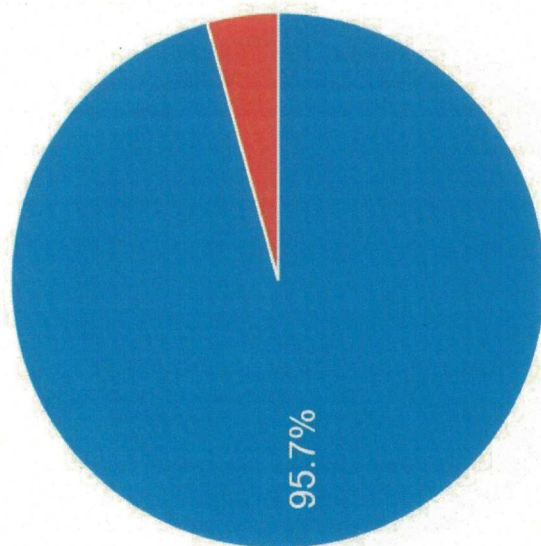
質問⑨は「（必須ではありません）スタジアム問題、鹿児島港本港区エリアに関すること、鹿児島全体の街づくりに関して、ご意見のある方はこちらにご入力ください」というものです。

こちらはとても多くの具体的な意見がありましたが、中にはストリートな意見もありますが、別途提出のエクセルデータからご参考にしていただければ幸いです。

①お住いの都道府県（市町村ではありません）にはリーグクラブがありますか？

162 件の回答

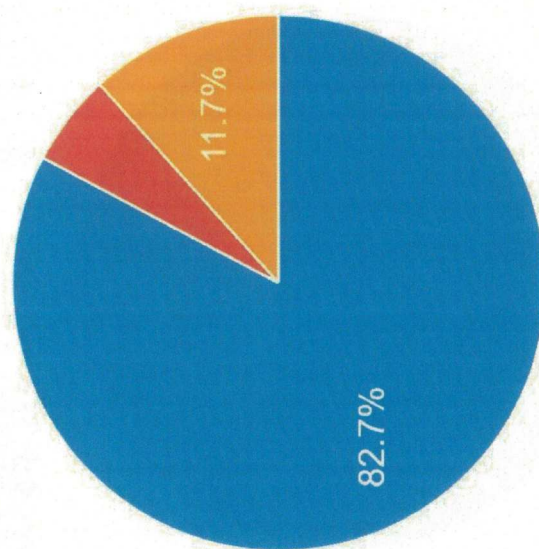
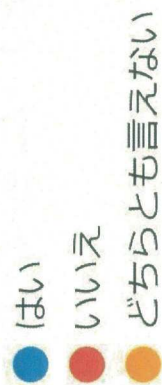
● はい
● いいえ



次に**県外**の結果です。まずは回答者がリーグクラブ（そしてスタジアム）がある都道府県に住んでいるかを確認しました。すでに全国でリーグクラブがないのは6県だけですので、想定通りの結果でした。

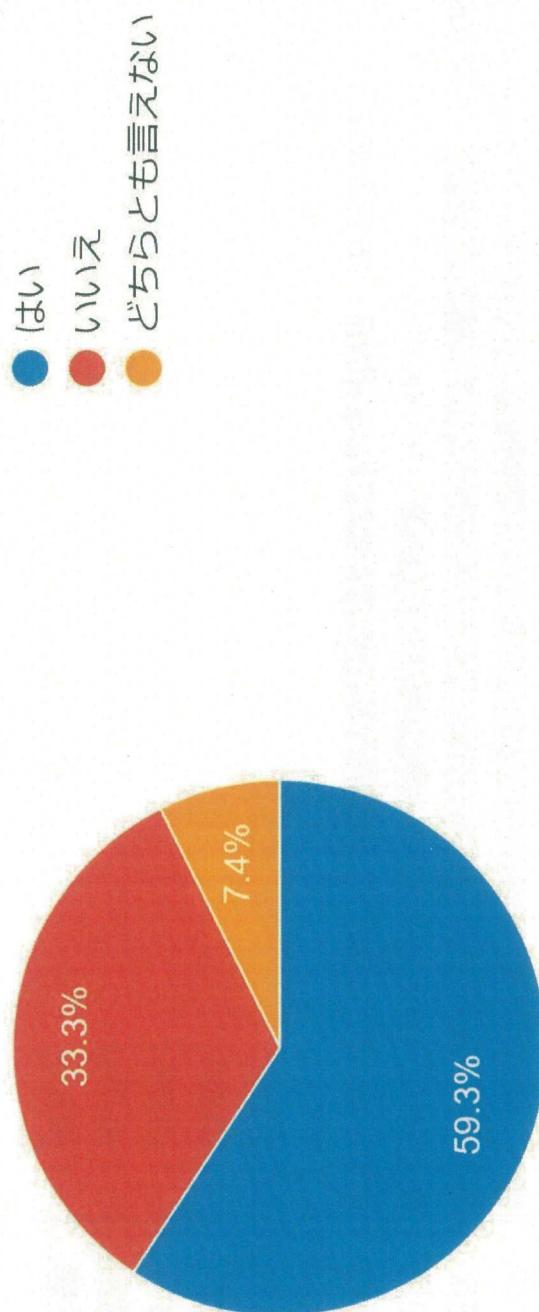
②サッカーに関心がありますか？

162 件の回答



県内同様にもう少しサッカーに関心がない層からも回収ができれば良かったです。

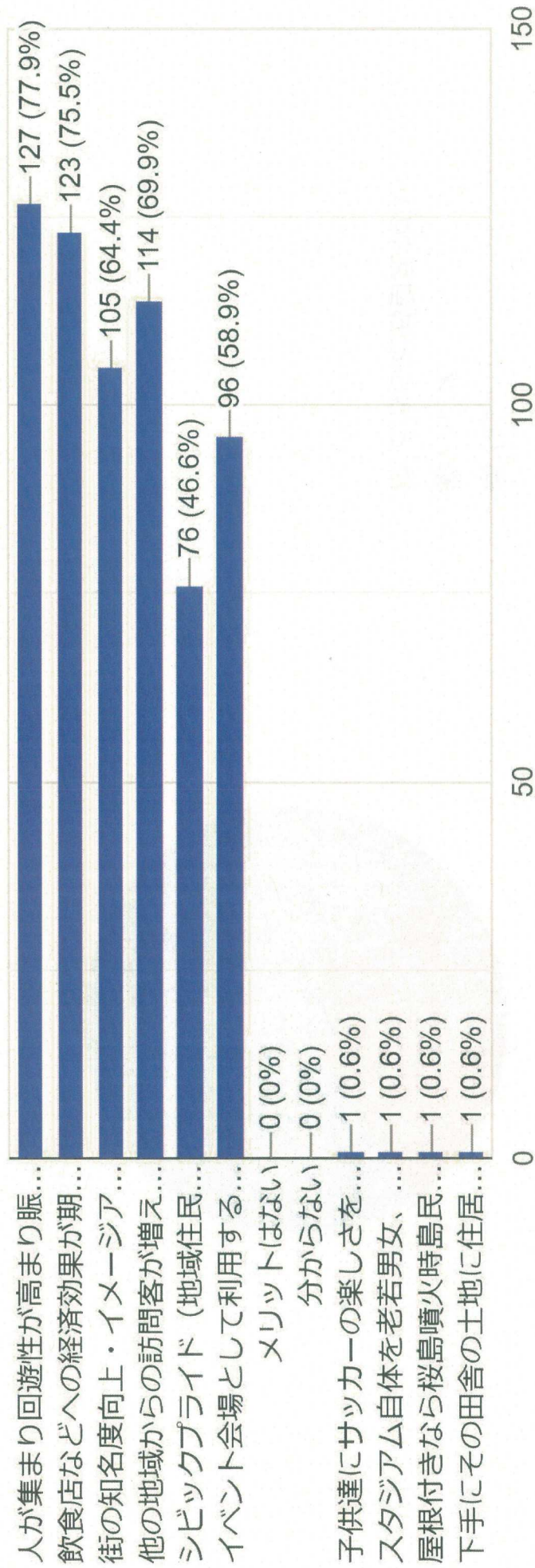
③スタジアムでのサッカー観戦が生活の一部になっ...か？（年に複数回スタジアム観戦しますか？）
162 件の回答



②の質問への回答とあわせて考えると、サッカーに関心はあるけどスタジアムまでは行かない層がそれなりに多く回答があったことが分かります

④街づくりの観点から、サッカースタジアムがあ...のメリットは何だと思いますか？（複数回答可）

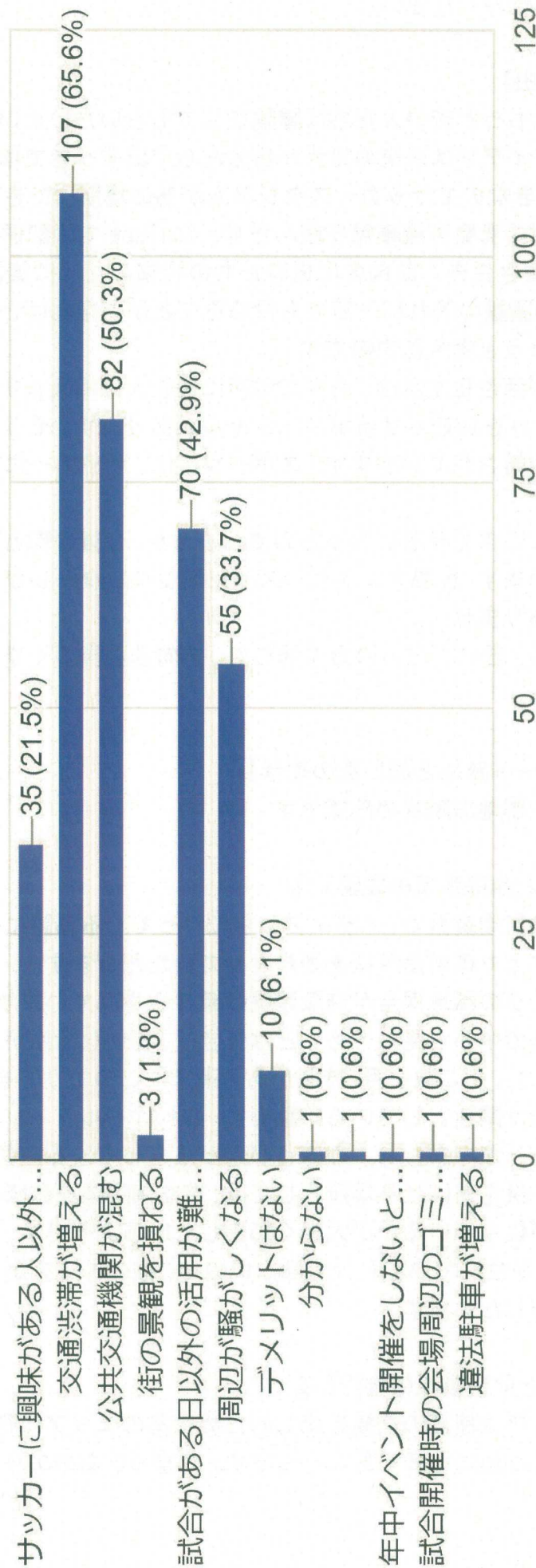
163 件の回答



県内アンケートと選択肢は同じです

⑤街づくりの観点から、サッカースタジアムがある...メリットは何だと思いますか？（複数回答可）

163 件の回答



県内アンケートと選択肢は同じです。興味深いのは、「サッカーに興味がある人以外にメリットが少ない」が県内に比べて20%以上も低いことです。これはやはりスタジアムが建設された地域では、時間が経ってその意義が浸透していることを表しているのかもしれない。

PDF 提出データの補足説明

※PDF データとあわせてお読みください。

(p3) 【1. 意見提出の理由】

何よりも一番の理由は、もっと若い人たちに議論をしてもらいたいということです。少し理想論的ですが、未来へ向けたアイデアは未来の世代が自分たちで出すべきではないかと思うのです。もちろん、自分がサッカー好きなのでサッカースタジアムがあつた場所にできたら嬉しいというのも本音ではあります。ただ検討委員会の議事録を読んだり、YouTube での配信映像を見たときに、やはりもう少し若い人たちが生き生きと前向きに自分たちの将来のために議論する姿を見たいと感じました。そこで、何か今の議論の流れに一石でも投じることができればと考え、生意気ながら勇気を出して意見を出してみようと考えた次第です。

若い人のアイデアで街が活性化すれば、必ずこの街に住む人は増えます。一度その流れを作れば、鹿児島という街にはそれを加速させるポテンシャルがあります。そうすれば少子高齢化とそれに付随する問題も自ずと改善されていきます。スポーツには、サッカーにはそのきっかけとなる力がある自分は信じています。

鹿児島という地名がなぜここまで有名になったのでしょうか。公害の街として印象の悪かった川崎には今では人が集まっています。鹿児島アントラースや川崎フロンターレが行ってきたことは一朝一夕に達成できたことではありません。

是非ともこの鹿児島でも、若い人たちの力を信じて、前向きな街づくりの議論を喚起してあげることはできないでしょうか。

(p4) 【2. ドルフィンポート跡地と鹿児島の現状】

ここはドルフィンポート跡地の現状の確認です

(p5) 【3. 議論の問題点と前提事項の確認】①

ここからは現在までの検討委員会や、メディアから伝わってくる議論に関して感じていたことと、それに対して私の案を出す上での前提事項を列挙させていただきます。

ウォーターフロントパークの緑地保全が施設建設の条件とされていますが、WFP の利用実態や稼働状況に関する情報を議論の中から見つけることはできず、有効な活用がされているのか検証が不足しているように感じました。ここ数ヶ月、時間がある週末にこのエリアを覗くようにしましたが、実際にはイベントがない時は閑散としている印象です。これはドルフィンポートがあつた時から感じていたことです。むしろ「かんまちあ」のほうが人が集まっている印象です。

子育て世代が日常的に子供を遊ばせる場所としては、市立病院跡地のほうが常に賑わっています。これは近くに子育て世代が住んでいるかが大きく影響しているようです。つまり、ドルフィンポート跡地周辺は、それほど人が住んでいるわけではないので、他のエリアから人を呼びこむための議論が前提になることを確認したいです。

(p6) 【3. 議論の問題点と前提事項の確認】②

私の認識では、あのエリアは桜島の景観を楽しむためにあのエリアに行くわけではありません。桜島の景観を楽しめる場所は他にも多くあるからです。つまり、あのエリアは人が集まり、その人

たちが集まった目的以外に桜島の贅沢な景観も楽しめるという付加価値のある場所だという認識です。

そもそも人を集めないことには効果も限定的です。「サッカースタジアム（スポーツコンベンションセンター）ができると景観が…」という意見もありますが、コンパクトなスタジアム（センター）であればそれほどの高さにはなりませんし、逆に桜島を借景とした唯一無二の景色を作ることができる場所とも考えることができます。立てる角度、配置次第では逆にシンボリックな存在になるような気がします。スライドの最後に蛇足アイデアとしてイラスト付きで提案していますので、ご覧ください。

(p7)【3. 議論の問題点と前提事項の確認】③

あのエリアに何か作るのであれば、人がお金を払ってでも行きたいワクワクする場所にして、しっかりと収益を確保すべきだと思います。その前提は凄く大事だと思います。収益性という議論から逃げることは未来の世代への重荷になってしまいかねません。個人的には収益性が確保されなかった時の責任の所在はハッキリさせて、民間感覚で物事を進めるべきだと考えています。

建設費用の確保もアイデア次第です。ガンバ大阪のホームスタジアム、「パナソニックスタジアム吹田」は個人と企業の寄付金で100億以上、totoのスタジアム助成金も活用して作りました。

(p8)【3. 議論の問題点と前提事項の確認】④

神奈川から来た人間としては、鹿児島県の観光資源の多さには驚くばかりです。先日も日本通（過去30回の日本訪問経験あり）のシンガポール人の知人が初めて鹿児島に来て、今まで来なかったことを後悔していました。つまり、今更県外や海外からより多くの観光客を増やすために何かを作る必要はないと感じています。必要なのはいまあるものをもっと上手に伝えて人を呼ぶアイデアを出すことなので（鹿児島に来るまで鳥刺しがこんなに美味しいこと、牛も美味しいこと、鹿児島市内にこんなに当たり前に源泉かけ流しの温泉があることを知りませんでした）、まずは鹿児島の人が集うための議論で良いと考えます。

今の時代、人が集まればSNSでいくらでも宣伝はできるので、そこに地元民が集まれば自ずと宣伝できる素材となり、観光客が訪れたいと考えるようになります。

(p9)【3. 議論の問題点と前提事項の確認】⑤

検討委員会のメンバーの年代構成について県の本港区まちづくり推進室に問い合わせをしたところ、40代1名、50代3名、60代8名、70代3名という構成とのことでした。男女比も名前だけの判断ですが、男性13名、女性2名と思われます。未来の街づくりの話をする会議なので、若い世代をもう少し増やして議論すべきですし、人口比でも女性のほうが多い鹿児島県の未来を考える会議としては、少しアンバランスではないかと感じました。

議事録を見る限り、それでもeスポーツやSNSに言及している委員さんもありますが、コロナでオンライン会議がこれだけ日常化した世の中において、「コンベンションセンターが必要」という方向性で議論が行われていることにはやはり違和感があります。若い世代の感覚と乖離がないかは精査された方が良いのではないかと感じました。

(p10) ずばり私の端的な案です。理由などは次以降のスライドで説明していきます

(p11) こちらは別途提出していますアンケートの県内版を引用しています。サッカースタジアムだけ（私の考えではウォーターフロントパークの大部分も残ることになります）の割合が想定していたよりもかなり高かったです。

(p12) 【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】①

ここからは私の案の理由やメリット、実現のためのアイデアを列挙します。

新しい努力をしなくても、すでに平均 5,000 人の観客が月に 2 回集まるようなプロスポーツクラブが鹿児島に存在していることは大きなメリットです。しかも J3 にもかかわらず、そして雨の日には観客がグッと減るにもかかわらずです。ですので、そこからスタートすれば最低限度の効果を確保した状態で、足し算の議論ができます。あとは「何を併設すれば良いか」「出てくる問題への解決策」に関してみんなでアイデアを出せばよいのではないのでしょうか。

また我が県にはプロスポーツクラブがサッカー（鹿児島ユナイテッド FC）及びバスケットボールチーム（鹿児島レブナイズ等）がともに存在していますが、鹿児島レブナイズは、B. LEAGUE の規定に則った適切なホームアリーナを有しているのに対し、鹿児島ユナイテッド FC がホームとする鴨池陸上競技場（白波スタジアム）は、J1 リーグ のホーム施設規定を満たしていません。このことは J リーグに対する明確な約束違反状態ですから、鹿児島としては早期に解決すべき問題であることも考慮されるべきだと考えています。

(p13) 【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】②

ウォーターフロントパークはフリーマーケットや「ラーメン王決定戦」などの青空イベントの開催場所として使用されています。サッカーの試合がない週末は、イベント会場としてどんどん活用できます（あるいはサッカーの試合とコラボした形でイベントも可能です）。

だが、そのためには誰がその運営・営業活動をするかが大事です。個人的にはここが一番大事で、このエリア全体の指定管理団体は、鹿児島ユナイテッド FC（体育館も併設するならレブナイズ鹿児島にも）を含めて、あまり地元の特定の企業としがらみがない民間の企業が担うべきだと考えます。

前提でも触れましたが、利益を生まないことには事業は先細りしてしまいます。行政がこの役割の中心を担っている他県の地域では成功例が少ないので避けたほうが良いと思われます。儲ける部分は民間に任せるべきです。次のスライドに行政が運営するデメリットをまとめました。

私が県外で行ったアンケートの際にも、随分と指定管理団体のことについての言及がありました（特にヴィッセル神戸のサポーターの方にこの意見が多かったです。以前は行政がスタジアム運営をしていたのが楽天に代わってスタジアム周辺の全てがあっという間に改善したそうです）。この部分については他の J リーグクラブのある街から学べば良いと思います。J リーグには多くの成功例と失敗例が積み重なっています。

(p14) 行政が運営するデメリットです。参考資料に出している札幌の例も挙げられます。この札幌の例は有志の一人が札幌に在住していた時期に起こっていたことをまとめてくれたものです。

(p15) 【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】③

スタジアム観戦とウォーターフロントパークでのイベント参加の際のリスクは天候です。鹿児島に関しては、灰も考えるべきリスクです。

それでもスタジアムに、あるいはイベントに行きたいと思わせるには、スタジアムの屋根付きスタンド部分やコンコース（もちろん雨に濡れない）とウォーターフロントパークを徹底的に融合させて、雨の日でもイベントが開催しやすくすることです。飲食系のイベントであれば、買ったものを食べる場所がないのは一番困ります。その意味ではスタジアムに入って屋根付きのスタンドで食べることができるのは大きなメリットです。そのスタジアムから桜島を見ることができれば、なお良いのではないのでしょうか。スタジアムと周辺部の融合については、現在広島で建設中のスタジアムが参考になりそうです。

(p16)【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】④

実施したアンケートからも「試合がない日の稼働率」はスタジアム建設の際に解決すべき大きな課題だと分かりました。陸上トラック付スタジアムが失敗に終わっている例が多い（直近では新国立競技場が典型的な例で年間 24 億円ほどの赤字という報道が出ました。他にも参考資料に挙げています）ことから、絶対に解決すべき部分です。

私が調べた中でも、京都にできた「サンガスタジアム by 京セラ」が一番参考になりそうです。アンケート時にも多くの方が名前を挙げたスタジアムです。サンガスタジアムの例を挙げると、「保育園（お散歩はスタジアムの芝生）」「e スポーツ施設」「ボルダリング場」「フットサル場」「3on3コート」「ドローンサッカー施設」「コワーキングスペース」「会議室」などが内包、あるいは併設されています。ここから鹿児島に合うものをピックアップするだけでも稼働率はかなり上がりそうです。

アンケートならびに私自身のアイデアとしては「図書館の併設」「スケートボード場」「ダンススタジオ」「（選手も試合後に使用するような）温泉施設」「コンサート会場機能（個人的には長渕剛さんには是非ともここでやって欲しい）」「桜島が見えるレストラン」「捻ったら焼酎が出てくる蛇口（これはスタジアムのコンコースに作って試合がない日にも訪問可能にして観光地化する！）」「ドッグラン」「トレーニングジム（鹿児島ユナイテッドのフィジカルコーチが教えるサービスもある）」など、アイデアを出せばスタジアム稼働率の問題はクリアできる印象です。

いずれにせよ流行り廃りのありそうなものについては、別のものに切り替えられるような作り方をすればよいと思います。また、天文館に元々あるようなものでは既存の商売の妨げになり理解を得にくいので、近隣にはないものを優先的に取り入れる発想なら良いのではないのでしょうか。こういう部分に若い世代のアイデアを募るような SNS を中心とした施策が実行されると若者も巻き込むことができるのではないのでしょうか。

(p17)【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】⑤

この問題は全てのスタジアムに付随する問題です。アンケートでも、アクセスや駐車場の問題、渋滞の問題がスタジアム建設に付随するリスク、デメリットとして見て取れました。

ここについては、数々の街でスタジアム観戦をした経験上、「車ですぐ近くまで行けて終わったらすぐ車で帰れる便利さ」よりも、「スタジアムに向かって歩いていき徐々にスタジアムが見えてくる興奮」のほうが、結果的にスポーツのスタジアム観戦という非日常体験としては、リピート効果があると断言します。

そのためにまずは、「公共交通機関で試合観戦」が当たり前の価値観・文化を作りましょう。そのための情報発信を鹿児島ユナイテッド FC だけではなく、行政も行うことが大事です。車での来場は鹿児島市外の人たちが中心で、鹿児島市内の人たちは公共交通機関で行く、という慣習を作り

ましょう。市電の最寄り駅から10分以内、JR 鹿児島駅からも10分少々、天文館からも10分少々です。その程度は歩いてもらうほうが街は発展します。

私が若い頃に通っていた日産スタジアムの最寄りの新横浜がまさにその典型例でした。駅からスタジアムまで15～20分程度歩くのですが、建設された当初は飲食店など数えるほどでしたが、いまではスタジアムへの道に多くの店ができて、ワクワクする“お金が落ちるエリア”になったのです。

つまり駐車場も歩いて10～20分圏内で十分に事足りるのです。そういったことの周知に力を注ぐことが大事です。逆にそうしないと、試合後の渋滞が分散しません。渋滞のリスクを周知徹底し、同時に徒歩10～20分圏内で協力を仰げる駐車施設を確保する努力を徹底的に行えばよいのです。個人的には、住吉15番街区はイベント時の駐車場としての機能で良いのではないかと考えています（もちろんスタジアムに隣接した駐車場も一定程度作るべきです）。そのことで渋滞解消やGHG排出抑制にもつながりSDGsにも貢献できると考えます。駐車場を多く設け過ぎないことで集まる人たちのSDGsに配慮した取組を自然に誘発することができます。

(p18)【4. 私のドルフィンポート跡地の活用案】⑥

愛されるスポーツクラブがあり、そこにシンボリックなスタジアムがあれば地域のイメージアップに貢献し、その地域に住む人々の自己アイデンティティを高め、ひいては長期的な地元の支援者となることが期待されます。元々鹿児島の人々の地元愛は強いですが（神奈川から移住した時に驚きました）が、この地元愛は鹿児島活性化に不可欠な要素です。愛される成功したプロスポーツクラブがあれば、選手やコーチ、スタッフをはじめ、プロスポーツクラブに関連する企業やビジネスも創出され、地域の雇用を支えることが期待できます。

参考データですが、ふるさと納税の仲介サイト（ふるなび）を運営する「トラストバンク」の調査によれば、東京圏に住む地方出身の20～30代のうち、8割近くが地元へ愛着があるとのアンケート結果があり、地元愛が強いほど、ふるさと納税を通じた地元への貢献意識も高い傾向が見られています。ふるさと納税をスタジアム建設に活用した例もあります。費用面でも、地元愛は重要な要素だと言えます。

J3にもかかわらず5,000人ほどが集まる現在の鹿児島ユナイテッドFCにはそのポテンシャルがあると考えています。

(p19)【5. スポーツコンベンションセンター（総合体育館）を推せない理由】

1. 大きな会議を想定したコンベンションセンターは、未来に向けてニーズがあると思えません。会議のリモート化が当たり前になったので、よほど鹿児島でわざわざ開催するメリットがない限り需要の喚起が難しいと思います。城山ホテル鹿児島、県民交流センター、シェラトン鹿児島などそれなりの規模の会議を実施できる場所は十分にあるので、優先順位は低いと考えました。

2. 老朽化している県体育館の代わりになる場所として必要という意見がありますが、それだとあくまでアマチュアスポーツのために作るもので、利益を生み出すことは難しいと思います。そうするとあの場所である必要性は下がります。個人的にはアマチュアスポーツの拠点は鴨池エリア、プロは本港区エリアという住み分けが合理的で良いと考えます。その方が相乗効果を生み出しやすいです。蛇足ですが、いま鹿児島ユナイテッドFCが試合当日に行っている県庁駐車場との連携などは、アマチュアスポーツでも活用すべきかと思います。

3. 体育館（アリーナ）は屋内なので、桜島という景観を活用できません。イベント会場としてア

アリーナを作ることは賛成ですが、定期的に開催できるイベントを確保しないと本末転倒です。既存の県民交流センターや西原商会アリーナより付加価値が高い会場にする必要があります。個人的には総合体育館を作るなら、少しずつ観客も増えているレブナイズ鹿児島県のメインアリーナとしての使用を前提とすれば最低限のイベント数を確保することが可能と考えます。ただしその際は、西原商会アリーナの使用率低下の問題があるかもしれません。

いずれにせよ体育館（アリーナ）を作るのであれば、コンサート会場、フェス会場としての機能を持たせて利用率向上と収益性の向上に繋げる必要がありますし、屋上（地下？）にフットサル場や3on3のコートなどを作れば一定程度の若者の集客は見込めるのではないのでしょうか。サッカースタジアムでも出したアイデアの中にも活用できるものはいっぱいあると思います。

(p20)【6. 最後に蛇足アイデア①】

ここからは2つ蛇足的なアイデアです。

スタジアムは、アウェイ側ゴール裏を桜島（海）側にして（つまり市の提案の向きとは異なる配置です）、そのスタンドは極端に低くします。個人的にはそこだけ屋根も付けないのが良いと考えています。そうする目的は桜島が見える景観を確保しつつ、座席数のロスを最小限にする（アウェイ側はもともと来場が少ないので）ことです。

同時にユーモアと話題作りも含めてそのスタジアムを「日本一アウェイに厳しいスタジアム」として謳ってはどうか。ただ実際には、そのエリアに雨の日には無料で雨合羽の貸し出しをしたり、お湯割り焼酎の振る舞いが設置されていたり、と至れり尽くせりのおもてなしを提供します。そうすることで結果的には「日本一アウェイに厳しいけど、日本一もてなしがあるスタジアム」にしてしまいます。

清水エスパルスの「IAI スタジアム日本平」は富士山を近くで拝むことができるスタジアムとして有名です。「活火山を楽しむことができるスタジアム」というのはまた新たな一つの価値です。

さらにここからはさらに発展的なアイデアですが、そこにコンサドーレ札幌が展開したようなアジア戦略を鹿児島ユナイテッドFCが展開すれば、スタジアム自体が観光資源になることも可能です。東南アジアのサッカー熱（特にJリーグ）はとてつもなく高い（タイのタクシーであるトゥクトゥクの中にはJリーグの塗装がされているものもある）ので、東南アジアの選手を常に保有するなどすれば、鹿児島県の観光的にもかなりの資源になり得ます。実際コンサドーレ札幌のクラブの売り上げ規模はアジア戦略開始前の2011年度で営業収益が13億程度だったものが、2021年度には34億と格段に大きくなりました。コンサドーレ札幌に関係するいくつかの企業が、東南アジア戦略として選手をプロモーションに使い成功した例もあります。こちらが思っている以上に、サッカーは人とお金を呼ぶことができるツールなのです。

個人的には、現地で日本人サッカークラブ経営者が活躍し始めているカンボジアやシンガポールなどが、次なる市場として良い選択肢ではないかと考えています。

(p21)【6. 最後に蛇足アイデア②】

検討委員会は5月から6月にかけて全国の視察をすることなので、是非ともサッカーで発展した（発展を目指す）地方の街の視察も組み入れて欲しいです。試合日のスタジアムまでのアクセスや周辺の雰囲気なども体験して欲しいです。

前述の京都サンガはもちろんのこと、サガン鳥栖、鹿島アントラーズ（以上J1）、FC今治、松本山雅FC、AC長野パルセイロなどはサッカー専用スタジアムを持つ街です。長崎や広島はまさにい

ま建設中なのでそこも参考になるはずですが。逆に、大分トリニータやロアッソ熊本、FC 町田ゼルビアはまずまずの成績にもかかわらず、スタジアムの場所が悪く街の発展にまでは繋がっていない印象です。そういった例も知ることは役立つと思います。

いずれにせよ検討委員会のメンバーの中で、まだ試合当日のスタジアム周辺の雰囲気知らない方々には、是非ともそれを体感して欲しいです。別に試合を見なくても良いので。地域のお祭り、音楽フェスのような雰囲気がそこにはあり、それが季節関係なく月に2回ペースで開催できるということを知って欲しいです。

なお、サッカークラブと街の地域密着の観点で言えば川崎フロンターレは最高の成功例です。以前は公害などの影響で決してイメージの良くなかった川崎という街のイメージは、川崎フロンターレとの結びつきで劇的にそのイメージが改善しました。スポーツクラブは、街のイメージを根本から変え得るツールということを是非とも認識していただきたいです。でなければ、JリーグやBリーグのクラブがここまで全国に広がっていないはずですが。

【参考までに】サッカースタジアムに関する情報

(参考1：他県の事例)

サッカースタジアムの収益は年度やイベントなどの条件によって変動するため、以下の数字はあくまでも参考値。

○ノエビアスタジアム神戸(兵庫県神戸市)は、ヴィッセル神戸のホームスタジアムとして使われており、神戸市が楽天ヴィッセル神戸を指定管理者として運営している。Jリーグや天皇杯、ACLなどの試合や音楽コンサートなどのイベントを開催しています。2019年度には売上高約8億円、純利益約3000万円を記録している。

○パナソニックスタジアム吹田(大阪府吹田市)は、ガンバ大阪のホームスタジアムとして使われており、吹田市がガンバ大阪を指定管理者として運営している。Jリーグや天皇杯、ACLなどの試合や音楽コンサートなどのイベントを開催し、2019年度には売上高約7億円、純利益約5000万円を記録している。

(参考2：プロスポーツクラブの運営と行政の関係)

○日本ハムファイターズは札幌ドームを本拠地としていたものの、

① 札幌ドームの年間維持費が高額であり、球団と札幌市との間で球場の改修費用負担についての交渉が難航していたこと、

② 札幌市との運営収益の分配に対して不満を持っていたこと

などから、本拠地を移転することとなり、球団を失った札幌ドームの運営は厳しくなっており、札幌ドームの具体的なデメリットとして主に以下が挙げられる。

- ・収益減少

試合やイベントの開催数が減少し、ドームの収益が減少

- ・運営費の増加

球団が使用していた施設の維持や改修費用が、今後はドーム運営者側が負担することとなり、運営費が増加

- ・ドームの存在価値の低下

プロ野球の本拠地球場として知られる札幌ドームの存在意義が低下し、ドームを活用したイベントなどの誘致に影響

- ・地域経済への影響

本拠地の撤退は、集客力の低下による地域経済の落ち込み

(参考3) 日本国内におけるサッカースタジアム建設の失敗した事例

スタジアム建設においては、予算の適正化や計画の見直しのほか、建設後の運営やマネジメントも重要な要素であり、プロスポーツクラブや地域自治体などが共同で取り組むことが求められる。下記の例はいずれも陸上トラックがあるスタジアムである。

- 鳥取県立鳥取陸上競技場

2005年に完成したが、維持費がかさんだことや、Jリーグの参入が見込めなかったことから、運営が困難となり、現在は一部の陸上競技大会やコンサートなどに利用されている。

- 静岡県小笠山総合運動公園スタジアム（エコパスタジアム）

2001年に完成し、Jリーグの清水エスパルスやジュビロ磐田が年に1～2回ほどホームゲームで使用しているが、周辺環境が整備されず、アクセスの不便さから観客動員数が伸びず、両チームともメインのホームスタジアムとしては使用していない。地元のアマチュアチームや陸上競技大会などに利用されている。

- 宮城スタジアム

2000年に日韓ワールドカップの会場として完成。5万人近くを収容可能だが、ワールドカップ後はアクセスの悪さと、ベガルタ仙台がそもそもアクセス抜群でサッカー専用スタジアムである仙台スタジアムを本拠地としていたことから、使用されることはほとんどなかった。震災時の拠点として機能はしたが、現在は地域住民がスポーツを楽しむアマチュアスポーツの場として機能している。言うまでもなく5万人収容は規模としては現状に即していない。

アンケートデータ詳細意見【県内版】

⑥街づくりの観点から、サッカースタジアムがあることのメリットは何だと思いますか？（複数回答可）

人が集まり回遊性が高まり賑わいを創り出す

飲食店などへの経済効果が期待できる

街の知名度向上・イメージアップに繋がる

他の地域からの訪問客が増え観光促進に繋がる

シビックプライド（地域住民としての誇り、アイデンティティ）が高まる

イベント会場として利用することができる

メリットはない

分からない

（以下はその他）

海外チーム呼んでPR→海外観光客が増える→アメリカンBBQの店が増える

キャンブ地にしよう

地域スポーツの発展向上に繋がる

人が集まるところになれば、活用方法次第で多様なビジネス、文化の発展の場になり得る。試合が行われるスタジアムの横で、アートや音楽などの拠点にもなってほしい。

ワールドカップほか東・東南アジア向けの大会や試合の招致を目指す

福岡に住んでいた頃、野球のホークスや、佐賀のサガンツルスに応援に行く事が皆の活力になっていたように感じ、羨ましくさえ思いました。活気のある街づくりは必要だと実感しました。

現在、ユナイテッドのJ3の試合で開催できない陸上競技の大会を白波スタジアムでできる。

⑦街づくりの観点から、サッカースタジアムがあることのデメリットは何だと思えますか？（複数回答可）

サッカーに興味がある人以外にメリットが少ない（税金の無駄と感じる）

交通渋滞が増える

公共交通機関が混む

街の景観を損ねる
試合がある日以外の活用が難しい
周辺が騒がしくなる
デメリットはない
分からない
(以下はその他)
大型のショッピングモール、娯楽施設が集中すると渋滞は発生するものだと考えています。
育児政策が甘くてスタジアムが赤字だと恨む

⑧現在のドルフィンポート跡地は今後どのようなようにするべきだと思いますか？（選択肢にない案をお考えの方は「その他」に入力してください）
市が提案しているサッカー専用スタジアム
県が提案している総合体育館
県が提案している国際コンベンションセンター
ドルフィンポートのような飲食を中心とした商業施設
現状のウォーターフロントパーク（芝生の公園）と駐車場
(以下はその他)
土地を遊ばせているようなら何か施設を作るのもいいかと思いますが、正直どれもピンときません。
地域にひろくひらかれた場所であって欲しいという趣旨から、国際コンベンションセンター以外の活用方法が望ましいと思います。
体育館とサッカースタジアムと商業施設等を同じ場所にできれば1番良いと思う。
市民が気兼ねなく利用できるスポーツ施設。子供から大人までゆっくり楽しめる総合レジャースポーツ施設は1箇所にとめてあると、バスケットボールがサッカーに興味を持ったり、その反対だったり盛り上がると思う。
現在の公園に1階建ての飲食ブースであれば景観も損なわない
まだ判断できない
すんなりスタジアムの件が進まないのは、場所として適していないという意見が多いということなので、跡地以外でもたくさん案を出して少しでもスタジアム建設が前進するようにしたい方いいと思います。
スタジアムと体育館の併設
スタジアムと体育館の併設
スタジアムと総合体育館の共存が望ましいが時間がかかるのであればスタジアムは15番区でもいいかもしれません

スタジアムとアリーナ併設。鹿児島のプロスポーツの拠点。
サッカー専用スタジアムに加え大型のショッピングモールと宿泊施設、バス停とダイヤの増加。
サッカーと体育館、飲食店などが融合した施設
サッカースタジアムと体育館併設
サッカースタジアムと総合体育館って併設できないの？
サッカースタジアムと総合体育館が一体化した施設
イベントステージやスケートパーク(もちろんBMXも)ポルダリング
LIVEなどもできるホール会場
IR誘致。観光立国。本州最南端という部分でインバウンド
IKEAやコストコを作ってほしい

⑨ (必須ではありません) スタジアム問題、鹿児島港本港区エリアに関すること、鹿児島全体の街づくりに関して、ご意見のある方はこちらにご入力ください KUFC使用を前提としたスタジアム有きでは観戦に興味ない市民からの同意が得られない。これではファン、サポーターの裾野が広がらない。ランニングコストも今のままでは大赤字である。専セנסスタを持っていないJ1チームもまだ多い。公的資金を使用しない自前の建設をクラブも考えるべきである。ガンバのパナスタ等参考にすべき。	この街のリーダーは誰かを問いたい。 コンベンションセンターは、県市を昇越せる吉野辺りで、会議に出席する方々は忙しくて観光や街にお金を落としてくれるとは思えない。白波土地市の所有ならなんとかならないのか？スタジアム賛成派だが、一番気になるのは駐車場大隅より来るものには、自家用車しか手段はなく県駐車場利用しているが、出口1つ箇所では出庫時間かなりすぎ サッカースタジアムは必要ですが、DP跡地へのこだわりは捨てるべき。相応しい土地に稼げるスタジアム(長崎、広島を参考に)複合施設を完備して、世界発信できるものにして欲しい。スタジアムを軸に新たな街を作るぐらいのプロジェクトを立ち上げて欲しい(e x 農業試験場跡地) サッカースタジアムや体育館といったものを景観が良く立地が良すぎる本港区エリアに置く必要があるのかと疑問に思う。さらに鹿児島市の中心の繁栄を増したいのなら本港区エリアには大型商業施設を作り、鹿児島中央駅-天文館-本港区エリアというラインを作り出し、一体となって街の繁栄に努めるべきでは。現在の鹿児島の若者流出が止まらない昨今、魅力ある街並みにするため、スタジアムは大きく関与しないと思う。 【サッカースタジアムを建設する場所が他にないのならすみません。】 また開発ばかりでなく、騎射場周辺や、谷山駅周辺など裏路地的な魅力ある店があるエリアをさらに発展させて欲しい。ただ大規模な開発だけでは一部しか盛り上がりたいため、今の魅力をさらに増やしていくような、騎射場や谷山駅周辺に個人店を増やして欲しい。 サッカー好きとしては、街中にスタジアムがあり、仕事終わりに観戦など、日常にサッカーが浸透した生活に憧れます。鹿児島のプロスポーツチームの躍進が、鹿児島全体を引っ張り上げると思うので、現時点で1番適任なのが鹿児島ユナイテッドだと思います。バスケットや野球も、今後同じように続いていくともろろん嬉しいです。保守的と言われる鹿児島県人なので、勇気を出してチャレンジしてほしいです。
--	--

サッカー好きとしては、新スタジアムの建設には賛成で、実現して欲しい。しかし、経済効果等を考えると効果を得られるのかは疑問。なかなか難しい問題。

サッカー施設がもっと欲しい

スタジアムと体育館との相乗効果をもっとアピールした方が良いと思います。

スタジアムは建設してほしいが市民の目線としては税金で建設するのだから建設費をできるだけ抑えてほしい

スタジアム建設は大賛成です。立地が集客に関係すると思うので駐車場含め、検討して欲しいです。

スタジアム内に図書館を作る。本の借入・返却タイミミングの2週間に一度スタジアムを訪れることになる。文化やスポーツの拠点に！

スポーツ、街なかスタジアム・アリーナを通じて持続可能なコンパクトシティの理念である、「スマート・ベニユール」の観点から街づくりを進めている鹿児島市の案に賛同しています。数多くのステークスホルダーの意見をまとめて、スタジアム建設に進んでもらえると嬉しいですね。

家族持ちである自分からすると、あくせとでも大事です。駐車場、シャトルバス、電車、渋滞等の課題が解決されるといいなと第一に思います。待つ時間等は小さい子供には厳しいです、周辺の住民の理解の上でも大切かと思っています。たださええ混雑する場所でもあるので、一帯の再開発が重要事項かと思っています。

がんばってください、応援します！

ただ単にスタジアムがあることは、メリットが多いように思えます。しかし、スタジアムを作り、どんなチームを年何回呼べるのか、ユナイテッドFCや他のサッカーチームにどれほどのメリットがあるのか……。中高生の総体などでも使用するという想定もあるかもしれないですが、鹿児島市に限らず既存のサッカー場はどうなのか、普段から立派でもあくせと悪いのはスタジアム運営に悪影響極まりないと思います。鹿児島市内は平野が少なく、街中スタジアムとなるとなかなか適地は見つかりませんが、鴨池の飽和状態（他の利用者が白波を使用できない）もあるので、早めにスタジアム建設が実現して欲しいです。

とにかく何もかも議論が遅く、まったく先に話が進んでいない印象が強い。

ドルフィンポートが駄目なら早急に他の場所を検討して欲しい

ドルフィンポート跡にスタジアムができるのが理想なんですけど、今のままだといつまで経っても鹿児島市長が希望されるようには動かないし、外堀からスタジアムは外され、全然スタジアム造りが前に進まないと思います。

サッカースタジアムは今後必要になる日があると思います。そして、できるだけ早く着工してほしいので、わたしとしては鹿児島市の他のところ（谷山）でいいのはいらないかと最近思っています。鹿児島県民は基本、車での移動が多いので、駐車場がたくさん確保できる場所も必要ですし、公共交通機関も近くに利用できるのといけません。谷山（前から候補地になっていた農業試験跡地です）だととりあえず、それらの条件も満たせそうだし、スタジアムができることで、その周辺もお店などできて、もっと賑わえばいいと思うし、そうすることで、鹿児島商工会議所の人たちにも悔しい思いをさせればいいし、今はそんな気持ちです。

とりあえずドルフィンポート跡に拘らず、一刻でも早くスタジアムを造る方向へ動いてほしいです。

ドルフィンポート跡地にスタジアムは理解できるが、体育館のみ設置というのは、理解できない。県の意地を感じる。

はじめまして。アンケートありがとうございます。鹿児島港本港区はサッカースタジアムと体育館の併設を願っています。集客力の高いプロスポーツを活用する事に何を迷っているのか理解できません。鹿児島は観光資源は桜島しかないのでしょうか？県外の観光客は桜島しか見ないのでしょいか？スタジアムを観光拠点に育てることはできないのかと思います。鹿児島は未来を生きる若者、子供達のために今の大人達が苦勞しましょう。和権に絡む老害は引退して下さい。郷土愛の強い鹿児島県民はユニティッドもレブナイズ応援しています。鹿児島のプロスポーツは歴史が短いですが郷土愛がプロスポーツを育て鹿児島に共に育つことを願っています。スタジアム、体育館の建設と市電を本港区まで延長してほしいですね。
ホーム戦、毎試合北薩から車で片道2時間かけて応援行きます。専スタできて、もっと県内の人から親しまれるスポーツになって欲しいです。
まずこの一帯を都市再生緊急整備地域に指定する様申請しましょう。税制や認可等で優遇が受けられます。そうすれば都市機能集約化で最大50%国の補助が受けらる可能性があります。スタジアム150億円としてその半75億円を行政と民間で負担します。市が35億円、民間の寄付をさらに企業38億円、個人2億円に分けこれを3年程度かけてふるさと納税と鹿児島市民からの寄付への税金控除で集めます。3年なら鹿児島で可能だと思います。
まず港湾計画を整備してそれからのスタジアム、コンベンションセンターだと思います。あと施設は高齢化や使用する観客数を上げるために駐車場の整備か交通の整備が必須と考えます
皆さんが前向きな考えでスタジアムを作れたらいいと思います。人の流れがなければ地方活性化もしないので、スタジアムを作った場合は、他の活用案も並行して進めればと思います。
鴨池二丁目UR住宅、市営球場、イオン鴨池を巻き込んだ再開発とかどうでしょうか
旧市立病院跡に建てたせごどん館みたいに、お金をかけて作っても、壊してしまうような施設ではなく、鹿児島のため、市民のための施設を建てて維持してほしい。特に体育施設については、駐車場も少なく、施設も古い。未来の街づくりを意識して作って欲しい。未来の子どものためにも。
景観も含め、鹿児島市内にスタジアムは必須。ただ、オール鹿児島を標榜しているのだから、鹿児島市内のスタジアム建設に拘らなくても良いのではないかと？市外...例えば、垂水でも伊集院でも市内から遠くない場所を考えてもと思う。そのほうが、土地も戻つかりやすいのでは。もっと柔軟に考えて欲しい。
経済効果だけでなく、鹿児島市民としてのアイデンティティや愛着を育める活用ができると思います。
結論から言うとサッカースタジアムは必ず必要❗ 日本の端にある鹿児島は必然的に鹿児島に人が来る状況を作らなければいけない。数年に一回、一年に一回される催物より2週間ごとに開催されるサッカーのホーム試合が鹿児島にとってはプラスしかない❗
県と市がいがみ合っている(利権争い)のはかつての大阪府と大阪市の構造と似ていないくない。 by元府民
県と市が協力して欲しい
県と市が上手く連携とれば、諸々含んだ施設も目指せるのではと考えます。
県の新しい体育館は必要だと思うが、サッカースタジアムの必要性は感じない。
県や市のスタジアムや体育館など案を踏まえてどちらでも作れるように話し合いができればいいなあ。！できないじゃなくて できるように話あってほしいです。

県総合体育館の場所には日本最大のeスポーツセンター！全国大会や世界大会が鹿児島で開催できるようなスペシャルなイベントホールもほしい。 鹿児島がメッカになるようなスーパーな建物！ そもそも、体育館は鹿児島市にアリーナ、松元や川内にも立派な体育館がある。イベントやコンサートだって工夫すれば既存の施設で鹿児島にしかできない。アーテイスととの距離の近い最高のステージだってできるはず。4万人のドームコンサートより1000人の方々がスペシャルなこともある。地方でもたくさん施設を使えるように安く提供して毎週イベントしたら良い。エンタメのチカラを未来に発信してほしい。 私、個人的にはサッカー専用スタジアムがほしい！めっちゃくちゃほしいけど、現在の白波スタジアムリメイク案を希望します。陸上トラックを傷めない移動式の座席を作る。傾斜のある1000人くらいの座席がトラック部分に出現する。もちろんこの座席ではむやみに立って応援はできないかもしれない。でも、その激しい応援さえもできるような耐久性に優れた移動式座席を開発してほしい！あと、全てスタンドに屋根をつけてほしい。桜島が見えなくて良い！ 桜島しか自慢できるものがないからだと思う。桜島は城山や仙巖園から見たら良い。平和リース球場もドームにしてほしい。結果イベントもできる！ 結論、桜島を見ながらお金は生み出せません。もちろん自然の温泉には感謝しています。きって2年後には鹿児島のアーテイスが集まって3DAYS LIVEがドルフィンポイント跡で開催できますね！乱文申し訳ございません。応援してます。	現在の県塩田、市下園体制のうちにぜひ決定してください。個人的には専用スタは鴨池でもOKの意見（白波の横に専用スタを建てる、市の土地らしいし）です。ドルフィンにこだわらずに計画が進まない、または元に戻るのを危惧しています。検討委員の皆さんは、5月28日の松本アウェイ戦（すばらしい専用スタとサポーター）をぜひ見学（もちろん直接・肌で感じる、意見を聞く）をしてください。	現在の鹿児島において、ほぼ2週間に1回にあればほどの集客力があるイベントは見当たらなと思う。 鹿児島ユナイテッドをどう生かすかという視点が全く見られないのが残念。	個人的には、スポーツのように関心度に個人差があるようなものよりも、商業施設などより多くの人の生活に寄与するものを作って欲しいと思います。ただ、スタジアム＝特定のスポーツをする（観る）人へのみ利益があるというイメージが強いと思うので、多目的な用途に使えるようにアピールすればいいのかなと思います。	個人的には佳吉町に複合型サッカー・ラグビー球場が作れば丸く収まるのかなと思っています。 商工会議所の案の宿泊施設は天文館周辺にもありますので、必要ないかなあと（^^）コンベンションセンターはそんなに国際的な会議を沢山誘致できるのか疑問を持っています。	今回の検討委員会は鹿児島が発展しない縮図の様なもの。出来上がった頃には高齢になっていく人がほとんどでは。未来の鹿児島のためにも高校や大学生20代のメンバーも加え男女比を半分にする必要があります。長崎をはじめ広島など街中スタジアムが主流となっており郊外のスタジアムはあり得ません。15番区であれば埋め立てた所にヨットハーバーも整備してもいいと自分は考えます。 又経済界もヘタな発言をすればダメージが大きいのでなかなか本音がわかりません。地方都市でも胸を張って自慢が出来るスタジアムを作りたいです。	今現在、街中サッカースタジアムが主流になるのに対し鹿児島は何故総合体育館にこだわるのか？8千人規模程度の体育館で著名なアーテイスが年間何回ライブを開催してくるのか？国際会議も毎年するのか？鹿児島アリーナはいい意味で失敗してるのでは？白波スタジアムを改修すればとの意見もあるならば、鹿児島アリーナ県体育館も改修すればいいのでは？と思います。名称はサッカースタジアムになってるがサッカーだけに使用する訳ではないのをもっと強く訴えて欲しい。	今治、長崎のスタジアムを参考にショッピングモールと結びつけ、人の集まる場所にする 国際試合1988年キリンカップ以来、行われていない。将来は国際試合の出来るスタジアムを！	市電の延長をして本港区エリアに電停を設けるとより活性化につながると思います。
--	--	---	--	---	---	--	---	---

市内に体を動かせる場所やイベントなどをやる場所が多くないので、そこに活用するのも良いと思います。飲食店やちょっとしたアミューズメントパークとしてスタジアムを"試合がない時"こそ開放して、多くの人が気兼ねなく訪れる場所になれば良いと思います。
鹿児島ならではの、文化的に成熟した観光都市の創造には、スタジアム構想はその中核を担い得る事業だと思っています。ぜひ実現し、鹿児島ユナイテッドFCと共に鹿児島2.0へ繋げていきたいです。
鹿児島には観光地はあるが、若者が遊べる場所がありません。スタジアムがあると近隣のスケボーやフットサルなど週末だけでも賑わいの空間が欲しいです。商工会議所のお偉方は昔はやったコンベンションホールなどと言っていますが、今どこも閑古鳥が鳴いています。
鹿児島之宝である桜島を活かした開発をすべきと考えます。 今の何も無い状態がどれだけ活用法が多様に広がるのか、決して箱物を作らず、イベントなどを行っても直ぐに更地にもどし、また次の催しの時にはそれに則した活用出来るものをその時だけ設置する。 普段は桜島の景観を妨げず、催しの時には、その度に設置する業者にはその都度売上が発生する。
鹿児島ユナイテッドFCというチームにとって絶対に専用スタジアムは必要だと思うので早急にスタジアムを建設して欲しいです！
鹿児島ユナイテッドはJ3とは破格と言っている、5000人の観客動員を見込めるクラブになっています。昇格すると県外からアウェーサボも多数来場するので、経済効果、鹿児島県の関心、知名度の向上が見込めると思います。本港区エリアでのスタジアム建設を望みます。
鹿児島県の皆様、特に鹿児島県の行政の方たちに言いたい、今世界的にスポーツを通しての街づくり、観光誘致が進められている現状を知っているのだろうか？ もっと、鹿児島県をアピールして盛り上げてもらいたい。
鹿児島市に国際会議場は必要ありません、1,000人を超える立食パーティーは城山観光ホテルとシエラトンホテルで十分です、
鹿児島市の海岸エリアにサッカー場を建設してほしい。
鹿児島市以外に住んでいるユナイテッドサポーターとしますと、白波を改修または本校区エリアであれば観戦しやすいです。 熱心なかたはどこまでも追いかけますが、新規開拓の為に全県民が集まりやすい場所をお願いします。
鹿児島市内外からの利用を考慮し、駐車場の確保や公共交通機関の確保を十分に行ってほしい。また、試合がない日も広く市民に活用できるような仕組み、デザイン、展望であってほしい。
若い人たちを議論に参加させて欲しい。少なくともSNSなどを活用して議論を喚起するような試みがなされるべき。
商業施設も入るサッカースタジアムを作ればサッカーがない時も使えますし、サッカーがある時期はアウェーの人たちがたくさん来るのでその人たちが天文館に流れて経済効果もサッカースタジアムが1番いいと思います。
絶対にスタジアムは必要！スタジアムができたら代表戦もできると思うし！
前に西郷どん館がありましたが聞いた話ですが二億かけて作ったにもかかわらず僅か数年で壊して今公園になっていますが 税金の無駄遣いだと思いましたが！ 10年経ってもサッカースタジアムさえ作れない！市も県も仕事しなすぎ！ 呆れる！
前回のオリンピックじゃないんだから、予算はキツチリしてほしい。ただでさえ鹿児島はお金ないんだから。 あと、スタジアムで桜島を隠すことだけは辞めてほしい。

体育館にせよスタジアムにせよ、完全合意は無理だと思うので、どちらにせよはやく決めて運用にはいってほしい
体育館は室内なので景観はいらない。ウォーターフロントパークに作る必要がないと思う サッカースタジアムから見えたとそれだけでも集客に繋がる。天文館からも近いので活性化にも繋がる
体育館もサッカー場も場当たり的な整備しか考えられない。
中に入ると外が見えない体育館ではなく、サッカースタジアムを作るときと違って、しかし、県が体育館を作ることによって固まっているようなので、無理にスタジアムを作らなくても、別のところに立てた方がいいと思うようにもなりました。その方が反対する意見も少ないからうし、街は天文館周辺だけではないからです。谷山や鳴池などに作って、その街づくりに活かした方がいいと思います。体育館をドルフィン跡に作るの1番愚策だと思えます。芝生広場と飲食店がいくつかあればいい。
長い長い長文にはなりますが、拝読させていただきました。何卒幸いに存じます。鹿児島本港区に関してはドルフィンポート、北埠頭ターミナルビルが開業しましたが、北埠頭ターミナルに関しては高速船乗り場が別の場所に出来た事も含め約5年も経たないうちに桜島を一望出来る2階の待合所はシャッターは閉められ、エレベーターの扉は開けられないようにガムテープで貼られ、2階の待合所から伸びるコンコースから乗り場まで下る階段を繋ぐ踊り場らしき所は割れたガラスが散乱し廃墟のような有様でした。ドルフィンポートに関しては客足が落ち、閑散とした状態が続く撤退するテナントさんとも見られ、お土産屋と限られた何店舗、離島からの乗客らしき方々が利用するコンビニが稼働していない状況のようでした。どちらかというとドルフィンポート周辺のフランチ飲食店等へ客足は向かった印象でした。唯一夏に開催されるサマーナイト花火大会、冬のイルミネーションの設置や年越しイベント、NHKの移転、マクドナルド進出も含め数年前に客足は戻りましたがそこからまたはいかず一時的なものに留まりコロナ禍を経て借用期間を終えて閉鎖しました。良き思い出もありましたが、これまでの本港区の活用は非常に御粗末なものだったと思います。ここまですが今現在の本港区に対する印象です。 街づくりに関しては基本的に最初から造られているものだと思います。⑥で書きまされたように箱物が出来れば乗客も、活気も生まれますが渋滞もトラブルも起こりえる。それが今の与次郎にある白波スタジアムが1つのモデルにあてはまるのではないかと考えられます。スタジアム建設に関しては⑥で書きまされた部分に加えて長年日常のように慣れ親しんだ桜島が見えるスタジアム兼宿泊も兼ねた商業複合施設、近辺に住む皆さんが利用できるようなマックスバリュのようなスーパーも含めた商業複合施設が良いのかなと思います。そして今まで旧ドルフィンポートには無かったアイデア、創意工夫も含めドルフィンポートが出来てから20数年を御時世の変化も踏まえ商業的、観光的部分で地元の方が慣れ親しんだ桜島の景色に求め過ぎたもの、あるいは過度に頼り過ぎた部分が無かったかを含め熱慮と見解を経て新たな街づくりと共に進めて行くという良いのでは無いのかと思います。ここまですが私個人としての今までの本港区の印象並びにスタジアム問題、鹿児島島の街づくりに関しましての御意見になります。長い時間お付き合ひ戴き誠にありがとうございます。長文失礼しました。
長崎市のサッカースタジアムを参考に、多角的に活用できるサッカースタジアムを希望
浜町駐車場が、馬鹿騒ぎした一部ユササバが原因で候補地として消えてしまった現状をしっかりと認識したうえで、住吉町にスタが作れるように肅々と進めて欲しい。
北埠頭の活用が殆どされおらず南埠頭に集約などし、全体の再編を行えばスタジアムも建設可能と思います。
本港区エリアがどこかわからない
本港区エリアが場所ではないのでしょうか？一つの場所に固執しないで、他の場所も交通の面からも考えて良いのでは？スタジアム建設から始まる、新たな街づくりになればとも思います。もっと交通の流れが良くなるような道路工事とか？けて本港区が嫌なわけではなく、説得を続ける時間をもつたいたいと思ってしまうます。また、私に景観を理由に反対する方がいるのですが、実際にはその辺りを散歩しない方だったりもするんですね。たくさんアイデア出ししょう！

本港区エリアには周辺地域と同様の機能をもつ施設を作るべきでない。
本港区エリアは、この話がある前はパークアンドライドの拠点として社会実験されたこともあり、前市長の頃から市電の港灣線の話もあり、言わねどもが大隅航路、離島航路の発着地でもあります。ここにできる施設が、交通、観光、地域交流他様々な価値のハブになる機能が、そして未来の実情に柔軟に対応できる拡張性が、基本的な設計に盛り込まれるべきだと思います。
本心はドルフィンポートにサッカースタジアムを！って思いますが今の現状はかききしいと思います市、県の温度差があります。無理やり都市型にこだわらなくても私個人としてはいいと思っています逆にそちらの方がコストも安いしチャトルバスを走らせればいいかなと思います（シャトルバスはいわさを除く）
未来の子ども達へと残す、誇りある街づくりを期待しています。
目の前に活火山がある唯一無二のスタジアムになると思う。是非桜島を借景にしたスタジアムを作りたい。
離島から年に数回観戦に訪れてますが、スタジアムがあると更に訪れる回数は増えるだろうなと思います。
離島から年に数回観戦に訪れてますが、スタジアムがあると更に訪れる回数は増えるだろうなと思います。
陸上トラックのないサッカースタジアムが必須だと思います。02年日韓W杯で建設されたスタジアムの中で陸上トラック付きのスタジアムは、陸上トラックはほとんど活用できていない状態です。 ラグビーもできるスタジアムにすればトップリーグも呼べると思うので、是非ラグビー界も巻き込んで実現してほしいです。 ヨーロッパにある専用スタジアムのような雰囲気、もしくは釜石のスタジアムのようなアットホームかつブランド化できるようなスタジアムが鹿児島にあれば、きっと街の誇りになれるスタジアムになると思います。 ユナイテッドもJ2を狙える力を持っているので、早期に実現しなければいけないと思います。

アンケートデータ詳細意見【県外版】

④街づくりの観点から、サッカースタジアム（専用とは限らない）があることのメリットは何だと思えますか？（複数回答可）
人が集まり回遊性が高まり賑わいを創り出す
飲食店などへの経済効果が期待できる
街の知名度向上・イメージアップに繋がる
他の地域からの訪問客が増え観光促進に繋がる
シビックプライド（地域住民としての誇り、アイデンティティ）が高まる
イベント会場として利用することができる
メリットはない
分からない
（以下はその他）
スタジアム自体を老若男女、特に高齢者、未就学児などが集まれる場所にすること。高齢者の認知度向上・病氣予防、未就学児の楽しみ・地元のスポーツクラブに憧れを持たれる存在になることでシビックプライドに繋がる
子供達にサッカーの楽しさを伝える
下手にその田舎の土地に住居作って過疎化で使われないういイベント会社などからお金入る方が儲かる。サッカー専用にするべきではない。
屋根付きなら桜島噴火時島民避難所に、使えるかも？

⑤街づくりの観点から、サッカースタジアム（専用とは限らない）があることのデメリットは何だと思えますか？（複数回答可）
サッカーに興味がある人以外にメリットが少ない（税金の無駄と感ずる）
交通渋滞が増える
公共交通機関が混む
街の景観を損ねる
試合がある日以外の活用が難しい
周辺が騒がしくなる
デメリットはない
分からない
（以下はその他）
試合開催時の会場周辺のゴミ散乱の懸念
違法駐車が増える
年中イベント開催しないと黒字が出ない。無い日は地域、学校に安くで貸してでも埋めめるべき

⑥お住まいの地域に今から新しくサッカースタジアムを作る場合、どのような条件を重視すべきだと思いますか？（複数回答可）
スタジアム観戦を何度もしたことがある人間が立案、設計すること
専用スタジアムであり臨場感があること
根があり天候に左右されず観戦計画を立てられること
スタジアム自体のデザインがカッコいいこと
トイレが十分にあること

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア」応募申請書

(ふりがな) 応募者氏名 (個人・団体名)	(株) [REDACTED]	住所	[REDACTED]	
性別	男	年代 60 代	電話番号	[REDACTED]
プレゼンテーション参加の可否		参加させていただきます。		



1. シビックプライド（県民の誇り）

鹿兒島県民が、他県になく誇れるものは、近年では明治維新で活躍したことではないでしょうか。また、西郷隆盛の座右の銘「敬天愛人」は広く知られているところです。「道は天地自然のものにして、人はこれを行うものなれば、天を敬するを目的とす。天は人も我も同一に愛し給う故、我を愛する心を以て人を愛する也(南洲翁遺訓)」です。

(1) 景観資源

当然のごとく、桜島と錦江湾です。雄大な桜島は活発に活動する活火山です。身近にある活火山は世界でも例を見ないのではないのでしょうか。また、錦江湾という海の上に立つ山というのも自慢の一品です。海外からの大型クルーズ客船から見た眺めは最高でしょう。

(2) 鹿兒島の歴史感

明治維新で活躍した人物といえば、西郷隆盛、大久保利通、五代友厚が有名です。薩摩藩では、郷中教育により若手の育成を行うとともに、身分に関係なく要職に登用していました。また、天文学に秀でていました。天文館はその名残です。鹿兒島は、明治維新にかかる歴史的建造物が多い。西郷隆盛が最後を遂げた西南戦争は、士族の終焉となりました。

2. 鹿兒島の観光資源

鹿兒島の観光資源は、桜島、錦江湾、そして世界遺産の屋久島などがあります。

また、鹿兒島市内には、明治維新にかかわる建造物や資料館が数多くあります。西郷隆盛の銅像、西郷隆盛・従道誕生地、大久保利通の銅像、大久保利通生い立ちの地、私学高跡、維新ふるさと館、西郷南洲顕彰館、西郷洞窟、西郷隆盛終焉の地など

3. 鹿兒島の観光

鹿兒島の見どころを尋ねられて、「なにもない」か、「桜島」と答える方が大半のようです。桜島は、四季折々、眺める場所によりその顔を変えてくれます。その素晴らしさは、明確な言葉で説明することはできません。

観光で鹿兒島を盛り上げるためには、今あるものを有効に活用し、10年後、50年後そして100年たっても色落ちしないものを考えるべきではないのでしょうか。

そして、鹿兒島の産業を活性化していくことも念頭におき、鹿兒島に移住したいと思うこと、住んでいて良かったと思えるような町づくりを基本に据えることが必要だと思います。

「車優先時代」から「人優先時代」へ世の中の流れが変わりつつあります。人優先の街づくりが重要なコンセプトだと思います。

そこで、本港区の開発について、本港区エリアのみならず次のような提案したいと思います。

4. 今あるものを活用し、新しいものを取入れるというコンセプト

(1) コンセプト

県内外や、海外へ発信すること考えると本港区エリアだけでは、力不足の感があります。

そして、今ある観光資源をフルに活用させていくことが大切でないと、きちんと整備していくと鹿兒島市が全体がテーマパークになり得ると考えています。

森と音楽と芸術とレストランの本港区エリア、陸の玄関口鹿兒島中央駅と海の玄関本港区緑の回廊、与次郎ヶ浜のスポーツエリアの3エリアに分けて開発を進めていく。

今あるものを大切に、新しいものを取り入れていくことが重要であり、それが、シビックプライドになればいいかなと思います。

当たらない建築物や椅子・テーブル等は、鹿兒島の木をふんだんに使い、音楽堂やテラス等を構築します。

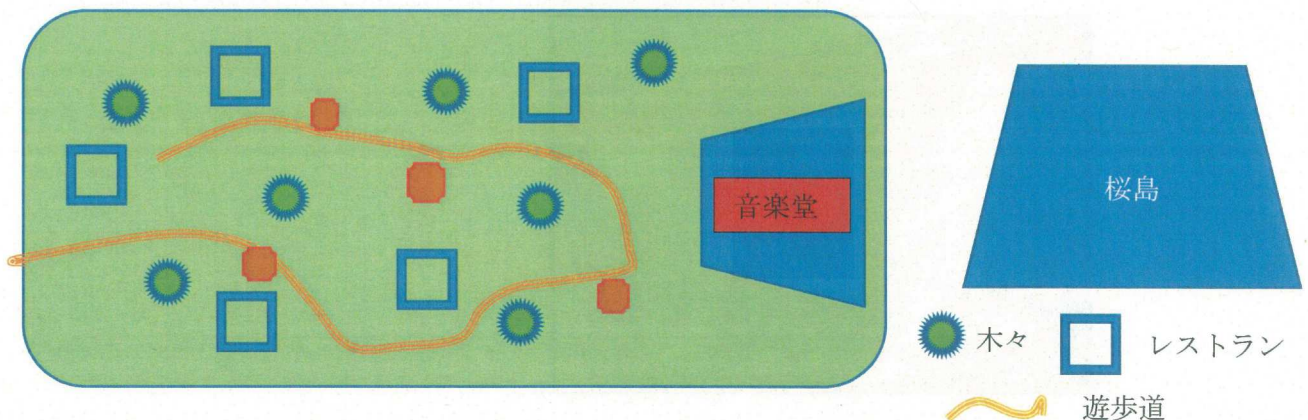


(2) 「本港区エリア」を「森と音楽と芸術とレストランとショッピング」の村に

① 森を中心に癒しの世界

明治神宮、代々木公園のような 100 年の人工森を作り、その中に、音楽堂を中心にレストラン、野外彫刻・アートそしてレストランさらに休憩所(オープンテラス)を点在させてコミュニティ(ビレッジ)を作り上げる。

森の下には、大規模な地下駐車場を作り、スポーツエリアで開催するワールドカップで訪れる人の自家用車の対策をとっていく、**パーク&ライドの導入**。(参考；鹿児島中央駅)



■ <オープンテラス> 参考； 緑館 鹿児島市山田町 1101



② 世界でも通用するような音楽堂

鹿児島の木をふんだんに使用した木造建築物で、桜島と錦江湾が見果たせるガラス張りの解放感のある建物です。国内外の一流の音楽家が演奏したいと思える音楽堂と、絵画や芸術作品を展示できるエリア、人々が足を運びたくなるような音楽と芸術がコラボした癒しの空間です。

音楽は、ネットを使ったライブ配信の機能を備えた音楽堂でもあります。世界へ配信していくことにより鹿児島の幅広く告知することができます。

これから音楽や芸術を深めようとする人々を応援できるような雰囲気のだれでも利用できる音楽堂です。

参考：八ヶ岳音楽堂



③ レストラン

県内外の特色のあるレストランを、森の中に点在させ、独立した空間を演出します。オープンテラスを併設し自然を満喫させ、ペットも一緒に楽しめるようにします。



④ ショッピング

障害者にもやさしく、ペット連れでも利用しやすい雑貨、洋服を扱う店を配置します。

⑤ テラスモールの設置

レストランをつなぐ歩道は、テラスを設置し、雨や降灰の影響を受けないような工夫を行い、車いすでも天候を気にしない障害者にもやさしい街づくりを心がけます。

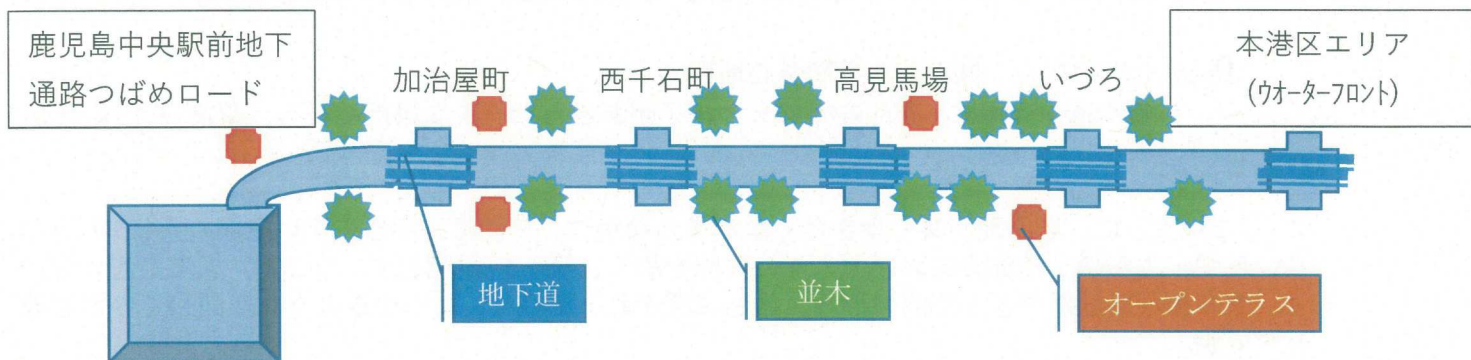


(3) 陸の玄関口鹿児島中央駅と有無の玄関本港区緑の回廊

2.0 km徒歩 26 分の区間を、テラスモールにし、鹿児島中央駅から本港区エリアをつなぎ、ショッピングモールに変貌させ観光の名所にします。緑を増やし森にしてオープンテラスを点在させ散策を楽しめるような空間を想定しています。

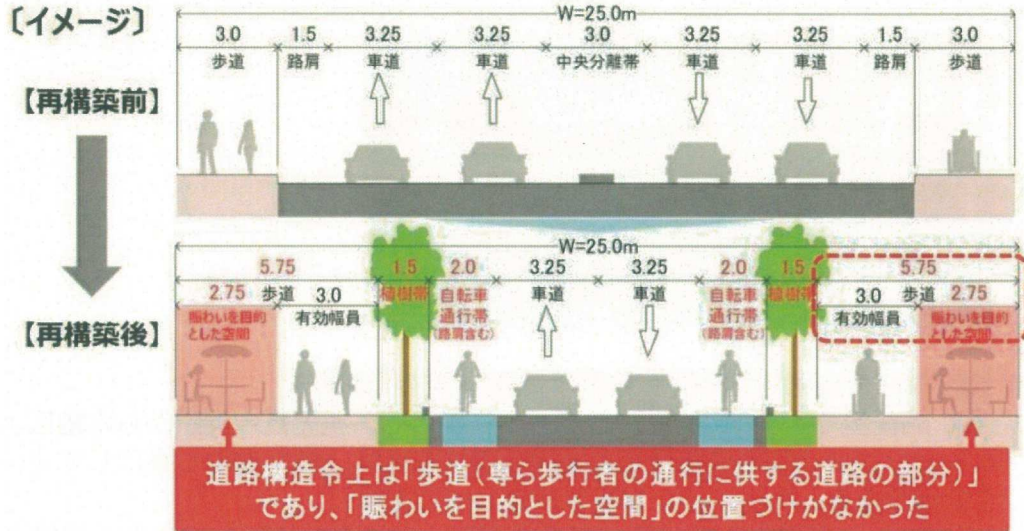
家族連れ、車椅子の方、目の不自由な方、ペットをつれた初老のご夫婦づれ、海外から旅行者などであふれる、だれもが楽しめる街をコンセプトにひとつひとつが出会い会話する空間です。

日本一長い商店街は、大阪天神橋筋商店街 2.7 km、大阪本町からあばハルカスまで 10 の商店街つながり 5.2 kmある。大阪天神橋筋商店街は、600 店舗が集う。



① ほこみち制度等

国が進める「歩行者利便増進道路（ほこみち）制度（令和2年11月25日創設）」と「居心地が良く歩きたくなる」まちなか創出に向けた道路空間利活用に関するガイドライン令和4年4月関係省庁支援チーム」



<参考>ガイドライン抜粋・・・R4.12末 73自治体が取組んでいる。

「居心地が良く歩きたくなる」まちなかとは

「居心地が良く歩きたくなる」まちなかには、「W, E, D, O」の4つの共通する特徴があります。

Walkable（ウォークابل）：歩きたくなる

- 居心地が良い人中心の空間を創ると、まちに出かけたい、歩きたくなる。

Eye level（アイレベル）：まちに開かれた1階

- 歩行者目線の1階部分等に店舗やラボがあり、ガラス張りで見えれば、人は歩いて楽しくなる。

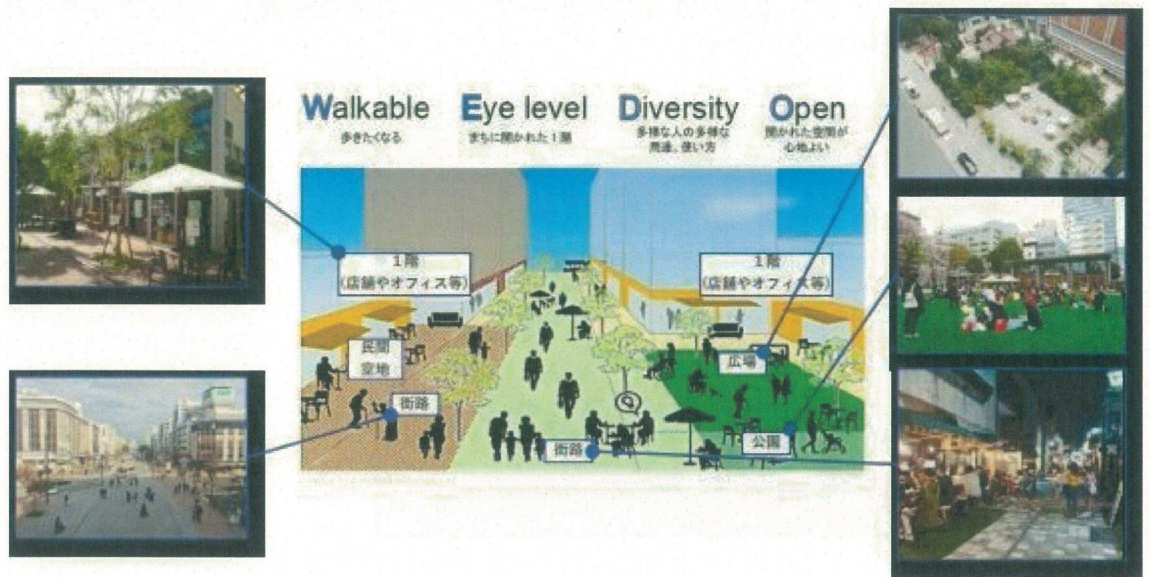
Diversity（ダイバーシティ）：多様な人の多様な用途、使い方

- 多様な人々の多様な交流は、空間の多様な用途、使い方の共存から生まれる。

Open（オープン）：開かれた空間が心地良い

- 歩道や公園に、芝生やカフェ、椅子があると、そこに居たい、留まりたい

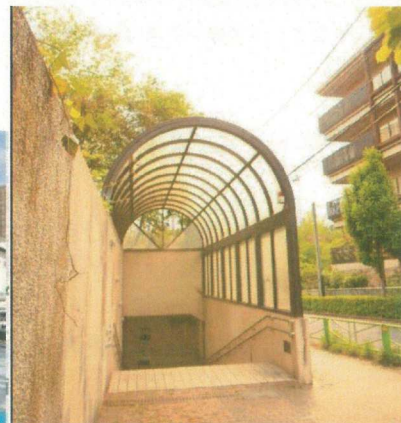
このように、居心地が良く歩きたくなるまちなかづくりには、歩きやすい空間づくりのみならず、まちの1階部分において人々の興味を引く、楽しい環境とすること、人々が思い思いの多様な活動ができる空間の形成、誰にも開かれ、滞在したくなるような空間づくりが必要です。



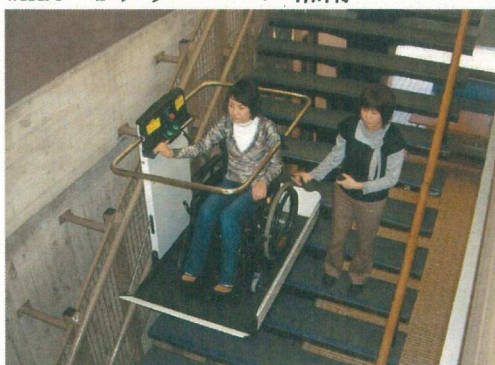
- ② 鹿児島中央駅から本港区エリアまどを、一つの商店街とみなし、県の特産物や加工品の販売開発をすすめていく。
- ③ 安全な歩道を確保することや、広い歩道を確保するために公共交通機関以外の車両規制を実施する
- ④ 交差点は、地下道を活用しスムーズな移動を確保し、雨天時や降灰に影響を受けないようにテラスモールの設置を行います。



What's テラスモール湘南



清水坂地下横断歩道



地下道を利用しやすくするための車椅子用エレベータ

- ⑤ オープンテラスのある飲食店やオープンテラス席を設置し、食事を屋外で楽しめる活気のある街づくりを行います。



安心飲食へ道路活用

宇部の国道、基準緩和でオープンテラス席 2020年08月02日 06時00分

新型コロナウイルス対策で「3密」を避けて飲食を楽しんでもらおうと、宇部市は1日、同市常盤町の国道190号沿いの歩道に同日限定のオープンテラス席を設置した。

感染症の影響を受けた飲食店などを支援する緊急措置で、国の道路占用許可基準の緩和を活用した県内初の試み。常盤町1丁目スマイルマーケット（愛称トキスマ）のオープン1周年記念イベントに合わせ、市が申請した。



国の基準に沿って幅約2メー・・・

- ⑥ 障害者の方がもっと活用できるよう電動車いすのレンタルや、高齢者のモバイルのレンタル車いすがゆったり移動できる歩道の拡張を図る。
- ⑦ 無人店舗の活用など、利便性を高め、通りの活性化を図っていきます。
- ⑧ 観光ナビ、観光音声、自動運転の循環バスを導入を図り、先端技術の導入を積極的に務めベンチャー企業との連携を図り利便性の高い街にしていく。
- ⑨ 鹿児島中央駅から、各宿泊所や離島便の発着場への荷物配送サービス。ドローンの活用や、自動配送ロボットの活用を促進する。

(4) 与次郎ヶ浜のスポーツエリア

① サッカー場

新たに作ると 300 億円、改修だと 50 億円かかるといわれているサッカー場の建設、どんな目的のもの

作るのかなど整理しなければならいが、熊本や大分のようにワールドカップも誘致できるような規模に改修し、将来を担う子供たちに世界のアスリートを見せれたと思う。

プライベートで自家用車利用率 70%の本県の事情や、他県からの集客を考えるのであれば地下駐車場の併設は必要。

② 体育館、武道館

ワールドカップが誘致できる体育館を、現行の県営駐車場を地下大駐車場にして、その上に建設していく。

5. 運営

特殊法人のよる運営管理を行い、施設の保全や緑の管理、セキュリティの確保を行い、安全で清潔な世界に誇れる街にして行きます。

- (1) 観光企画
- (2) 治安の確保
- (3) 施設の保全
- (4) 清掃（ごみのない街）
- (5) バス巡回サービス
- (6) 旅行荷物宅配サービス

6. 地域再生制度等を活用した資金対策

- ① ふるさと納税の活用
- ② クラウドファインディングの活用
- ③ 県内の企業からの寄付
- ④ 地域再生制度の概要（地域再生法（平成 17 年法律第 24 号））

ア. 地方公共団体が作成する地域再生計画を内閣総理大臣が認定、認定計画に基づく措置を通じて、自主的・自立的な地域の活力の再生に関する取組を支援

イ. 地域再生の施策は、「就業の機会の創出」「経済基盤の強化」「生活環境の整備」が 3 本柱

ウ. 地域再生法は、各府省横断的・総合的な施策を乗せる共通プラットフォームとして機能

エ. 計画認定には、地域再生基本方針（閣議決定）への適合を確認

オ. 主な支援措置メニュー

- ア) 地方創生推進交付金（H28 創設）
- イ) 地方創生拠点整備交付金（H28 創設）
- ウ) 地方創生整備推進交付金（道・污水处理施設・港）（H17 創設、H28 改正）
- エ) 企業版ふるさと納税（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）（H28 創設）
- オ) 地域再生支援利子補給金（H20 創設）
- カ) 企業の地方拠点強化の促進に係る課税の特例等（地方活力向上地域等特定業務施設整備事業）（H27 創設、H30 改正）
- キ) 地域再生エリアマネジメント負担金（地域来訪者等利便増進活動計画）（H30 創設）
- ク) 商店街活性化促進事業（H30 創設）
- ケ) 「小さな拠点」の形成に係る手続・課税の特例（地域再生土地利用計画）（H27 創設）
（小さな拠点税制）（H28 創設、H30 改正） ⑩生涯活躍のまち形成事業（H28 創設）
- コ) 地域住宅団地再生事業（R1 創設） ⑪既存住宅活用農村地域等移住促進事業（R1 創設）
- サ) 民間資金等活用公共施設等整備事業（民間資金等活用事業推進機構（PFI 推進機構）の業務特例）（R1 創設） ⑭補助対象施設の有効活用（財産処分制限に係る承認手続の特例）（H17 創設）

カ. 地域再生エリアマネジメント負担金

海外における B I D の取組事例等を参考とし、3 分の 2 以上の事業者の同意を要件として、市町村が、エリアマネジメント団体が実施する地域再生に資するエリアマネジメント活動に要する費用を、その受益の限度において活動区域内の受益者（事業者）から徴収し、これをエリア

マネジメント団体に交付する官民連携の制度（地域再生 エリアマネジメント負担金制度）を創設し、地域再生に資するエリアマネジメント活動の推進を図る。

7. 発展

(1) 産業の活性化

ライブ配信、音声ナビ、観光ナビ、自動運転、ドローン、AI によるセキュリティ対策等の新たな技術を導入することで、地場企業の育成を図り新たな産業を生むきっかけづくりに役立ていく。

鹿児島県産の農産物、黒牛 豚 鶏 お茶 サツマイモ等の魅力ある加工品の開発を進めるていくことができるのではないかと考えらる。

(2) 点在する観光エリア

点在している観光地点を線（遊歩道等）で結ぶことによって魅力のある観光スポットとへと発展させていきます。丁寧な観光案内（英語、韓国語、その他の言語）を設置し観光エリアの拡大を図っていくことによってPR 効果をあげていく。

① 甲突川べりの歩道、甲突川セイリング

② 西郷隆盛銅像、私学校跡、西郷隆盛終焉の地、維新ふるさと館、尚古集成館、西郷南洲顕彰館等

③ 磯浜（両棒餅）磯庭園、石橋公園、祇園之洲砲台跡

④ 桜島カヌー体験

8. 課題

(1) 鹿児島中央駅から本港区エリアまでの、歩道を拡張するにあたって、交通渋滞や利便性を損なうことが想定される沿道の駐車場経営者等の対応が必要になる。一方、歩道を有効活用することによって人の流れが増え、恩恵を被る飲食店等からは賛同がえられるのではないかと思います。県民の理解をどうやって得ていくか。

(2) 高見橋から高見馬場に出店をいかに誘致するのか、どのような支援が必要なのか。

(3) おはら祭りや、お祇園さ等のイベントを本港区エリアから鹿児島中央駅へ変更していけるのか。

(4) 国外や、県外から公共交通機関で来られる人たちに、「ゴミは、お持ち帰りください。」だけでは解決できないゴミ対策。

(5) 県、市、商店街、観光協会、民間がの調和しすすめていくしくみや、行政のリーダーシップ、民間活力におけるマネジメント

(6) 歩行者、自転車、キックボード等の安全の確保。

(7) 人出の増加によるトイレ対策（沿道のコンビニ、ホテル等の協力）、車椅子利用者トイレの確保、ペットの糞尿処理

(8) 趣旨を踏まえ開発が進めていけるのか、中途半端で終わってしまわないか。どういったらけん引し持続させられるのか



受付 No. (事務局記載欄)

136

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		()		住所	
性別	男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・ <u>30代</u> ・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

別添 PDF もご参照下さい。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

御提案書

- 鹿児島港本港区エリアの活用ของ 아이디어に関する意見募集について -

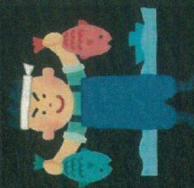
鹿児島の

ほろでゅゆるす！

鹿児島の市内に、県内外の人が鹿児島の魅力に気づける施設を作る！

鹿児島には全国一位のものがたくさんあるが、 都道府県の魅力に反映されていない可能性

全国1位



- ・ ミナミマグロの漁獲量
- ・ ぶり, カンパチ, ウナギの養殖
- ・ かつお節



- ・ さつまいも
- ・ お茶
- ・ そらまめ



- ・ 食用豚の飼育頭数
- ・ 鹿児島黒牛 (黒毛和牛)



- ・ 世界自然遺産
(屋久島、奄美大島、徳之島)

都道府県魅力度ランキング2022

- 1位 北海道
- 2位 京都府
- 3位 沖縄県
- ...

16位 鹿児島県

(九州では福岡県、長崎県に次ぐ3番目)

海外観光客が最も訪れた都道府県

- 1位 東京都
- 2位 千葉県
- 3位 大阪府
- ...

26位 鹿児島県

(九州では福岡県、熊本県、長崎県に次ぐ4番目)

Source:

<https://xn--n8jycq2b6lv362ao4b.com/>

<https://www.kagoshima-kankou.com/feature/world-heritage>

https://todonavi.com/new_arrival/kagoshima-no1/

<https://www.statista.com/statistics/657560/japan-most-visited-prefectures-by-foreign-tourists/>

<https://diamond.jp/articles/-/310887>

県内外の人が、鹿児島で本当の魅力・すごさに気づいていないのではないか？

例えば、、、

・県外の人（観光客）

- 鹿児島市内で”お土産”を買い求める場所が分散しており、アピールポイントが不明瞭
- フェリーターミナルや、鹿児島中央駅バスターミナルなど、観光の導線になる場所に県内のものをアピールする場所が少ない

・県内の人（生活者）

- 鹿児島市内で“地のもの”を買い求める場所が少ない
- 結果、大手のスーパーで他県の食材を購入してしまい、鹿児島の食材などが本当においしいことに気づいていない？

鹿児島県

はろてしゅんちる!

鹿児島県内に、県内外の人が鹿児島県の魅力に気づける施設を作る

鹿児島県 ぽてんちゅる！

鹿児島県市内に、県内外の人が鹿児島県の魅力に気づける施設を作る

・県外の人（観光客）

- 旅行の始まりと終わりの地に

- ・ 始まりの地：旅行をするうえで最初に訪れる観光案内所に。
- ・ 終わりの地：お土産やさんなどが集まった、旅の余韻に浸れる場所に。鹿児島県各地でおいしかったものをもう一度帰る前に食べられる場所に。

・県内の人（生活者）

- 鹿児島県市内で最も“地のもの”が揃う場所に。
- フェリーターミナル利用者にも、待ち時間にちよびっと。楽しめるスペースに。
- 日々疲れた時に、桜島を見てのんびりできるスペースに。

画像取得元: <https://hobby.dengeki.com/news/989088/>

ドルフィンポート跡地

・鹿見島の魅力をぎゅっと集めた施設を設置し、県内外の人に対して**鹿見島のポテンシャルをアピールできる場所**にする

- 鹿見島各地(北薩、南薩、離島 etc.)の地のものが買える
- 観光案内所を設置して、観光客がどこに行けばいいかわかる
- フェリーを待つ合間にちよびっと寄れて時間を潰せる



北埠頭・南埠頭・ ウォーターフロントパークエリア

・桜島が見える**港町**として、桜島を見ながらのんびり**散策**ができる**場所**にする

- 公園を整備し、ベンチや芝生でのんびりできる
- 海沿いの遊歩道を整備し、桜島＋海で映えスポットになる
- 公園でBBQ施設を設置して、地のものをその場で食べれる

(要確認だが、可能なら)

- 海沿いにマリンスポーツ施設がでできる場所を開
設し、カヌー・SUPなどが楽しめる



神戸・横浜では人気観光地の上位に港エリアがランキングイン。本港区エリアにおいても、おしゃやれな港町というイメージの創生が出来れば、新しい観光地となり得るのではないか

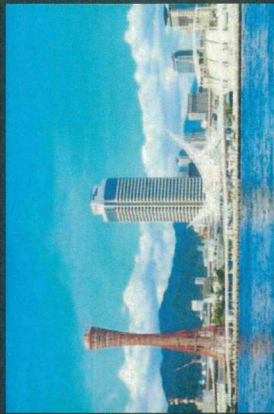
横浜の観光地ランキング

- 1位 横浜赤レンガ倉庫
- 2位 横浜中華街
- 3位 みなとみらい21
- 4位 野毛山動物園
- 5位 よこはまコスモワールド
- 6位 根岸森林公園
- 7位 山下公園
- 8位 横浜・八景島シーパラダイス
- 9位 よこはま動物園ズーラシア
- 10位 カップヌードルミュージアム 横浜



神戸の観光地ランキング

- 1位 北野異人館街
- 2位 神戸ハーバーランド
- 3位 南京町
- 4位 六甲山
- 5位 有馬温泉
- 6位 神戸市立須磨海浜水族園
- 7位 メリケンパーク
- 8位 umie MOSAIC
- 9位 神戸市立王子動物園
- 10位 神戸ポートタワー



Source:

<https://ranking.net/rankings/best-tourist-spots-yokohama>

<https://ranking.net/rankings/best-tourist-spots-kobe>

画像取得元:

<https://www.welcome.city.yokohama.jp/>

<https://hyogo.itot.jp/kobe/210>

鹿児島 はじめてみる！

鹿児島市内に、県内外の人が鹿児島の魅力に気づける施設を作る

・県外の人（観光客）

- 旅行の始まりと終わりの地に

- ・ 始まりの地：旅行をするうえで最初に訪れる**観光案内所**に。
- ・ 終わりの地：お土産やさんなどが集まった、**旅の余韻に浸れる場所**に。鹿児島各地でおいしかったものをもう一度帰る前に食べれる場所に。

・県内の人（生活者）

- 鹿児島市内で最も**“地のもの”**が揃う場所に。
- フェリーターミナル利用者にも、待ち時間にちよびっと。楽しめるスペースに。
- 日々疲れた時に、桜島を見てのんびりできるスペースに。

画像取得元: <https://hobby.dengeki.com/news/989088/>

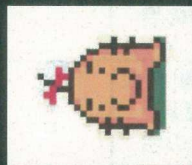
參考資料

ぽろてんやろ!

とは?

- ・1994年に任天堂から発売されたスーパーファミコン用ソフト「Mother 2」に登場するキャラクターどせいさんの言葉。
- ・コアなファンが多く、コラボレーションが出来れば需要も見込める可能性あり

これ↓



画像取得元: <https://hobby.dengeki.com/news/989088/>

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9719065

申請日:令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	桜島LOVER 30's女子
2	応募者名(ふりがな)	サクラジマラバー サーティーズジョシ
3	住所	(代表1) [REDACTED] (代表2) [REDACTED]
4	性別	女性
5	年代	30代
6	電話番号	(代表1) [REDACTED] (代表2) [REDACTED]
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア」 ～県外に出た私たちが気づいた鹿児島の魅力～ と題して、 県外に出たことで鹿児島の魅力に気づいた30代女性の このエリアがこうだったらいいなという意見をまとめています。 コンセプトは「みんなが集える目的地に」です。 添付資料をご覧ください。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア.pdf
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

「鹿児島港本港区エリアの活用アイデア」 ～県外に出た私たちが気づいた鹿児島の魅力へ～

桜島LOVER 30'S女子



鹿児島港本港区エリア利活用コンセプト



エリア利活用の3つのポイント

1. 景観

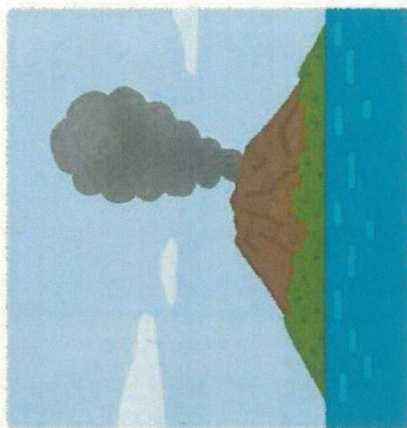
桜島の景観を崩さない！

2. 暮らし

地元の人が集まる楽しく便利な場所に！

3. 観光

桜島（などの離島）⇔天文館の間であることを最大限に活かす！



エリア利活用 の 3つのポイント

1. 景観

- 市内から錦江湾と桜島を眺める際の景観を崩さない
→背の高い建物は控える
- 桜島を眺めながら休憩できる場所がある
→市民の目的地になってほしい

2. 暮らし

- 晴雨兼用の幼児の遊び場、学びの場がある
→アクセスが良いこの土地に親子が集うと活気が出る！雨の日の子どもものの遊び場にママは困っている
- 子供が遊んでいるときにママも充実した時間が過ごせるとさらに嬉しい
→趣味や学び、人と地域とつながり、発信できる場所がある

3. 観光

- コストを抑え、時代に合わせて変化していく場所
→キッチンカーなど身軽で可変に
- 離島を五感で体験し、行き来したくなる仕掛け
→コンセプトムービー（視聴覚）や食べ物（味覚）、植物（触覚）など五感で体験できるような場所
- 天文館と本港区のアクセスの向上
→歩ける近さなのに遠いと感じる現状。
まるっと街づくりをして、本港区に集めた人を天文館にも流動させて天文館もさらに活気をつけたい

背景～応募した私たちの想い～

- この土地は**鹿児島県の一等地**であることはみんなが知っており、子供時代を鹿児島市で過ごした私たちにとって**思い出もあり好きな場所**です。
- だから、この場所は**ぜひ市民が通いたくなる場所**にしてほしいです。
- 県外に出たからこそわかる、**鹿児島県の有り余る宝の原石たちを活かす力**になりたいです。

インタビューの実施

- 友人にインタビューを実施し、本港区エリアがどうなったら嬉しいか？をざっくりばらんに話してもらった
- インタビュー結果をもとに意見をまとめた
- 本意見は、一番利用する頻度が高いであろう

鹿児島市在住の一般市民（特に女性） の要望としてまとめた意見である

インタビュー対象者

県外に出たことがあるからこそわかる鹿児島県についての声を集めた

- ① インタビューー1
 - ・30代女性（独身）
 - ・今年2月に大阪から鹿児島市にUターン
- ② インタビューー2
 - ・30代女性（既婚）
 - ・7年程度前に熊本からUターン
 - ・鹿児島市で結婚出産をした30代ワーママ（子供は2歳）
- ③ インタビューー3 兼インタビューアー
 - ・30代女性（既婚）
 - ・19歳まで鹿児島市在住、その後県外。
 - ・2021年7月～12月の6か月間、里帰り出産のため鹿児島県在住
現在神奈川県に在住、ワーママ（子供は1歳）



インタビューで出てきた意見①：景観

- 敷地全体を大きな公園にするといい
- 横に長くて見る景色もあると一人でも行きやすい
- 大阪万博公園は太陽の塔を見ながら座っている人が多い
- 京都の下町っばいお店が並んでいたら行きたい
- 大きな公園にしてお店が並んでいたら行きたい
- 鹿児島の良いところは**自然が豊かな**所だと思う
- 桜島が良く見える**ところなので、景観は残したい
- 本港区はドルフィンポイントがなくなった今も歩いている人、桜島を見ている人が多い→目的地があるといのかな。

インタビューで出てきた意見②：暮らし

- 市民が定期的に行ける場所が欲しい
- 鹿児島には幼児向けの室内の遊び場がない
- 雨の日も遊べる屋内遊び場や屋根付きの広場を設置できたらいい
- キッズニアのような小さいころからキャリア教育ができる場がほしい
- 日置の城山公園の遊具が新しくなった。市長が若返ったから？
- 鹿児島市の人にとって離島がもっと身近になったらよい
- 前あったドルフィンポートは観光客しかいないイメージ、市民があまりいない
- 霧島の子ども館が良かった。公園＋室内で3フロアありテーマごとの遊び場が設置
- センテラス天文館は入っている店は微妙だけれども、図書館があるから定期的に市民が行ける
- 1人でも行きやすい場所があると嬉しい

インタビューで出てきた意見③：観光

- 前あったドルフィンボートは人が少ないイメージ
- 天文館と中央駅は歩けるくらい近いのに精神的距離が遠い
- 天文館と本港区は歩けるくらい近いのに精神的距離が遠い
- 東京の人は屋久島旅行に行っても鹿児島市に立ち寄ってくれない体感がある。鹿児島市にも足を運んでもらいたい。
- 関東や海外からの観光客にとって鹿児島は九州でひとくりにされ、そのうちの一つに過ぎない。旅行を組むにしても、2~4泊で九州を周りたいたいという話はよく聞く。泊数が少ないと、福岡を拠点に旅行を組み、鹿児島は切り捨てられる可能性が高い。
- 観光客に鹿児島のくぐりの中に、鹿児島市も他の市もあるし、離島もあるというように、**沖縄や北海道のように「鹿児島」でひとつとしてとらえてほしい**

138

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号: 9719106

申請日: 令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女性
5	年代	50代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	ドルフィンポート跡地について 私たちの血税をスポーツコンベンション施設にもそのほかのどんな施設にも使わないでほしい。給食無料化や鹿児島の最低賃金アップのため会社に助成金を与えるなど「そんなお金はない。」と言われる福祉やエネルギー分野の政策に使ってほしい。 あの場所に建築物を建てても桜島の噴火や津波等災害時に被害が増大するだろう。 でもどうしても建てるならば まずこれまでと同様にイベント対応できる大きな広場を残してほしい。 ドルフィンポート跡地で行われてきたオーガニックフェスタなどを代表とするイベントは毎年多くの老若男女の来客が楽しむものとして定着してきた。 鹿児島の食を楽しみながら桜島や錦江湾を眺め、大きな樹の下で子どもたちを昼寝させ、 緑の芝生の上で駆け回ることができる。海と何もない風景。何もないことに意味がある。 鹿児島らしい時間を過ごすことのできる貴重な場である。 構造物としては以下を提案する ●釣り場 ●サイクリングができる通路 ●子どもから大人まで気軽に遊べるスケートボードパーク(※立川市等 前例はいくつでもあるのになぜ鹿児島にはいつまでもできないのか?) ●鹿児島の海産物や鹿児島の特産品が購入できる店舗やカフェやレストラン ●子ども達の様子を見守りながらお茶が飲めるスペース ●夏場の日差しを遮る屋根と水場 景観を邪魔しない場所に

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

ドルフィンポート跡地について

私たちの血税をスポーツコンベンション施設にもそのほかのどんな施設にも使わないでほしい。給食無料化や鹿児島県の最低賃金アップのため会社へ助成金を与えるなど「そんなお金はない。」と言われる福祉やエネルギー分野の政策に使ってほしい。

あの場所に建築物を建てても桜島の噴火や津波等災害時に被害が増大するだろう。

でもどうしても建てるならば

まずこれまでと同様にイベント対応できる大きな広場を残してほしい。

ドルフィンポート跡地で行われてきたオーガニックフェスタなどを代表とするイベントは毎年多くの老若男女の来客が楽しむものとして定着してきた。

鹿児島の食を楽しみながら桜島や錦江湾を眺め、大きな樹の下で子どもたちを昼寝させ、緑の芝生の上で駆け回ることができる。海と何もない風景。何もないことに意味がある。鹿児島らしい時間を過ごすことのできる貴重な場である。

構造物としては以下を提案する

- 釣り場
- サイクリングができる通路
- 子どもから大人まで気軽に遊べるスケートボードパーク（※立川市等 前例はいくつでもあるのになぜ鹿児島にはいつまでもできないのか？）
- 鹿児島の海産物や鹿児島の特産品が購入できる店舗やカフェやレストラン
- 子ども達の様子を見守りながらお茶が飲めるスペース
- 夏場の日差しを遮る屋根と水場

景観を邪魔しない場所に

- クライミングボード ●野球やサッカーなどのボールを使うもののコート

施設が建築される場合

- 低層階で景観を邪魔しないことを前提とすること。

※災害時の避難タワー等を設けること。

- 巨額ではないもの。

何より その全てが景観を邪魔せずむしろ融合する美しい建築物であること！

役人や検討委員会の考えるものではなく、世界的な建築家をお願いしたい。

私たち市民に意見を聞くより専門家の良い提案が見られるはずである。

コンペを切望する。

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号: 9719297

申請日: 令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	30代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	資料の容量が大きくなってしまったので、下記からダウンロードしてください。 https://drive.google.com/file/d/1OSx_6BJf02xz1qHmd_DUX9aV18sFwAc9/view?usp=share_link ご確認、よろしくおねがいします。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	



ミューラル（壁画）で港を彩る

Mural【ミューラル】は、日本ではまだ馴染みのある言葉とは言えませんが、実は外国の街によっては観光客を集めるほどの影響力を持っています。近年では日本でも企業や地域で活用されるようになり、すでに企業、アーティスト、行政の連携が実現している地域もあります。

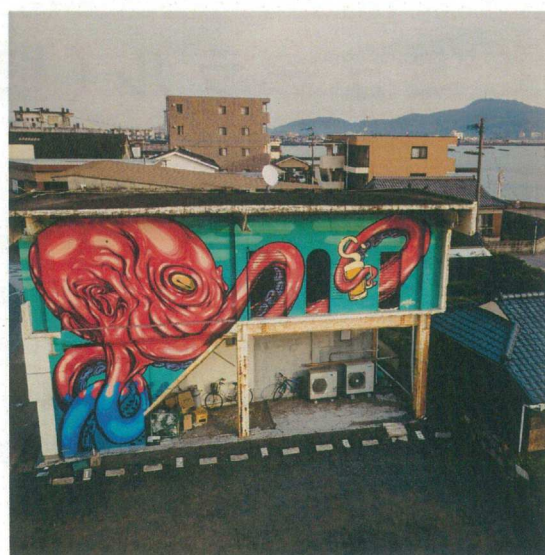
鹿児島港本港区エリアの利活用について、「ミューラルアートを活用したまちづくり」を提案させていただきます。今回は自分の作品事例と、参加したミューラルプロジェクトのいくつかをまとめました。鹿児島港本港区エリアの活用方法の1つとしてご検討いただければ幸いです。

空き店舗の外壁を活用した壁画

指宿市の澁谷商事さんの空き店舗の外壁に描きました。「地域おこしのために壁画を描きたい」と、澁谷商事に相談したところ、壁の提供だけでなく足場の手配までしていただきました。向かいにある居酒屋さんから画材代を出資していただき、プロジェクトが実現しました。



壁画を制作する前の壁面



ドローンで撮影した上空からの図



観光施設と壁画のコラボレーション

指宿漁業協同組合からの壁画依頼で、船釣りやクルージングなどの観光事業を促進する、「指宿ブルーオーシャンツーリズム」の事務・受付用として設置されたコンテナハウスの外壁に壁画を描きました。指宿漁港の船長さんが澁谷商事さんのビルに描いたタコの絵を見て、この人に依頼したいと、わざわざ人を辿って私に連絡してくれました。





取り壊し予定の商業施設と壁画

SNSを通して私の活動を知ってくれた団体からのお誘いで、空き店舗を再活用したミュージアムイベント「Wallalternatives (ウォルタナティブス)」の第二期に参加しました。神奈川県川崎市の取り壊し予定のパチンコ店にて、国内外から20名ほどのアーティストが集まり、室内の壁面をキャンバスに作品を描きました。作品は完成後に一般公開し、入場料とグッズ販売で収益をつくりました。川崎市の広報活動による協力もあり、たくさんの方が来場してくれました。



他のアーティストさんの作品



一般公開中の様子

海洋保護のメッセージを壁画で伝える

壁画を通して海洋保護を伝える活動をしている SEAWALLS（シーウォールズ）は、PangeaSeed（パンジェアシード）という NGO 団体を中心となり、世界 14 カ国で開催されています。2018 年にメキシコ、ケレタロで開催された SEAWALLS に参加したことが、私の今の活動の原点になります。



約 1 ヶ月ほどで、総勢 30 名近いアーティストによって博物館の外壁に壁画が完成しました。

鹿児島港本港区エリアでミューラルフェスティバル

SEAWALLSのように、世界中からアーティストを集めてたくさんの壁画を同時に制作することを「ミューラルフェスティバル」と呼ばれています。アーティストを10名集めるとなれば10枚の壁が必要です。大きな壁が一箇所にいくつかある場所となると、港や海岸、港町は適所となるため、海外のミューラルフェスティバルではそういった地域が会場に選ばれることが多いです。



ミューラルフェスティバルの多くは、同じ場所で、2、3年に1度くらいのペース開催されて、お祭りのように地域に定着しているものが多いです。壁画は少しずつ色褪せてくるので、上から新しい作品を描く理由にもなります。新しく描き変わる前に、実物を見たい。新しく描き変わったから、実物を見たい。壁画が描き変わるからこそ、人が足を運ぶ理由になります。



まずは港の壁に1枚目の壁画を描くところからスタートして、いつかはSEA WALLS in JAPANを鹿児島で開催するのを目標に、地域と連携した壁画制作ができればと思っています。ご検討、よろしくお願いします。

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号: 9719619

申請日: 令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男性
5	年代	50代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る県民意見の募集(受付番号: 9652356 申請日: 令和05年04月07日)」に付け加えさせて頂きたい思いがございましたので、いくつかの誤字も改め思いを書かせて頂いたPDFを再送信させて頂きました。 〈再送信の経緯〉 「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る県民意見の募集(受付番号: 9652356 申請日: 令和05年04月07日)」にメール送信した後に、「北海道ボールパークFビレッジのエスコンフィールド北海道」での日本ハムファイターズ対楽天イーグルスとの試合を視聴いたしておりました。競技選手と観戦者との距離感も近く、テレビ画面より見られる試合風景は、臨場感あふれるものでございました。意見書で述べさせて頂いた鹿児島港本港区エリアの利活用の全体の理想像はまさに「北海道ボールパークFビレッジ」のような集合体であり、体育・文化的施設、スポーツ施設、商業施設、観光施設の集合エリアでございました。国内において、北海道が理想のエリアの構築をいち早く実行していたことに感動するとともに、世界への発信力の先駆けとしての行動されていることに日本人として誇りと安堵感も抱いております。 北海道ボールパークFビレッジは、新スタジアム「エスコンフィールド北海道」を中心にプールや芝生、樹木などの公園的な空間に囲まれ、北海道の四季を感じることができるようです。主力の新球場は、日本初の開閉式屋根付き天然芝野球場で、フィールドは地下を掘った設計のため、フロアをあまり移動しなくても球場内の試合状況がよくわかるようであり、南側は全面ガラスを使用した壁が印象的なデザインとなっております。スタジアムに隣接する座席のほか、スタジアム内にはさまざまな観戦環境が整備され、メインフロアは会場全体を360度見渡せる設計になっており、移動中でも行き止まらず会場を一周するほどに観戦できます。また、各フロアには北海道の旬の食材を使った料理を提供する様々なレストランがあり、パーク内にはビール醸造所で観戦者は新鮮なクラフトビールを味わうことができます。もちろん、試合を観戦するだけでなく、北海道や地域特産のさまざまな果物やデザートも豊富に取り揃えており、観戦しながら食することができます。 ビレッジ・フィールドに位置する5階建てのビル「TOWER11」という建物で

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	「鹿児島港本港区エリアは、『陸・海・空』より人が『集い・育ち』の拠点となる。」.pdf
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る県民意見の募集(受付番号：9652356 申請日：令和 05 年 04 月 07 日)」に付け加えさせて頂きたい思いがございましたので、いくつかの誤字も改め思いを書かせて頂いた PDF を再送信させて頂きました。

〈再送信の経緯〉

「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る県民意見の募集(受付番号：9652356 申請日：令和 05 年 04 月 07 日)」にメール送信した後に、「北海道ボールパーク F ビレッジのエスコンフィールド北海道」での日本ハムファイターズ対楽天イーグルスとの試合を視聴いたしておりました。競技選手と観戦者との距離感も近く、テレビ画面より見られる試合風景は、臨場感あふれるものでございました。意見書で述べさせて頂いた鹿児島港本港区エリアの利活用の全体の理想像はまさに「北海道ボールパーク F ビレッジ」のような集合体であり、体育・文化的施設、スポーツ施設、商業施設、観光施設の集合エリアでございました。国内において、北海道が理想のエリアの構築をいち早く実行していたことに感動するとともに、世界への発信力の先駆けとしての行動されていることに日本人として誇りと安堵感も抱いております。

北海道ボールパーク F ビレッジは、新スタジアム「エスコンフィールド北海道」を中心にプールや芝生、樹木などの公園的な空間に囲まれ、北海道の四季を感じることができるようです。主力の新球場は、日本初の開閉式屋根付き天然芝野球場で、フィールドは地下を掘った設計のため、フロアをあまり移動しなくても球場内の試合状況がよくわかるようであり、南側は全面ガラスを使用した壁が印象的なデザインとなっております。スタジアムに隣接する座席のほか、スタジアム内にはさまざまな観戦環境が整備され、メインフロアは会場全体を 360 度見渡せる設計になっており、移動中でも行き止まらず会場を一周するほどに観戦できます。また、各フロアには北海道の旬の食材を使った料理を提供する様々なレストランがあり、パーク内にはビール醸造所で観戦者は新鮮なクラフトビールを味わうことができます。もちろん、試合を観戦するだけでなく、北海道や地域特産のさまざまな果物やデザートも豊富に取り揃えており、観戦しながら食することができます。

ビレッジ・フィールドに位置する 5 階建てのビル「TOWER11」という建物では、世界初のスタジアム内温泉・サウナ施設があり、日本初のスタジアム内ホテルのようで、観戦者は温泉やサウナに浸かりながら試合を観戦したり、自分の部屋のテラスから観戦したりすることができるようです。これまでになかった奇抜な観戦の方法は、国内外の方々への話題性として口コミされるのではないのでしょうか。

ビレッジでは、野球観戦だけでなく、教育・娯楽施設や体験施設も多数企画しているようです。スタジアム(野球場)の南側のプール周辺には、レストランやバーベキュー調理場、キャンプ場やグランピングなどの宿泊スペースもあり、夏は北海道のアウトドアアクティビティを楽しめるほか、冬はスノーワールドレクリエーションエリアをはじめ、さまざまな雪遊び空間が準備されているようです。国内外の学生の旅行先としても訪問されることが予想されますし、修学旅行生のコースとしても最良なのではないかと想像いたします。北海道は農産物が有名でございますが、収穫体験ができる最先端の農業学習施設も充実しており、子どもたちが農業を学びながら遊べる施設も充実しております。屋内外には専用遊具も設置されており経済的に負担とならない施設も準備されているよう

でございます。

令和 05 年 04 月 07 日の「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る県民意見の募集」を送信させて頂いた内容で一番気になりましたのはやはり、建築費用の予算のことでありました。地方自治体が単独で公共利用の施設を検知地区することにはどうしても予算の問題が課題視されます。建築されている北海道ボールパーク F ビレッジは、公益社団法人北海道観光振興機構が関わっている施設であり、昭和 21 年より北海道観光連盟（任意団体）の設立以来、さまざまな組織変革や事業変遷を経て、観光事業を積極化して貿易外の収支をあげるため、総合連絡機関となり、観光に関する企画をなし健全な発達を図るために結成され今日に至っております。

私共の郷里の予算計上はとてもその同一に及びませんが、その補填を民間の企業の協賛を募り、官民一体の施設としての構築を心掛けられないものかと想像いたします。北海道ボールパーク F ビレッジにおいても、いくつもの宣伝目的も兼ねた企業体が、建築には投資参加しております。北海道ボールパーク F ビレッジが具体化するまでには、半世紀以上の経済発展計画の変遷を経てきているわけですが、鹿児島も利用地の長期の放置はできませんが、長時間の持続と維持の施設を建築するためには、県内外の過去の事業成果のデータ収集し、過去の不効率の施設建設の教訓を生かしながら、詳細に吟味した後に具体化しなければ、バブル期のように数十年後不効率な文化物になっていくのではないかと想像いたします。日本の北で世界を驚かす施設を作ったのであれば、南は鹿児島が世界を驚かす存在になりたいものであります。

今や中国は世界の経済大国になっております。国内の歴史の中でも交流しやすい地域の 1 つに鹿児島も存在しているのではないかと感想を持っております。誠意をもって国外の方々との交流のモデルとなって鹿児島の発展に期待したいものであります。

鹿児島港本港区エリアは、陸・海・空より人の「集い」や「育み」の拠点となる。

昨年より鹿児島港本港区エリアの利用方針はさまざまに議論され続けている様子を報道にて知り得ておりました。今年の3月にも鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会が開かれており、計画決定の終盤の話し合いが続けられていることを再び報道で知り得ました。鹿児島港本港区エリアは自宅よりそう遠くもなく、桜島フェリー利用にて時々訪れる機会があり、訪れるたびに周りを景観しながら議論の様子を思い浮かべます。3月の検討委員会では、「県民の忌憚ない意見を募集している」という告知も脳裏に残っていたこともあり、私も県民として鹿児島港本港区エリアの利活用の理想を述べさせて頂きたいと思い筆をとらせて頂きました。

鹿児島港本港区エリアの唯一気になるのは、地震による錦江湾沿いの津波や桜島爆発による火山性津波の問題や桜島降灰の問題です。二次的自然災害の予防と対処の想定は熊本地震を教訓に設計に盛り込んでいた方が良くはないかと思えます。それ以外の視点では、SWOT分析を基にした本港区エリアの「まちづくりグランドデザイン(案)」で示されている指針は、鹿児島県民にとって十分な経済効果を期待できる構想であり、県内外の人々の憩いや安らぎの場所として意義を成すものと感想を持っています。鹿児島港本港区エリアに観光施設やスポーツ施設が建設されると仮定するならば、雄大な桜島の活動火山の様子も加味され、国内外の人々への強い印象(感動と記憶)を与えるものと想像いたします。

せっかく新しいものを作るのであれば、鹿児島港本港区エリアへ立てる建造物は100年先まで見据えたものでなければならないものと感想を持ちます。建設費はもちろんのこと、建築後の維持費や安全性の確保が十分できる採算性の高いものでなければならないと思えます。昨年より長期に渡り多くの話し合いがなされているようですが、例え議論に多くの時間を費やしてでも、県民からの意見を丁寧に傾聴し、多角的な視点から想定されることを精査し「完璧な計画」を理想として行われるべきであると思っております。現在、各地方自治体の財政事情は決して余裕のある状況ではございません。どの地方自治体においても、国財政の予算支援もしくは民間企業の出資金がなければ、大規模な公共施設を地方自治体が単独で建設することは難しい状況です。この度の鹿児島港本港区エリアの利用の話し合いにおいても、国民の税金が使われておりますので、利用案には慎重な吟味が必要であります。

昨年11月27日に作成した「鹿児島港本港区エリアまちづくりグランドデザイン(案)」では、本港区エリアを取り巻く環境の分析(SWOT分析)を踏まえ、同エリアのまちづくりに向けたゾーニングごとの視点の抽出では、以下①～⑧の視点より桜島の眺望をメインとした「人移動・活用」の「巡回型」のコンセプトが立案されております。

- ①滞在機能の導入
- ②国内外からの集客(賑わい機能の拡充)
- ③多様で特色のある機能の配置
- ④交通結節機能の強化
- ⑤エリア周辺との連携(回遊性の向上)
- ⑥安全で快適な動線の構築
- ⑦国際的な観光都市のブランドを確立するデザイン
- ⑧錦江湾・桜島の眺望を活かした景観・空間づくり

このようなグランドデザイン(案)でのビジョンはとても賛同させて頂ける立案であり、実際に各項目

が成就するならばとても理想的なことであります。私は個人的にこの案に更に付け加えさせて頂きたいことを構想しておりました。8つデザインを成就するための交通手段の動線でございます。現在、鹿児島市内での「繁華街」と市民が持つ印象の地域は中央駅周辺と天文館周辺ではないかと想像しています。しかし、この二つの地域には若干の「距離間」があり、二つの地域を訪れたいと思う市民の気持ちにも不便が生じているようにも思えます。

近年天文館には「センテラス」という賑わい環境が新たにできましたが、建設されるまでには二つの地域には若干の「賑わいの差」が生じていたのではないかと印象を持ちます。中央駅には新幹線が発着するようになり、全国の企業から注視され新しい商業施設も多く造られました。賑わいを見せている中央駅周辺と、かつての賑わいの中心地であった天文館との間では若干の「賑わいの差」が生じているように思えます。私は、この二つの地域周辺を「一帯」とし鹿児島港本港区エリアまでつなげることはできないものかと考えます。「一帯」を作るためには、交通手段の充実が大切ではないかと思うのです。その1つとして既存する路面電車の定刻巡回路線の運行です。「中央駅」から「鹿児島駅」までの路面電車を福岡や都心の地下鉄、東京都の山手線のように各駅を短い時間の定刻に巡回するように運行させ、乗車する人々が分かりやすく便宜良く移動できる手段を提供すべきではないかと考えます。理想とするデザインでは、「中央駅」から「鹿児島駅」までの路線において路面電車の定刻10分～15分間隔の巡回路線を運行させてみてはと考えます。

偏った見方かもしれませんが、個人的には鹿児島市民の間でも賑わいを感じる二つの街を行き来したいと思う気持ちには「距離感」があるような気がいたします。その心理は、市・県外から訪れている人々も同様ではないかと思っており、その心理を解消するためにも路面電車の定刻巡回路線の運行によって気持ちの中の「距離感」を短くする必要があるのではないかと思います。

二つの地域を結ぶ中途地域には、数多くの商業施設や企業会社もございます。二つの地域間の交通手段が確保されることにより、商業施設や企業会社の人々の往来も便利になりますでしょうし、何よりも乗車風景からは、地域間の商業施設・企業会社の景観も乗車する人々の視野に入ります。観光で訪れている人々であれば、自分たちが住む地域と異なる地域の景観はどのような風景でも新鮮であり、記憶に残りやすいものと感想を持ちます。「思い出をお土産」とする環境の提供にもなります。

二つの地域の賑わいが交通機関の便宜性によって結ばれることで「一帯」となり「賑わい」の範囲が広がるのではないかと想像いたします。

今年(2023年)のWBC(ワールド・ベースボール・クラシック:国際野球大会)では、日本代表が国民に大きな感動を与え、生活力(活力・将来への展望)を還元してくださいました。現在、サッカー・スタジアムなど体育・文化的施設やスポーツ施設の建設問題が頓挫しておりますが、鹿児島港本港区エリアに、体育・文化的施設やスポーツ施設が建設されることになれば、エリアでも多くのスポーツのイベントが開催されるはずであり、その経済的効果は十分に県の財政を潤す因子にもなり中央駅から鹿児島駅までの巡回路線は国内外のスポーツ関係者の移動手段にも貢献するものであり、鹿児島港本港区エリアへの交通手段の便宜性は効率良いものとなります。路面電車の定刻巡回路線の運行は、スポーツで利用される方々やビジネス、観光、買い物、社会教育で利用される方々など、さまざまな方々に計画的な時間調整の安心を提供することにつながると思います。

私は、鹿児島港本港区エリアに体育・文化的施設やスポーツ施設を建設することは、経済効果を生むだけでなく、子ども教育にも大きな効果を生むのではないかと考えています。「子ども教育に効果を生む」という意味は、本港区エリアへの体育施設・スポーツ施設の建設が子どもたちのさまざまな潜在能力を開花させる環境となるという意味でございます。子どもたちに「一流を見せられる環境」の確保です。子どもたちだけに限らず、人は「見て覚える学習」により多くのことを学びます。脳科学では「ミラー効果」とも言いますが、鹿児島港本港区エリアにさまざまなスポーツ・イベントが開催できる施設を建設することができれば、県内の多くの子どもたちが便宜的に利用することができます。

私たち鹿児島県は離島の多い地域でもあります。離島の子どもたちは、鹿児島本土で開催される全国レベルの大会参加には多くの不便を強いられます。長い時間を掛け船に乗り、慣れない宿舎環境より大会に参加します。鹿児島県本土の子どもたちと比べて多くの移動準備を強いられてしまいます。当然のことながら、長旅で大会参加のパフォーマンスを整えるには労力を強いられ、生活地域であれば発揮しやすい能力も発揮できないまま、交通費用の節減のためすぐに帰省をしなければならない環境下にいます。現在、鹿児島県の離島に在住する子どもたちの中には、鹿児島県本土と変わらない身体能力や潜在能力を持ち合わせている子どもたちも大勢います。記憶に新しい活躍であれば、奄美大島の大島高校の野球部の甲子園出場などもそのよい例ではないでしょうか。出場選手の中からは、プロ野球選手の輩出も果たしています。過去の離島のスポーツ活動環境とは異なり、多くのプロ野球団体やマラソン、その他のアマ・プロの競技者が離島を合宿地として選び、その環境は離島の子どもたちのスポーツ環境にも大きな影響を及ぼしています。

国内のスポーツ界の活動環境の選択は、ICT(情報通信技術)や航路の便宜性も加わり鹿児島も含め温暖な国内の南諸島に向けられています。各離島もそのような傾向を察知し、スポーツ施設や合宿地の建設に力を注いでいます。訪れるスポーツ専門者からの技能と考え方は、現地の子どもたちの潜在能力の育成にもつながっています。鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設は、離島にあるスポーツ環境とのつながりも作ります。鹿児島の少ない子どもたちを平等に一挙に集約して育成する環境として鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設の環境はとても有意義な価値を生み出すのではないかと想像します。鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設は、離島にあるスポーツ環境とのつながりも作ることが想像できますが、離島と本土の生活の質を高める、生活の豊かさを平等とするという観点からも有意義ではないかと想像します。鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設ができれば、優秀な競技者やプロの競技者のイベントが開催されることが想像されます。いわゆる「スポーツ観戦」です。欧米では、スポーツ観戦は生活の楽しみの一つであり文化になっています。鹿児島港本港区エリアへの体育・文化的施設やスポーツ施設の建設が離島の方々にもそのような目的で利用されるとするならば、離島の子どもたちのスポーツ活動の「効率性」と本土の子どもたちとの「平等性」と共に離島の人々の生活の質を高める環境の提供にもなります。

既存している鴨池新町の体育・文化的施設やスポーツ施設なども海沿いの新しい路線にて、鹿児島港本港区エリアと連結が可能となります。今のところ交通手段は既存するバス利用が想像されますが、二つの領域のイベントに応じてシャトルバスを発車させるなど、対応の立案例は多く持てるはずで、二つのエリアの連結は、便宜的に利用可能な体育・文化的施設やスポーツ施設のエリアとして県外にも紹介できるはずで、

鹿児島港本港区エリアに体育・文化的施設やスポーツ施設を建設する目的を「子どもの教育」も一つの因子と述べましたが、具体的に述べさせて頂くならば「抑制心の環境を作ること」という意味になるかと思います。子どもたちが成長発達する過程において、精神(脳発達)を育てていくためには、「考える」という作業が必要になります。抑制心の欠如している環境では、「自らが考える」という行動に結び付きにくくなります。抑制心の欠如では、自己中心的になり、人として学ぶべき知識が少なくなり、いろいろな考え方を学ぶ行動が少なくなります。自分が叶えられない物事に対しては多角的に見るという行動が必要になります。「なぜ」という疑問を持つ行動は自分の考える力を向上させます。スポーツは、望む成果を簡単に達成することはできません。自分の思う通りに成果をコントロールすることは難しいものです。「自分のわがままを抑制する環境を与えられる」その環境は人として個人を成長させるにあたり、とても大切なものではないかと思います。

スポーツには勝敗があり、成功と失敗の環境が多く強いられます。手っ取り早く「抑制心」を与えられ、謙虚な姿勢や冷静な判断ができる能力が育まれます。社会人として持たなければならない人間としての「質」の基礎が育まれやすくなります。抑制心を育む環境はなにもスポーツだけには限りませんが、鹿児島港本港区エリアに造られるかもしれない体育・文化的施設やスポーツ施設の計画にはそのような意義も含まれていると私は考えています。そして、その施設から投資された資源は子どもたちの人としての成長として還元され、国内外の有能な人材となって、将来の日本や鹿児島の繁栄を担っていく人材になっていくのではないかと想像しています。

都心部以外の地方から世界レベルのスポーツ選手を輩出することのメリットは、輩出地の知名度を上げるだけに留まりません。出身者が所属するスポーツ界の優秀な人材を招待することができるということにもつながっていきます。私は青年期にラグビー・フットボールを経験しておりました。2019年日本で行われたラグビー・フットボール世界大会では、南アフリカ共和国が優勝いたしました。本大会参加の事前合宿地に選ばれたのは鹿児島県でございました。その経緯を想像するに鹿児島のラグビー・フットボール協会の尽力もあったと思いますが、7人制ラグビーなど日本代表となっていた代表選手が鹿児島県出身であったということも、誘地・招待できた背景にあったのではないかと想像しています。仮に鹿児島港本港区エリアの体育・文化的施設やスポーツ施設の環境が全国・世界レベルに通じる競技者を輩出する一つの因子であったとするならば、他のスポーツ団体や競技者を本県に招待する資本になるわけですので、現潮流となっている経済界の「人的資本経営」ではございませんが、全国・世界レベルに通じるスポーツ団体や競技者を本県に招待する資本になったということでもあります。今やスポーツがもたらす経済効果は地方にとって貴重なものであります。

オリンピックの選手村ではないですが、各国代表の選手は特定場所以外の移動は多く叶いません。せっかく訪れている異国の地の文化を満喫することも叶いません。訪れる土地(鹿児島)の文化や特性を満喫して頂けるような環境を提供できれば、競技参加が終わったのちにも再び訪れてくれる可能性も高まるような気がいたします。

公共投資の場合、経済発展や人を喜ばせる施設への投資には制限がございます。地方自治体ではいくつもの大型施設を公共料金で建設することなど容易ではございません。県民の税金を使用しての建設予算では高額な予算計上には躊躇してしまうのですが、予算を削ってばかりでは安全・安定の長期の維持を図ることはできません。火山灰や海沿いの塩害を考えれば、中途半端な予算は将来的に損出を生み出す要因ともなります。建設後の消耗費も考え 100 年後を見据えた予算計上で建設計画をする方が、利

用価値は高まるのではないかと想像いたします。

最近の経済学者の話では、国際的な経済の不調・好調の波は、各国 30 年周期で訪れていると述べられています。日本はバブル期より苦難の 30 年を乗り越えようとしており、今後は好調期に入る可能性も高いといわれています。起きもしていないことを楽観的な指標としては定められませんが、何か日本が世界に発信していくことを時代に求められているような気がいたしております。この度の WBC(ワールド・ベースボール・カップ)では、栗山監督の組織経営の実際が世界の人々に評価されています。この出来事もまた日本の優勝までの過程を通して世界に何かを問いかけていたように思えます。個人的には国内のさまざまな組織経営の在り方と、平和的な国同士の競争の形が表されていたのではないかと考えています。今後もさまざまな業界を通して、日本が模範的な行動姿勢を発信していかなければならないのではないかと想像しております。

前述では、鹿児島市が提案されているサッカー・スタジアムの整備が頓挫していることに触れさせて頂きました。現在、鹿児島のプロサッカーリーグは、決して順風満帆な状況ではございません。サッカー・スタジアムの活用が県民の利益につながるかどうかの議論がなされていることも想像できます。欧米のようにスタジアム利用が単種で運営できるかどうかのイメージを持たれていることと想像いたしますが、大切なことは、スポーツを観戦する行動が自生活に楽しみを増やすことができるという点と、東京オリンピックが目指していた多目的なスポーツ施設が一つのエリアに集約されているという効率性でございます。国内でのサッカー技能レベルもワールドカップを重ねるごとに上がってきております。2022 年に行われたワールドカップ後のように人気再び盛り上がり、ドキドキするような感動を与えるレベルの高い試合が、在住するプロ・サッカー選手によって、鹿児島でも開催されることは大いに想像できるのではないかと考えております。

実際には、サッカー・スタジアムの利用もサッカーだけに特化することではなく、多種スポーツの利用も可能なシステムを採用されると予想されますので、鹿児島港本港区エリア・デザインの中に盛り込むことは決して県民に不利益なことではないと考えております。建設後の維持運営は多くの労を要することと想像いたしますが、今時期が鹿児島の特性と特色を地方に発信していくべき時期ではないかと感想を持っております。

長年、中央(都心)にばかりに権力と繁栄が集中することが課題とされ、地方の自立と発展が問題視されてきました。まさに今が地方の価値を高める潮流ではないかと感想を持っております。他の地方の方々に魅了される地域(地方)を作る。そしてその魅了する力は「本物と信頼のある付加価値を備えたもの」で発信する。リピーターを呼べない事業の立案や発信は、国民の方々の信頼を失います。鹿児島港本港区エリアへの施設投資においても投資価値が個人と特定の企業の意見に左右されることなく、50 年先しか見据えられない小さな投資よりも、県民の多く(7.5 割程度)が納得できる施設計画を提示した 100 年先を見据えた大きな施設投資を行うことが潮流の中でなすべき行動ではないでしょうか。

鹿児島港本港区エリアの施設投資が、県民のために多く吟味して決めた投資と県民の意識に落とし込むことができれば、鹿児島県民は覚悟を持って鹿児島の未来と子孫のために取り組むことができるのではないかと想像しております。比喩としては適切ではないでしょうが、投資額の大きい東京ディズニーランドは、人々にもたらす精神的豊かさと経済効果がとても大きい施設となっております。そのような効果は投資額が大きいだけの経緯ではないと感じております。たとえ大きな投資が行われても、施設投

資と所属者意識、利用者意識が一体とならなければ安定的な運営はできないのではないかと思います。鹿児島港本港区エリアの利用が県政として責務なのであれば、中途半端な施設を造るのではなく、県民や県外の方々にインパクトのある感動的な施設を建設した方が、文化物として県内外の人々に長い時間愛され続けていくのではないかと感想を持ちます。近年鹿児島は、さまざまな地域で大きなイベントを開催する勇気を持ちながら賑わいつつあります。鹿児島マラソンなど大きなイベントを開催することに県民は消極的な認識は軽減されてきております。鹿児島港本港区エリア利用も含めて、鹿児島の特性を国内外に発信するために、官民(公務者、住民)が覚悟を持って一体となる時期(タイミング)が今なのではないかと個人的に思っております。

お伝えしたい思いは以上でございます。鹿児島港本港区エリア利用の議論に責任感を前提に参加されている多くの方々とは異なり、無責任のような拙き理想論の記載をご容赦くださいませ。

鹿児島市在住者





受付 No. (事務局記載欄)

14/

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		() 個人		住所 [Redacted]	
性別	男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	[Redacted] (担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 . 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

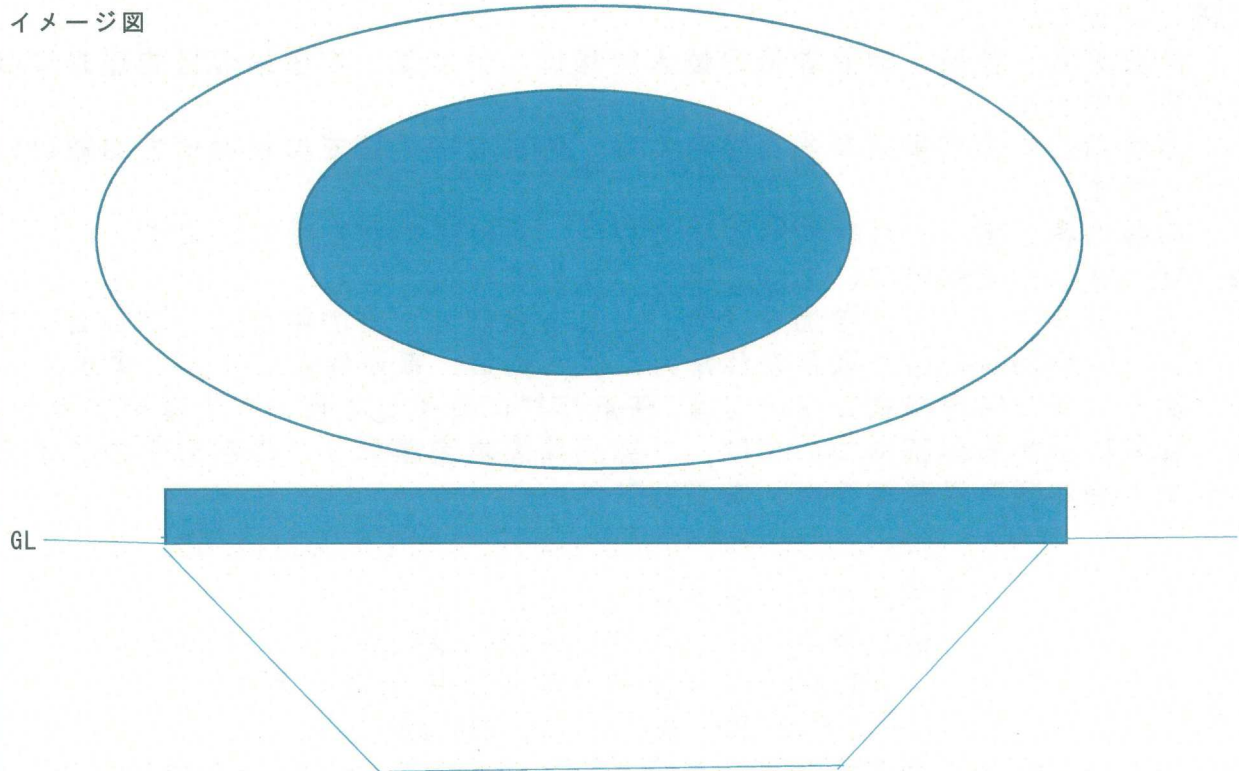
「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

- ① ドルフィンポート跡地とウォーターフロントパークの敷地に総合体育施設（サッカー場・体育館として利用出来る）を地盤を掘削して地盤高下に建設する。地上高さは2階建てに抑え、二階部分に施設管理機能を設置及び地上部には飲食・小売り施設が入れるようにする。
- ② イメージはコロッセオを地下に沈めるイメージ
- ③ 地上部1階と2階部分の飲食・アミューズメント施設には競技場側にも観覧出来る様にする。
- ④ 天井部は半分エアードーム等の開閉式屋根とする。
- ⑤ 天文館から総合体育施設までをアミューズメントを楽しむための導線とし渦巻きの様に人流を集める。
- ⑥ 掘削土は卵をターフフロントパーク前に投入し、ヨット等マリンスポーツの発着場及びボードウォークや芝生公園など海に触れる施設とする。
- ⑦ 地域のテーマは エブリディ・カーニバルで、施設名称は鹿児島トルネードとか人を引き込むものがイメージされる。

イメージ図



災害のプライオリティを考えれば降雨水害の確率が高いので、緊急貯水池として使える。

※任意様式に記載して頂いても構いません。



受付 No. (事務局記載欄)

142

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		() 個人		住所	
性別	女	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・ 40代 ・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			可 . 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

鹿児島港本港区エリアの活用策として、スタジアム建設を提案します。

鹿児島在住の方であれば観光ポイントや良さはわかっていると思いますが、県外在住の者として鹿児島の印象とは聞かれると桜島と屋久島、サツマイモ、西郷隆盛くらいです。新潟の百貨店で行われる九州フェアをTVのニュースで伝えるときはまず福岡、次に宮崎と熊本、次は大分その次に鹿児島が紹介されています。鹿児島の皆さんが考えるよりも県外在住の人は鹿児島の事をよく知りません。いままで、観光県としてどんなPRをして県民の税金を使っていたのか考える機会なのだと考えます。

現に私がそうでした。しかし鹿児島ユナイテッドFCを知り、大島紬や薩摩焼、鳥刺し、鹿児島牛、黒豚・・・さらに言えば人の温かさにも触れて今では鹿児島が大好きになり、鹿児島市にふるさと納税をするほどです。

なぜスタジアムが必要なのか。まず、鹿児島ユナイテッドFCの本拠地としての施設を作ること、全国の鹿児島のサポーターやアウェイのサポーターがSNSで紹介してくれ、無償で鹿児島県のPRができる点にあります。鹿児島のサポーターの発信力はJリーグ屈指で全60チームの中でも10位には必ず入ります。鹿児島駅から天文館を通してスタジアムにいけるルートができれば、その先々でサポーターが飲食をし、景観を写真に撮って発信し、鹿児島での体験を日本中、世界中に紹介することができると思います。現に、私は昨年、新潟から来鹿した際たくさんのツイートをしました。

それを観たフォロワーの方が「鹿児島を旅しているようで楽しかった。」「鹿児島に行きたくなった。」「鹿児島ユナイテッドFCの試合を見に行って100円の芋焼酎が飲みたい。」等声を掛けてもらいました。今後、そういう県外に住む人が、これから鹿児島に興味を持って来鹿する観光客になり得ます。

スタジアム構想の話になると必ずと言っていいほど景観の問題が取りあげられますが、高層のホテルを建設したら、そのホテルの宿泊客だけの利益にしかありません。そのホテルに何千人泊められますか？鹿児島ユナイテッドFCは1試合ごとに平均5千人程度の人がスタジアムに来所し、そこで飲食をして買い物をします。駐車場を整備すれば県内外からの来所もしやすいと思います。また、鹿児島ユナイテッドFCの専用ではなく、鹿児島の高校サッカーは全国でも強豪校がひしめく地域ですので、彼らの練習場として、また試合場として、日本代表・J1・J2のキャンプ先として、ラグビー等の競技場として、様々な用途があると思います。そのたびに選手やファンがSNSで発信したら、無料で鹿児島のPR役を買って出してくれる訳です。

こんな機会をみすみす手放すのはもったいないと思います。

既存の観光資源はたくさんあるのではないのでしょうか。それをどう活用するか。今までのやり方や既存の概念ではうまくいかなかったのではないですか？Jリーグの基本理念に地域密着があります。かつての新潟のように理解されない状況だったのが今や常に1万人以上を収容する人気チームです。鹿児島にはそのポテンシャルがあります。スタジアムは県と市が手を携えて全県民が地元の名前がついたクラブに誇りを持ち「鹿児島」の名の下、一つになれるランドマークになるはずです。



受付 No. (事務局記載欄)

143

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		()		住所	
性別	女	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・40代・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場合は担当者 名も記載)	(担当者名)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 日程次第 ☐ 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

KAGOSHIMA 本港区エリア 利活用アイデア

キャンプ施設

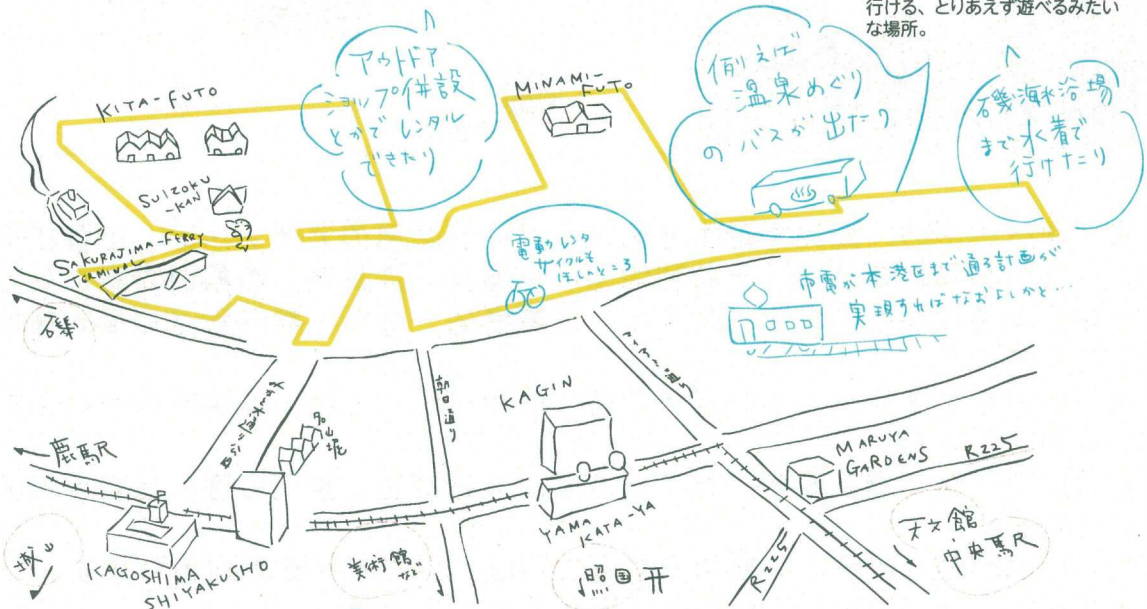
鹿児島市には気軽に利用できるキャンプ場が少ない。高額のグランピングや、利用客に限られる教育施設ではなく、気軽にバーベキューや車中泊ができる、アクセスのよいキャンプ場。災害時やイベントにも使える、気軽な憩いの場に。

無料～低額駐車場

黒川温泉などの観光地には無料駐車場があり、誰でも気軽に利用できる。1時間制限とかでなく、例えば9-17時無料とかでも、観光客や県民が拠点として利用しやすいのではないかな。

交通アクセス拠点

現状の港やバス停だけでなく、もっと繋がる拠点。市内なら天文館や中央駅以外に、キラメキテラスや磯駅、県全域までももっと繋がる拠点駅(港)。観光客が、情報がなくともここにあればどこへでも行ける、とりあえず遊べるみたいな場所。



体育館について

大きな体育館は難しいと思うが、例えば半地下で景観を邪魔しないような作り、簡単な運動やイベント施設はありかと考える。屋外にはバスケットゴールやスケボー施設などもありではないかな。

SHOP

小規模のショッピングモールで、観光客があがるような場所に。既存の店を並べるのではなく、リゾート感の演出が重要だと考える。例えば青島とか、素敵な土産屋やカフェができ、旅気分満載です。池田湖にダンケンカフェができたように、素敵なカフェが欲しい!

意見

鹿児島在住50年近くの主婦です。趣味であちこち旅行に行きますが、鹿児島県に対しては「もったいない」とか「惜しい」とか感じてしまいます。たくさんの島々や自然、アクティビティが楽しめるので、再開発が進む今、鹿児島県全体がもっと手を組んで、県内外のみんながもっと鹿児島島のよさに触れられたらよいと思います。温泉も素晴らしいけど、いまいち認知度が低かったり。日本列島の隅っこで、隣の県も遠すぎる僻地。せめてもっと鹿児島県内が繋がって旅しやすくなれば…遊びやすくなれば! 鹿児島本港区は、あらゆる場所につながる可能性のある絶好の場所です。「鹿児島島の港」になってほしいと、鹿児島県内外の人々が、「あそこにいけばどこへでも行ける、どうにでもなる」という場所になればと、この計画を提案致します。

※任意様式に記載して頂いても構いません。

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9721027

申請日:令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女
5	年代	30代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	植物のたくさん植った公園。 カフェ、シーサイドテラス、海と桜島を生かした景観の広場を希望します。 目的: 憩いの場、ふれあいの場、成長の場として老若男女過ごせる広場が良いです。 具体策: 朝の5時からでも朝市を催し 鹿児島の、食と文化を堪能できる環境にする。 そこに集まる観光客はその後天文館は流れる動線にする。 夜はナイトマーケットを行うもよし、 週末のフライデーフェスや 骨董市、蚤の市、フリマ、オーガニックフェスタなど行う。 薩摩は人をもって城となす。 人を1番に考えた 選択肢をご検討ください。 そして桜島が、見えなくなる建物を建てるのだけはやめてください。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

145

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9721055

申請日: 令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名（個人または団体）	
2	応募者名（ふりがな）	
3	住所	
4	性別	女
5	年代	10代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	ドルフィンポートは、海が近くて桜島が見えるので景色が最高です。 大きな体育館ではなくて、花火大会や夏祭り、オーガニックフェスタのようなイベントができる、広場にしてほしいです。 大きなイベントがないときは、子どもやお年寄りがのんびりできる公園にしておけばいいと思います。
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。（各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで）	

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9721057

申請日: 令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	70代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデア 第1案 総合体育館は景観上、経済効果上ほかで建設反対なので、総合体育館なしの利活用のアイデアで応募します。 はじめに 1 昨年の「新総合体育館基本構想検討委員会」とは何だったのでしょうか？ 体育館の機能や規模、経費、施設の配置などを検討する委員会なら理解できる。しかし、この委員会が場所の選定まで決める権限があったのは理解できない。 しかも、企画・立案・提案(たたき台)した部署がスポーツ振興課である、まちづくりの専門家や高齢者、障害者、子育て世代の代表者は誰も入っていない委員会だったのでは。 2 場所の選定にしても6カ所しか挙げられていなかったが、他にも候補地はなかったのでしょうか。民有地(イオン鴨池店ほか)や鴨池ドームなど しかも評価基準に「景観」が入っていない。これを入れると順位が入れ替わっていたと思う。ドルフィンポート跡地(以下ドル跡地)に最初から場所ありきの結論に導く評価でしかなかったのでは。 3 今回の「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」は、まさに鹿児島県行政組織図のまちづくり推進室が企画・立案する正真正銘の部署です。■の検討委員会が出した結論に左右されることなく、推し進めるべきかと思います。 ◎ よって、新総合体育館は、港湾地域であるドル跡地にはふさわしくない。(体育館建設に反対はしないが、この場所に造るのには反対です。)

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	南日本新聞 ひろば欄に投稿.JPG
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	ラップアリーナ1.png
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	ラップアリーナ2.png
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

鹿児島港本校区エリアの利活用のアイデア

第1案 総合体育館は景観上、経済効果上ほかで建設反対なので、
総合体育館なしの利活用のアイデアで応募します。

はじめに

1 昨年の「新総合体育館基本構想検討委員会」とは何だったのでしょうか？
体育館の機能や規模、経費、施設の配置などを検討する委員会なら理解できる。しかし、この委員会が場所の選定まで決める権限があったのは理解できない。
しかも、企画・立案・提案（たたき台）した部署がスポーツ振興課である、まちづくりの専門家や高齢者、障害者、子育て世代の代表者は誰も入っていない委員会だったのでは。

2 場所の選定にしても6カ所しか挙げられていなかったが、他にも候補地はなかったのでしょうか。民有地（イオン鴨池店ほか）や鴨池ドームなどなど
しかも評価基準に「景観」が入っていない。これを入れると順位が入れ替わっていたと思う。ドルフィンポート跡地（以下ドル跡地）に最初から場所ありきの結論に導く評価でしかなかったのでは。

3 今回の「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」は、まさに鹿児島県行政組織図のまちづくり推進室が企画・立案する正真正銘の部署です。■の検討委員会が出した結論に左右されることなく、推し進めるべきかと思います。

◎ よって、新総合体育館は、港湾地域であるドル跡地にはふさわしくない。（体育館建設に反対はしないが、この場所に造るのには反対です。）

私は世界中を旅することが好きで、その時思うことは、世界の有名な観光地・公園は、基本的には広い敷地（芝生等）に、樹木や草花、水（噴水や池）で成り立っているような気がする。英国ロンドンのハイパーク、米国ニューヨーク市のセントラルパークなどなど。

*別添資料

この世界の公園と比べるとドル跡地はあまりにも狭いが、しかし水の部分・錦江湾と雄大な桜島を入れると世界一の公園になります。

国内でも（娘の住んでいる）横浜市によく出かける。横浜中華街で食事を取った後は、山下公園/港の見える丘公園、そして横浜港を散策する。この公園がなければ「一度行ったからもういい」と別な所で食事を済ませてしまうだろう。

この3者の相乗効果がまち全体を魅了し多くの観光客を呼び込んでいる。

この地に多くの人が集まると、自ずと周りにはホテルが建ち並び、交通網が発達し道路も整備されて、どんどん発展してきているように思う。

ドル跡地は観光の新名所になり得る地である。ここに体育館（サッカー場）など箱物を建設するのは強い違和感が生じる。この地を訪れた人がこの箱物を見て、鹿児島県民が物笑いの種になることだけは避けたい。

では、私のアイデアはというと、

ドル跡地の道路側（ビル群との境）には、樹木を植え、その樹木（森林？）の所どころに、カフェやミニギャラリー、土産店舗、休憩所、ベンチ等を置く。

中央部には大型の噴水公園を造り、その周りには、鹿児島の偉人の銅像公園、フラワーパーク（一部は市民花園）イベント広場。中央の縦断道路わきは桜並木にする。道路下の部分（ウォーターフロント）はバラ公園と芝生公園など。

私のアイデアはあまりにも一般的で斬新さに欠けている気がするので、一般公募かプロにお任せした方が無難です。そうすれば、県民・市民、観光客がわくわくしながら散歩に遊びに遠足に出かけたくなるような都市型緑地公園になること間違いなし。新観光名所かつ世界が注目する港湾都市になることでしょう。

要は、指宿のフラワーパークと県立吉野公園の良いところを取り入れた緑地公園を造ってほしい。※今イラストを描いていますが、うまく描けず逆効果になりそうなので添付しません！

もう1点は、このドル跡地付近にバス等の総合交通センタービルを造り、ドルフィンポートと天文館と中央駅を一直線結ぶバスコースを設定し回遊性を確保する。また、高速バスや遠距離路線バス、観光バスの発着場にする。

これにはNHKさんの協力・賛助が不可欠です。というのもドル跡を考える時どうしてもNHKさんがネックになってしまいます。このNHKビルの1、2階部分を交通センターとして借りて1階はクルーズ船やバス等のチケット売り場と観光案内所、2階は観光物産展示場、郷土料理店。ラーメン店ほか等に利用する。無理なら1階部分だけでもいいのですが。

〔唐突な提案なのでNHKさんは大迷惑で門前払いでしょう。でも、なぜこの一等地にNHKビルが建っているのですか。NHKはすべて私たちの受信料で賄われています。いわば公共の建物だから・・・〕

これが不可能なら、鹿児島駅まで延伸してここから折り返しドル跡地経由中央駅までバスコースも検討する価値はあるのでは。

もちろん、現在ある種子島屋久島高速船の発着場と中央駅を結ぶコースが最も簡単な方法ではありますが。

第2案（願ってはいないが仕方がないので。）

総合体育館の規模を縮小し、体育館の周りを樹木で覆い景観に配慮する。さらに屋上を平面にし、展望台として県民に開放する。

総合体育館の施設配置図の武道部分を切り離し、メインアリーナを主とした建物にする。球技と武道を一つにまとめる合理性は特にないので、弓道場と武道場は現在の地に新築する。二分することで、（巨大な）大型の総合体育館ではなく、よりコンパクトになり、圧迫感も軽減され景観も少し良くなる。

できれば、地下1階、地上2階にして、高さをできるだけ低く抑えてほしい。

もし、メインアリーナだけでは不足なら、別途、本来の体育館を別な場所に建ててもいいのではないか。（これは立派な教育施設なので谷山の文教地区でも可？）

さらに、昨年の委員会の施設設置案では、ほんのわずかに展望デッキがあるだけでここを使用する人のみのデッキである。外階段で屋上にも上られるように設計し、県民の誰もがいつでも、ここからも錦江湾と桜島が眺められるような場所にしてほしい。

メインアリーナを主とした体育館の参考例類 *別添資料

私が住んでいた米国ケンタッキー州にあるラップアリーナであるが、ここはほぼすべての体育種目（バスケットボール、バレーボール、バドミントン、テニス、スケート、卓球、剣道、柔道、等々）のほか、コンサート、ライブ、大規模講演・展示場、大会議場など何でもできる。まさにスポーツコンベンションの名にふさわしい建物になるのではないだろうか。

第2案のアイデアは、スポーツコンベンション（総合体育館）を縮小し、少しでも緑地面積を増やすことです。これ以外は、第1案を縮小した配置になります。

最後に、この第2案で心配することは、スペースが開いた残りの場所にサッカー場を建設する案が浮上するのではないかと危惧しています。これは絶対に反対です！

♂

♀

 rateyourseats.com | 1600 x 1200 jpeg | 4

ページ 画像サイズ

画像は著作権の対象となります。

360度でレキシントンを体験



レキシントンで探検するもの

詳細を見る



鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号:9721072

申請日:令和05年04月16日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	30代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	新しいテーマパークの案 特定の時代や文化をテーマにするのではなく、鹿児島島の歴史や偉人、島特有の文化、神話などを全て盛り込んで、新しい世界観を作り、非日常空間(異世界に転生したかのような)を楽しめるテーマパークを提案いたします。 ベースは[スチームパンク]や[レトロフューチャー]のような、どこかレトロな雰囲気をイメージしています。 パーク内は大きく分けて(1)飲食エリア、(2)体育館や屋内施設、イベント用エリア、(3)大型の遊具やアスレチックのエリアとします。 (1)飲食エリア 大きなフードコートのような、台湾の屋台のような、お祭りや縁日のような、楽しみながら食事ができるエリア。 イベントとして、1ヶ月から3ヶ月限定のお店スペースをいくつか作ります。開業前のお試し出店、県内外の有名店からの期間限定出店、流行りのスイーツなど。 何度来ても飽きさせないようにお店を完全に固定せず、ランキングやアンコールなどもできれば、そのために訪れる人も増えるのではないかと思います。 (2)体育館や屋内施設、イベント用のエリア パークのシンボリックな建物になると思いますが、体育館は外から入館。パーク内からは、眺望の良いレストラン等の飲食エリアとは少し違う楽しみ方ができる飲食店。県内各所の観光案内所、屋内広場、グッズのショップ、民芸品や特産品売り場など。 外観も内装もテーマを徹底することは大事だと思います。 (3)大型の遊具、アスレチックのエリア

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

新しいテーマパークの案

特定の時代や文化をテーマにするのではなく、鹿児島県の歴史や偉人、島特有の文化、神話などを全て盛り込んで、新しい世界観を作り、非日常空間（異世界に転生したかのような）を楽しめるテーマパークを提案いたします。

ベースは「スチームパンク」や「レトロフューチャー」のような、どこかレトロな雰囲気をイメージしています。

パーク内は大きく分けて（１）飲食エリア、（２）体育館や屋内施設、イベント用エリア、（３）大型の遊具やアスレチックのエリアとします。

（１）飲食エリア

大きなフードコートのような、台湾の屋台のような、お祭りや縁日のような、楽しみながら食事ができるエリア。

イベントとして、１ヶ月から３ヶ月限定のお店スペースをいくつか作ります。

開業前のお試し出店、県内外の有名店からの期間限定出店、流行りのスイーツなど。

何度来ても飽きさせないようにお店を完全に固定せず、ランキングやアンコールなどもできれば、そのために訪れる人も増えるのではないかと思います。

（２）体育館や屋内施設、イベント用のエリア

パークのシンボリックな建物になると思いますが、体育館は外から入館。パーク内からは、眺望の良いレストラン等の飲食エリアとは少し違う楽しみ方ができる飲食店。県内各所の観光案内所、屋内広場、グッズのショップ、民芸品や特産品売り場など。

外観も内装もテーマを徹底することは大事だと思います。

（３）大型の遊具、アスレチックのエリア

テーマパークのメインエリアになりますが、テーマを元にした大型の遊具。大人も楽しめるアスレチック。

巨大迷路や宝探しゲームなどもできるように設計。

海の向こうの桜島にも同じエリアが広げられればもっと面白いことができると思います。

大きな帆船もしくは、蒸気船、フェリーを改装してテーマパーク仕様にする、錦江湾を含めた広大なパークになります。

船は結婚式場などとして利用もできるのではないかと思います。

以上。ざっくりとした案ですが、世界観をしっかり作りこんで、スタッフの衣装なども徹底して雰囲気を出せば、飽きのこない楽しいテーマパークになると思います。

飲食エリアの出店情報や、宝探しゲームのヒント、イベント情報などは、もちろん YouTube チャンネルで配信します。



受付 No. (事務局記載欄)

148

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		(きんこうわんくるーず) (株) 錦江湾クルーズ 岩村 義昭		住所	鹿児島市城南町 2 4—7 8
性別	男	年代 (○で囲む)	10 歳未満・10 代・ 20 代・30 代・40 代・ 50 代 (60 代)・70 代・ 80 代以上	電話 番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	(担当者名 岩村)
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否		

※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。

※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。

※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。

※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。

※ 提出された資料については、返却いたしません。

※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。

※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。

※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

受付 No. (事務局記載欄)

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

「鹿児島本港区エリアの利活用アイデア」につきまして

・鹿児島県の「稼ぐ力」の向上を目指す目的のため、

「鹿児島の観光拠点スタジアム」としての活用を提案いたします。

従来の城山公園からスタートする鹿児島観光を、本港区ドルフィンポート跡地からスタートさせる形態に変えることから始まります。

鹿児島県には素晴らしい観光地が数多くありますが、交通アクセスの弱さから観光客が目当ての観光地がどこにあるのか、どうやって行くのか等基本的な部分で他県に遅れを取っているように感じます。「マイカーやレンタカーでナビを使って勝手に行ってください」と言うのは余りにも不親切だと思います。

大型クルーズ船で来られた外国からのお客様はどうすればいいのでしょうか？

鹿児島に来たら、まず「観光拠点スタジアム」に行けば県内各地へご案内できる施設や交通手段が分かれば観光客の利便性は大きく向上します。水族館もすぐ近くにあります。

観光バスターミナル、タクシー乗り場の設置と海岸側に錦江湾内小型クルーズ船の発着場を整備することにより、国立公園、ジオパーク、桜島を海から観る中心地として、また霧島、始良、垂水、鹿屋、根占、佐多、指宿等の観光地へのお客様の海上交通アクセス手段が完成します。

観光バス、タクシー、クルーズ船発着場として、施設としては観光案内窓口、観光バスやクルーズ船乗船案内・乗船券売場、待合室、トイレ、屋上は桜島展望場所として活用できる施設があれば十分です。食事はキッチンカーが停められるスペースを作ればよいと思います。もちろん駐車場スペースは必要です。

市電がドルフィンポート跡地まで延伸されることにより、新幹線で来られる観光客が集まり、湾岸道路がマリンポートかごしまから本港区を通り仙巖園まで完成すれば、大型クルーズ船の観光客が集まります。

鹿児島県の人口は約160万人、鹿児島市の人口は約60万人ですが、錦江湾を取り囲む市町村には約40万人の県民がいます。

この「観光拠点スタジアム」から鹿児島市を始め県内各地へ観光客を誘導できる手段を持つことは、鹿児島県全体の発展のため、鹿児島の「稼ぐ力」の向上を図ることができる大きな一手段だと考えます。

体育館やサッカースタジアムという構想だけにとらわれず、合わせて「観光拠点スタジアム」としての活用、整備をご検討いただければと考えます。

以上

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！（アイデアを直接入力できる専用ページです。）



受付番号: 9721105

申請日: 令和05年04月17日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	男
5	年代	30代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	否
8	以下にアイデアを記入してください。	富士山の麓には自然豊かなキャンプ場(ふもとつばらキャンプ場)があり集客も出来ます それにならってキャンプ場件自然豊かなイベントスペースがあれば利用したいと思う方はかなり多いと思います 町中に自然豊かな土地を保つ面でも環境保全の面でも大きな意義があると思います ふもとつばらキャンプ場と同じように折角雄大な山が有り折角広い土地が空いたのだからそれを有効活用しないのは勿体無いと思います 折角の景観を阻害しかねない高さの有る建物を建てるではなく貸しスペースのような広場があるだけでも利用する県民は多いと思います
9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

150

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを募集します！(アイデアを直接入力できる専用ページです。)



受付番号:9721178

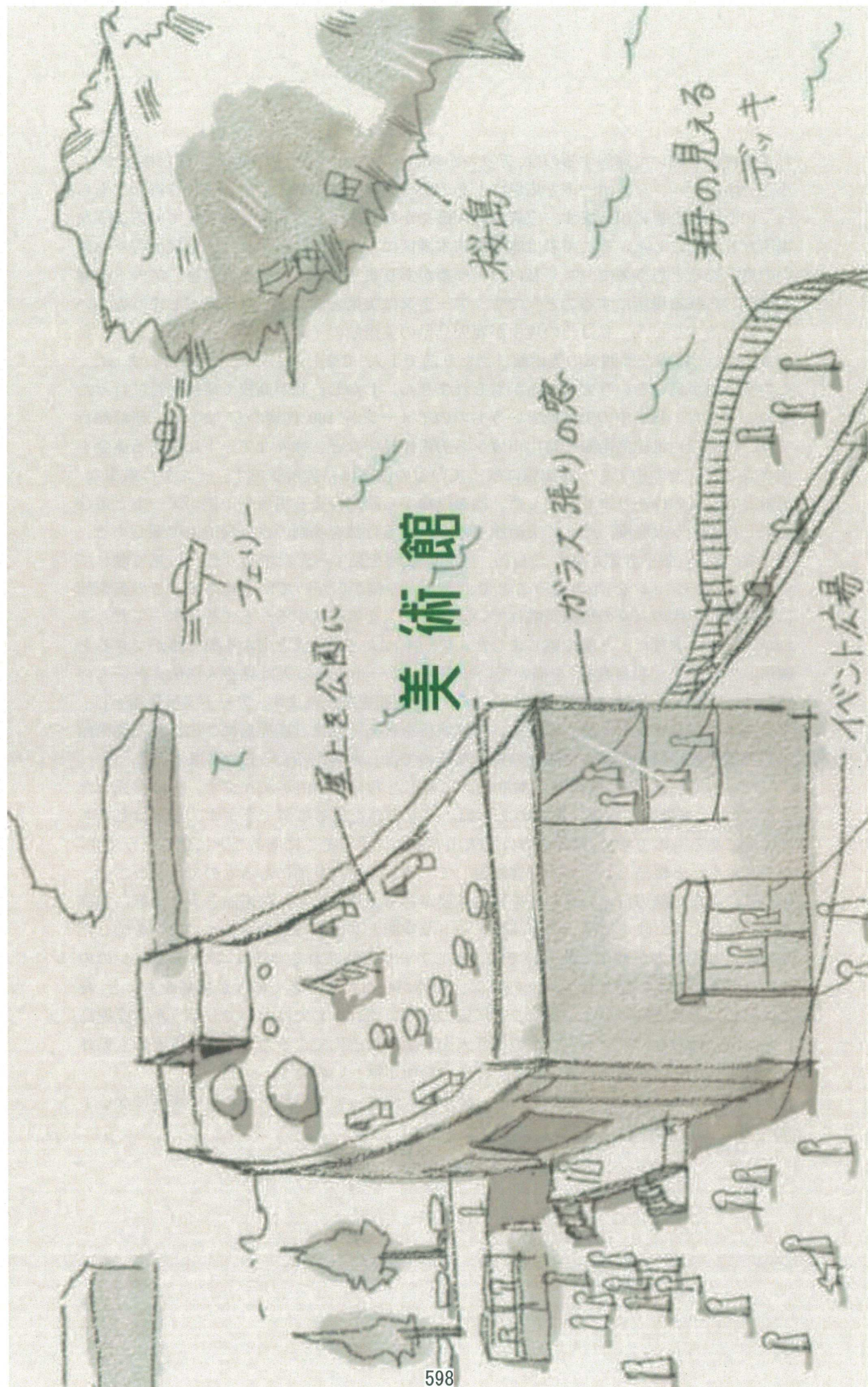
申請日:令和05年04月17日

番号	項目名	入力内容
1	応募者名(個人または団体)	
2	応募者名(ふりがな)	
3	住所	
4	性別	女
5	年代	10代
6	電話番号	
7	プレゼンテーション参加の可否	可
8	以下にアイデアを記入してください。	私が本港区と聞いて連想するのは、デッキから見える青々とした海と悠々と佇む桜島です。小さい頃はドルフィンポートと広場の、あの明るい雰囲気が好きでよく連れて行ってもらっていたことを思い出します。家族連れの賑やかな声の中、桜島に見守られているような場所だと感じました。そこで私は鹿児島市本港区に「美術館」があれば、県民の方々の憩いの場となると思うのです。私には一つ夢があります。それは鹿児島県を「アートを身近に感じられる場所にする」ことです。アート又は美術と聞くと、身構えてしまう方もいらっしゃるでしょう。私はその理由が鹿児島県美術館のイメージにあると思います。私自身、静かで厳肅な雰囲気美術館は当たり前で1人で楽しむものだと思っていました。その空気感が良いという方もいるかもしれませんが、私が高校で研修旅行に行った時のことです。私の中の美術館というもののイメージが180度変わりました。研修旅行では、金沢21世紀美術館や富山市ガラス美術館見学など、様々なアートに触れる機会を頂きました。その中でも一番記憶に残っているのは富山県美術館です。そこには厳肅な美術というものはありませんでした。絵を見ながら語り合える場所や子供がアートと遊びを楽しめるような庭園。そして美術館の周囲にある自然を映画のような迫力で楽しめる、大きなガラス 張りの窓がありました。一つの絵画を見てみんなで語り合う。見て触れてコミュニケーションを取り合うことで、人と人の輪が広がっていく美術館。この美術館には幅広い年代の人々の笑顔が溢れていました。人を笑顔にすることこそがアートだ。それがアートの本質だ、と肌で感じました。アートは人と人、人と何かを繋ぐ事ができると確信しています。私自身絵を描いていますが、アートを作る人は見る人に伝えたいものがあり、見る人は「これはなんなんだろう?」と疑問を持たれます。アート又は美術とは、コミュニケーションだと思うのです。研修旅行を終えて私は「鹿児島にこのような美術館があれば、多くの人にとって憩いの場になるのでは」と考えるようになりました。 そして、そのような美術館が本港区に必要な理由があります。先ほど述べたように、本港区からは、迫力のある錦江湾と桜島を見ることができます。桜島は私たちの身近にあるものですが、県外の方は活火山がそこにすぐそこにあることに驚くそうです。私たちはもっと桜島というものを

9	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	無題19_20230414001819.JPG
10	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
11	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	
12	別途資料を添付する場合にご利用ください。(各資料10MBまで、添付資料の合計が20MBまで)	

私が本港区と聞いて連想するのは、デッキから見える青々とした海と悠々と佇む桜島です。小さい頃はドルフィンポートと広場の、あの明るい雰囲気が好きでよく連れて行ってもらっていたことを思い出します。家族連れの賑やかな声の中、桜島に見守られているような場所だと感じました。そこで私は鹿児島市本港区に「美術館」があれば、県民の方々の憩いの場となると思うのです。私には一つ夢があります。それは鹿児島県を「アートを身近に感じられる場所にすること」です。アート又は美術と聞くと、身構えてしまう方もいらっしゃるでしょう。私はその理由が鹿児島県美術館のイメージにあると思います。私自身、静かで厳粛な雰囲気美術館は当たり前で1人で楽しむものだと思っていました。その空気感が良いという方もいるかもしれませんが、しかし、私が高校で研修旅行に行った時のことです。私の中の美術館というもののイメージが180度変わりました。研修旅行では、金沢21世紀美術館や富山市ガラス美術館見学など、様々なアートに触れる機会を頂きました。その中でも一番記憶に残っているのは富山県美術館です。そこには厳粛な美術というものはありませんでした。絵を見ながら語り合える場所や子供がアートと遊びを楽しめるような庭園。そして美術館の周囲にある自然を映画のような迫力で楽しめる、大きなガラス張りの窓がありました。一つの絵画を見てみんなで語り合う。見て触れてコミュニケーションを取り合うことで、人と人の輪が広がっていく美術館。この美術館には幅広い年代の人々の笑顔が溢れていました。人を笑顔にすることこそがアートだ。それがアートの本質だ、と肌で感じました。アートは人と人、人と何かを繋ぐ事ができると確信しています。私自身絵を描いていますが、アートを作る人は見る人に伝えたいものがあり、見る人は「これはなんなんだろう?」と疑問を持たれます。アート又は美術とは、コミュニケーションだと思うのです。研修旅行を終えて私は「鹿児島にこのような美術館があれば、多くの人にとって憩いの場になるのでは」と考えるようになりました。

そして、そのような美術館が本港区に必要なだと考える理由があります。先ほど述べたように、本港区からは、迫力のある錦江湾と桜島を見る事ができます。桜島は私たちの身近にあるものですが、県外の方は活火山がそこにすぐそこにあることに驚くそうです。私たちはもっと桜島というものを客観視して、それが当たり前にあるものではないこと、他の県にはない魅力だということを知る必要があると思います。美術館と大きな窓に美術品の一部のように映る桜島。美術品やアートな空間と共にある桜島を見て、何かを感じたり考えたりする人が増えて欲しいです。もしアートで生まれるコミュニケーションの中に桜島があったら。語り合う人々の目に、桜島が映ったら。多くの人が桜島をもっと身近に感じ、そして気づかなかったことに気づかせてくれるのではないのでしょうか。鹿児島にしかない魅力を、アートの力、つまり人を笑顔にし感化できる力で県民の方々にも県外から来られた方にも発信していける。そんな場所が欲しいのです。私は鹿児島が大好きです。だからこそ、多くの人にとって鹿児島がより良い場所になるように願っています。





受付 No. (事務局記載欄)

151

「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」

応募申請書

(ふりがな) 応募者名 (個人・団体)		() (個人)		住所 ()	
性別	男	年代 (○で囲む)	10歳未満・10代・ 20代・30代・ 40代 ・ 50代・60代・70代・ 80代以上	電話番号 (団体の場 合は担当者 名も記載)	()
プレゼンテーション参加 の可否 (○で囲む)			☒ 可 ☐ 否		

- ※ 次ページの「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディア」応募様式は、「鹿児島港本港区エリアの利活用に係る検討委員会」の検討資料として、公表する場合があります。ただし、応募者名・住所・電話番号の個人情報は公表しません。
- ※ 応募者名・住所・電話番号の個人情報については、本事業の目的以外には使用しません。
- ※ 応募内容に機密事項がある場合には、応募者の責任で権利保全をお願いいたします。
- ※ 応募内容の展示、公表に関する権利は、主催者が優先保持します。
- ※ 提出された資料については、返却いたしません。
- ※ プレゼンテーション参加を「可」として申請した方の中から、プレゼンテーション参加者として選定された方には、後日、事務局より連絡します。
- ※ 次ページの応募様式については、任意様式に記載して頂いても構いません。
- ※ 募集に関する詳細については、「鹿児島港本港区エリアの利活用のアイディアに関する意見募集要項」をご覧ください。

【提出先・お問い合わせ先】

鹿児島県土木部港湾空港課本港区まちづくり推進室
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号

TEL: 099-286-3665 FAX: 099-286-5629

「鹿児島県電子申請共同運営システム(e(いー)申請)」

URL: <https://shinsei.pref.kagoshima.jp/4K2ABecG>

「鹿児島港本港区エリアの利活用アイデア」

応募様式

鹿児島港本港区エリアの利活用のアイデアを記載してください。

別紙参照 (2 枚)

※A3 用紙向けに作成してます

※任意様式に記載して頂いても構いません。

最高の観光と人々の豊かな交流（鹿児島本港区利活用案）

■ 利活用案の概要

最高の観光と人々の豊かな交流 をテーマに本利活用案を作成しました。

エンターテインメントメインの観光施設を新たに創出し、スポーツ・コンベンションセンターと併せて、多くの利用者が交流可能で心身と社会的な健康を向上させる多目的緑地スペースも確保します。

また、交通アクセス大きく向上させ、県民・来客者がアクセスしやすい環境を作り、桜島や、種子島・屋久島等の離島の船を利用した観光旅の拠点機能の強化にも繋がります。

以下に、利活用案の特徴6つをご紹介します。

■ 利活用案の特徴 6つ

①スポーツ・コンベンションセンター
スポーツ・コンベンションセンターは、スポーツ・コンサート・国際会議・企業展示イベント等、多目的に利用可能な施設とされています。

それにあわせ、施設横のオーブンスペースは、マイアミ通からの導線を考慮し、天文館から歩いてきた人がワクワクするよう、な、本港区の玄関口として意匠設計された空間で、更に、イベント利用にも対応します。

②エンターテインメントゾーン

サンタモニカピアのようなウッドデッキ上に、あごししま水族館と連携して、桜島の雄大な景色を背景にした独創性高い観光施設を目指します。

また、PFIを活用するエリアを設けて施設整備・運営者を募集し、民間事業者と連携します。

更に、イベント船・クルーズ船が停泊できるものとします。

③親い・多目的ゾーン

多目的な緑地広場で、現在の施設をそのまま活かすことを基本とします。

利用する人々の、心身と社会的な健康（ウェルビーイング）を、目指し、また、広場を利用した様々な屋外のイベントにも対応します。

④かごしま市電延伸

かごしま市電の延伸整備を行い、鹿児島中央駅から本港区への直接アクセスを可能にします。

これにより、観光客・公園利用者の人の往来数を増加させます。

⑤マイアミ通り賑わいゾーン

天文館と本港区の人の流れを相互に向上させる為、歩きたくなる高度な歩道空間を整備します。

また、本港区のイベント等にあわせて歩行者天国を実施し、賑わいを創出します。

⑥桜島・屋久島・種子島等、船を利用した観光旅の拠点

本港区の整備は、した、種子島等の船を利用した観光旅の拠点をブラッシュアップさせます。また、鹿児島市電延伸の効果により、利用客増加も見込めます。

桜島は、日帰り観光も多く、本港区の利用施設との連携した相乗効果は高いと想定されます。

※北埠頭の界界・奄美航路は、別ターミナルへの移転検討が必要



事例：大阪梅田OS



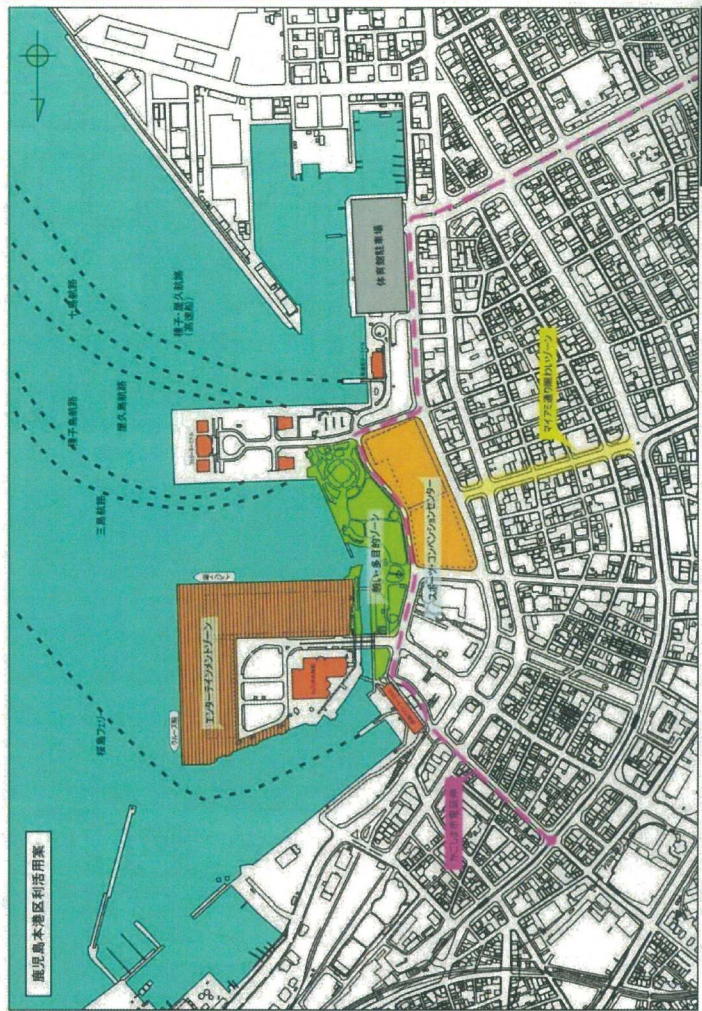
マイアミ通り



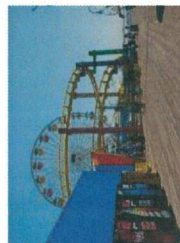
細文お登山観光
(鹿児島)



桜島フェリー



本港区の玄関口に
ふさわしい意匠設計



事例：サンタモニカピア
(アメリカ)



かごしま水族館



イベント利用



親いの空間



かごしま市電



桜島フェリー電停？

鹿児島本港区利活用案

